

## 会 議 録

会議の名称		令和元年度第 1 回つくば市スポーツ推進審議会		
開催日時		令和元年(2019 年) 5 月 7 日 開会 15 : 00 閉会 17 : 00		
開催場所		つくば市消防庁舎 3 階多目的ホール		
事務局 (担当課)		スポーツ振興課		
出席者	委員	阿江 通良、山口 香、金谷 麻理子、黒田 健祐、 糸賀 睦夫、齊藤 まゆみ、加藤 賢、橘 香織		
	その他	つくば市スポーツ推進計画関係各課		
	事務局	<b>【市民部】</b> 星野次長、萩原スポーツ振興担当理事  <b>【スポーツ振興課】</b> 伊藤課長、飯村係長、武笠係長、宮本主任、竹内主任、 山下主事、井上主事		
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	3 人
非公開の場合はその理由				
議題		1 平成 30 年度つくば市スポーツ推進計画進行調査票について		
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 議事 4 その他 5 閉会			
1 平成 30 年度つくば市スポーツ推進計画進行調査票について (事務局から議事について説明があった。)				

## 様式第1号

会 長： 資料の見方で何か疑問はありますか。

幾つか見ていただいたと思うのですが、今日は評価が大きな議題です。例えば、以前の評価が4で、30年度の評価が2になったもの、2はついていないけれども、前年の29年度と比べて評価が落ちたもの、そこら辺にちょっと頭を置きながら進めていこうかなと思います。

また、評価4の中でも疑問があるものについては意見をいただきたいと思います。

84項目を1件ずつ順番にとすると、とても2時間で終わりませんので、15番目あたりまで1回質問いただいて、それからまた30番から、そういうふうにして進めたいと思います。

それでは、早速ですが、きりがいい18番あたりまでで、何かこれはどうかというのがありましたら遠慮なくおっしゃってください。よろしくお願いします。

例えばナンバー3の課題で、SNSの発信ができたという評価ですけれども、どの程度認知ができたのか、評価としては4で、よくできているのですけれども、いかがでしょうか。

スポーツ振興課： 大会やイベントごとにフェイスブックをやっておりまして、リーチ数の把握はできているのですけれども、これを指標にするのは難しいのかなと思っておりまして、例えば、成果の欄に、そのリーチ数などを入れて対応できればというふうに検討したいと思っているところです。

会 長： 結構です。

ほかにいかがでしょうか。18番あたりまで、3あるいは4と比較的良好い評価がほとんどですけれども。

委 員： ナンバー2のスポーツ教室の開催というところで、評価そのものというより、今回、車椅子バスケット4名と書いてあるところを担当させて

いただいた立場から、実際に参加された方の御意見も含めて御紹介したいことがあるのです。

今回、再募集に対しても、参加人数が少なかったということですが、それでも開催していただいて、私個人としてはありがたいなと思っていて、感謝申し上げます。

参加された方は、結構健常者の方が多くて、健常者の方も障害者スポーツに対する関心が高いのだろうなということはどうかがえたのですけれども、申込みを断念された方からお声をいただいて、一つは、申し込みの方法が難しいという御意見だったのです。

私も実際申し込みのURLのページを開いてみたのですけれども、いろいろ記入して、そして、メールをまた戻してもらって、さらにこちらをクリックしてくださいという、そういうやりとりが必要だったのかなと思うのですが、途中で断念された方もおられたので、特に障害をお持ちの方、あるいは御家族は、なかなかそういったツールに慣れていない方もいらっしゃるということで、今後の参考にさせていただければということが一つです。

あと、今回、特別支援学校にチラシをまいていただいたかと思うのですけれども、実際学校に通われていた方のお母様からお聞きすると、実はそういう案内って学校の先生から生徒さんに下りてくることはほとんどないらしいのです。校長先生が、紹介して何か怪我があったときのことを危惧されるということで。私もそれを終わってから聞いたもので、事前にお伝えできなかったのですが。

ですので、先ほどのSNSもそうなのですけれども、こういった手段が良いのかは、引き続き私もいろいろ考えて御相談しながら良い方法が見つかればと思います。こういった意見を今後の参考にさせていただければと思います。以上です。

## 様式第1号

会 長： どうですかね。周知方法を考えないといけないということですかね。

スポーツ振興課： 1点目の申し込み方法なのですが、申込みいただいたのが「茨城電子申請サービス」というところになります。まず、県に報告して、それでアドレスをもらって、市のほうに登録するというような二段構えになっていまして、ちょっとわかりづらいところもあるというのが本音のところでは。

実は、「利用者登録せずに申し込む方はこちら」という選択をすると、直接市のほうに来るような形にもなっているのです。それに関しまして、細かく周知していければと思います。

2点目、特別支援学校のほうは今聞いたところなので、今後検討させていただければと思います。

会 長： よろしいですか。結構問題があるかなと思います。是非確認をしてもらって、何かあればいろいろ手立てを考える必要があると思います。ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。

委 員： 17番です。これは、17番に限ったことではないのですが、ちょっと確認したいことがありまして、この17番は、評価としては順調に進んでいる。それはそれでいいことなのですが、目標値の設定の仕方というのは、市としてはどのようにやっているのか、例えば、30年のインストラクター実施回数の目標値は370とあるのですが、実は、前年には709という結果が出ているのに対して、要は半分程度の目標値で次に進んでいるという状況になるわけですね。次の指標も同じような状況があると思うのですが、この辺の目標設定の仕方とその評価というのは、どのように考えているのかというところを確認させてもらえないかと思ひまして、いかがなものなんでしょうか。

## 様式第1号

会 長： これは、健康増進課ですかね。ほかの部分も幾つかある。

結構たくさんありますね。

委 員： そうですね。既に達成しているものも実績値以下の目標を設定しているところが。

事務局： 確かに17番に関しましては、ほかもそうだと思うのですが、29年度の実績値が709なので、30年度の目標値は、通常なら少し数字を上げてというところだと思うのですが、29年度と同じになってしましまして、できれば次の目標値は、これは担当課の判断なのですが、できれば上げるように検討していただければと思っていますけれども、どうでしょうか。

健康増進課： 確かに、実績というのは伸びているという状況で、30年度の目標値は、当初26年にスタートしたときに概ねこの辺で行こうということで設定されていた数字ではありますが、実績値とは大きな乖離がございますので、31年度はその辺を加味して、目標値のあり方というか数字の考え方について、再確認して設定していきたいというふうに考えております。

会 長： 評価は順調に進んでいるので、4でいいとは思いますが、その数字の入れ方とかそこら辺の環境。18番まではほかにはいかがでしょうか。

委 員： ナンバー8ですね。子供のスポーツ活動の推進ですが、この目標値と実績値の読み方が、単位もないのでよくわからないというのと、これだと県の事業に参加しようということなのですが、市が何をしたかがこれだとちょっと読みづらいので、つくば市の教育指導課として何をしたかというのをこの中でわかるように書かれるといいのではないかなと思います。

教育指導課： スポーツチャレンジというのは県事業なのですが、つくば市

## 様式第1号

は、茨城県の中で、投げる力が非常に弱いということで、お手玉走ら  
って、お手玉を目標するラインまで投げた数字、その数字を50%に  
できるようにしようということをつくば市独自に取り組みました。

実施していた学校数は多くなかったのですが、子供たちがいき  
いきとやっけて、遊びながら投げる力をつけるということで、す  
ごく有意義な事業だったと思うのです。

ただ、それがなかなか周知されていないというのが現状だと思いま  
すので、今年度も子供たちのスポーツテストの結果を見て、どのよう  
に、どの種目を選べば、楽しく取り組むことができるかということ  
を模索していきたいと考えております。

委員： 実績値の読み方というのは。

教育指導課： 17とか33が何を意味するのかというのは、多分これは学校数なの  
かなと思うのです。

委員： 30年度はゼロですよ。

教育指導課： そうですね。

会長： でも、上には14校と書いてありますよね。

教育指導課： そうです。ここは、間違いだと思うのですが、実際、自分も  
やったのでゼロではないことは確かだと思います。すみません。

会長： 是非確認をしてください。去年は17校で、ことしはゼロという単位  
です。お願いします。

委員： 多分今のようなことがたくさんあって、数値の読み方とか書き方が  
ちょっと不明瞭というか、わかりにくい。皆さんはちゃんと評価され  
ていると思うのですが、私たちがこれを見たときに、どう評価して  
いいのかわからない部分があって、例えばナンバー4の成果に「指定  
管理公園数が減ったことにより利用人数が50%減少し、スポーツ教室  
参加数が減少した」と書いてあるのですが、これはどういうふ

うに私たちは評価していいのか、減少することを目指しているから、これが成果、その読み方がわからないところが1点あります。

それから、ナンバー7の子供のスポーツ活動の促進ということで、大会に参加する子供たちへの支援を行ったということですが、これは非常に重要な事業ですし、増えていて43、実績値、目標が書けないというのはわかりますが、これと先ほどの目標値、実績値の話の中で、私は市の行政がよくわからないのですが、そもそも目標値はどのように設定されているのかという話なのですけれども。

予算が多分あると思うのですね。予算によって補助を受ける子どもの人数が設定されるとか、目標値が設定されていて実績値が出ているのか。その辺の設定具合がわかりません。ですから、先ほどの700と370という乖離も、もしかしたらそこにあるのか。幾ら目標値設定しても派遣できるだけの予算がなければ、そもそもだめだからということなのか。その辺がわからないので、御説明いただければ助かります。

会 長： 至るところにあるのですけれども、いかがでしょうか。

事務局： 予算があるものに対しては、その予算を参考に指標を設定しているところと、担当課によっていろいろですね。例えば予算を200人分とっているのであれば、こちらの資料のほうも200人ということになるかもしれないし、その辺は各課担当なので何とも言えないのですけれども、そんな感じで設定はしております。

委 員： この設定の仕方というのは、おのおののところもあると思うのですけれども、考え方として、予算が1,000万しかないのに2,000万の目標設定をしていいのかということです。

目標を立てる前提というのは、各部署に概ね出されているのか、それともいないのか。そこら辺の指示というか、それは全体で共有されているところだと思います。それがあかないかで、多分この書きぶ

## 様式第1号

りも変わってきて、実績値と目標値に差異が出てしまうので、もしそれがなければ、今後はそういうことをしていきましょうねという話になるので、その辺をちょっとお伺いしたいということなのです。今あるのか、ないのか。

会 長： 目標を設定するというような共通の基準とかそういう考え方はあるのかと。

事務局： 明確にはございません。担当課に任せていますので。そういったことを今後考えていかなければいけないのかなというふうに思っております。

委 員： 初めてなので、勉強しながらの質問で的外れてしまったらすみません。

これって、多分つくば市スポーツ推進計画をもとに施策をやっていると思うのです。その数値目標として、成人の週1回以上のスポーツの実施率を65%以上にするとか、基本目標があって、ある程度大きな目標に向かってこれをやりましょうということで多分やっていると思うのですね。

目標にどの程度近づいているのか、どう解釈すればつながるのかというところを知りたいのですが、読んでいて、個別には数字が出ているので、こういう課題があるというのがわかるのですけれども、大きな目標の数字にどうつながっているのかというのが、個人的に今見ていて知りたいと思ったところですね。

会 長： 多分これでどうのというのは、なかなか難しいと思うのですね。昨年度、計画をつくり直したわけなのですけれども、そのときに調査をしたのですね。かなりの資料も後ろに載っていると思うのですけれども、調査した結果があって、そういうもので評価するしかしようがないかなと思う。本当は、今おっしゃったように、これが積み重なって、



様式第1号

どういうほうにつながるのかというのが出ていれば一番いいのですが、今そうになっていないですよ。それはどうですかね。どうですか、事務局のほう。

事務局： 計画は、31年2月に策定されまして、その前に、市民がスポーツをどこまで重視しているか、満足しているか、そういったアンケート調査をさせていただきます。

それをもとに5年に1回の、中間の見直しをしたところでございます。

会長： 本当は、積み重ねで毎年出るように体系的にできていればいいのですけれども、そうはなっていない。

委員： 評価としては、金額で出すか数で出すかですが、書くほうも書きづらいただろうと思います。

100万円の予算を組んで1件で終わっちゃったという可能性もあるわけですから。

書き方としては、これはかなり無理があると思うので、ここで見ても難しいし、担当課で書いても報告と結果が誰に報告していいかわからない。この表では、わからないですよ、極端な話。以上です。

会長： おっしゃることはよくわかります。一応、数字をある程度入れて進めようということだったので、こういう結果になっていますが、まだ改善の余地は非常に多いと思っております。ありがとうございます。

まだ意見が出そうですけれども、とりあえず一歩進んで、今度は19番から39番ぐらいまでで何かありましたらお願いします。

皆さんに考えていただく前に私から。28番の国際交流というところ、これが評価2ということなのですけれども。外国人選手の割合を30%とする目標なのですが、実績値が昨年度に比べて、がた落ちしていて、参加費の増額が原因だと書いてあるのですけれども、そこら辺はいかがでしょうか。

## 様式第1号

国際交流室： 御指摘いただきましたとおり、29年度と比べますと、かなり参加者が減っている状態です。外国人に限らず全体が減ってしまっていて、今年度の実施に向けては、対象の年齢層を少し広げるとか、周知の方法を再検討する形で、なるべく外国人選手の割合30%に向けて取り組みを進めたいと思っております。

会 長： 参加費はどのくらい上がったのですか。べらぼうに上がったということではないのですか。

国際交流室： 参加者の年齢によるのですけれども、大人ですと500円だったものが1,000円になった形で、倍にはなっています。

会 長： 多分、対象をもっと広げればということですか。

国際交流室： 今ですと小学生も参加いただいているのですけれども、実は未就学児にかなりニーズがあるのではないかという意見が実行委員からも出ていまして、参加費という意味では、かなり下がってしまう可能性があるのですけれども、ニーズがあるところを広げて参加者を増やしたいと考えております。

会 長： フットサルのほかに種目を増やすとか、そういう計画は特にはないのですか。

国際交流室： 現状では、フットサルという形で検討を進めているところです。

会 長： ほかにいかがでしょうか。

委 員： これは、17が実績値なののですけれども、17全部がフットサルということなのですか。

国際交流室： 実は、指標2のほうでプレイベントを含むとあるのですけれども、このプレイベントが28年度から実施できていない状態です。ですので、この大会参加者17%というのは、フットサルの参加者であり、トータルの参加者として外国人が17%ということになります。

委 員： わかりました。もう1点だけ。これとは多分かぶるところがあると

## 様式第1号

思うのですけれども、スポーツに関する横の連携がどの程度とれているのかというところでいうと、先ほどのナンバー3のところ、スポーツに関する情報をこういったウェブとかいろいろなもので配信したということですね。特に、こういったイベント系は、効果がかなり期待できるかなと思うのですが、こちらはすごくよかったと書いてあるのですけれども、そこは関係なく参加費が問題だったのでしょうか。例えば値段が上がることを事前に周知したかとか、そのあたりはいかがですか。連携は。

国際交流室： 値段が上がることの周知もしており、その結果減ってしまった可能性はあるのですけれども、3番にあるような形で、市のイベントとして発信していただいていると同時に、外国人向けということもありまして、結構コミュニティがピンポイントで限られたところになりますので、その辺の周知を重点的にやっているような形もありまして、必ずしも情報の配信と連動しているかと言われますと、そこに対しては、まだ甘い部分があるかなというふうに思っております。

会 長： ほかにいかがでしょうか。

委 員： 37番なのですけれども、参加者数が激減している感じに見えるのですが、昨年度が1,509人で今年431人という数字はお間違いではなくて、減ったということなのでしょうか。

健康増進課： この「つくばウォークの日」は長く続く事業なのですが、10年たっても参加者の99.5%ぐらいの方がリピーターなのです。リピーターの方ばかりの参加ではなくて、市民の方にたくさん参加していただいて運動習慣をつけさせようと、考えを変えようということで行いました。

29年度は若干減っていますけれども、これは年15回の予定を、猛暑の影響で8月の2回は中止して、13回に減らしましたが、そのときは、今までの考えを踏襲した結果、若干の減であったということです。

様式第1号

30年度は、冒頭に申しましたように、多くの市民の方に参加していただくことが重要じゃないかということ。

そもそもこの事業自体は、市からの委嘱を受けた運動普及推進員という方が、市内に110名ぐらいおりまして、29年あたりに実施した13回は、その方たちに20名ほど出ていただいて、率先して事業協力をいただくというスタンスをとったのです。

30年度は、そのイベント的なウォークの日の回数を5回に減らしまして、後の5回は、地区ウォークということで、運動普及推進員の方が、身近な仲間にお声をかけて、それでやっていただいたほうが、参加する市民の実人数が増えるのではないかということで実施した結果、その地区活動のほうが、なかなか動きが悪くて減ったという状況でございます。

委員： 新しい試みが、思い通りには行かなかったということ。

健康増進課： そうですね。平成31年度は、今までのイベント的なウォークの回数を増やしまして、地区活動のほうも同時にもう少しやってみようということを進めているところです。

委員： わかりました。

会長： そうすると、多分3ではなくて、1か2じゃないかと思うのですけれども。評価は順調ではないと思うので。

健康増進課： そうですね。2ぐらいですかね。

会長： ほかにいかがでしょうか。

委員： 19番の障害児スポーツ教室の開催なのですけれども、数値を見ますと、ほぼほぼ参加者数と目標も達成して、推移していると思うのですけれども、評価が3となっていて、これは4でもいいのかなと。

逆に、課題というところかというと、恐らく指導者の専門性が出せないとか、指導者を育成しなければいけないという新たな課題がここで

## 様式第1号

見えてきているのかなというふうにも思います。20人の目標値で常に20を超えるぐらいの参加者があることは、もう飽和状態なので、新たな教室を開く必要があるとか場を増やすとか、それともリピーターがずっといるから、新たな参加者のための機会を増やす必要があるとか、そういう取り組み方の課題というのは、何かありますでしょうか。

障害福祉課： こちらの教室に関しましては、未就学児の方が対象になっておりますので、毎年対象の方が変わってきます。同じ方が毎年やっているというわけではありません。

平成30年度に関しては、20人の目標値で実績値24だったのですけれども、24名の応募があったので、定員のほうを増やしまして24名にしたところです。

課題にあります「児童がSOSを出すのが苦手」というところなのですけれども、発達に障害があるお子さん等々が通われているところなので、なかなかその場の雰囲気になじめないなどの課題がありまして、インストラクター以外に障害福祉課の理学療法士や作業療法士といった専門職が定期的に関わることで、お子さん一人一人の特性を見られるように改善を進めているところです。

委員： では、ニーズに答え切れていないというわけではなくて、今あるキャパでちょうどいいと。これを増やすということではないのですね。

障害福祉課： そのように考えております。

会長： ほかにいかがでしょうか。

委員： 25番のフィットネスプールの利用の件なのですけれども、本来、指標のところに収支とのバランス等も必要なのかなと思うのですが、市としては、収支は関係なく、利用者が増えれば健康増進にプラスだというふうに考えられているのか。その辺はどうなのですか。

文化芸術課： 指定管理者制度を導入しておりまして、当然受益者負担に見合った

金額をいただければ一番いいのですが、条例上、高齢者につきましては減免措置をとっておりますので、年々利用者は増える方向にあるものの、どうしても歳入のほうを追いつかない状況でございまして、条例も含めた制度上の改善などが先々必要かとは考えております。

会 長： 多少人数が増えていけばいいとは思うのですけれども。

次、今度は、40番から57番でいかがでしょうか。ここには、2の評価のものが幾つかあるのですけれども、どうでしょう。例えば42番、2がついているのですけれども、これは、スポーツ施設の整備で、予算に限りがある中でいろいろ御苦勞いただいているとは思うのですけれども。公園・施設課の方お願いします。

公園・施設課： 30年度ですけれども、筑波北部公園のテニスコート4コートの修繕で予算を計上したのですが、予算がついたのが2コート分で、残りは31年度に移行という形です。

計画が1年ずれることになったので、やや遅れているという形の評価をさせていただきました。

会 長： だから公園・施設課のせいではないと。予算がなければできないのは当たり前ですからということですね。

ほかにいかがでしょうか。

45番のつくばウェルネスパークの管理は、去年は4だったのですけれども、今年は3になっています。この辺はどうでしょう。45番です。

スポーツ振興課： 平成30年度につきましては、ウェルネスパークが、国体等のリハの大会の開催のため、施設を休館させていただいたり、クリーンセンターの基幹的改良工事に伴い24日間ほど休館させていただいたりしまして、その間施設が止まってしまうため、利用者が離れてしまったというところがあります。29年度も同じような状況ではあったのですが、それよりも人数が減ってしまったというところで、前年度よりは評価

様式第1号

を下げさせていただいて、3という評価になっております。

会 長： 29年度と特段に変わったことがあったというわけではないと。

スポーツ振興課： クリーンセンターの改良工事では、4日間ほど増えたことと、30年度に限っては、国体のリハの開催があった点もありまして、それが大きかったかなということです。

会 長： ほかにいかがでしょうか。

委 員： ちょっとわからないことを教えていただきたいのですが、今の45番の30年度支出額と収入額というところで、これは支出が8,200万ぐらいですか。45番です。収入が250万ぐらい。

スポーツ振興課： 平成30年度収支額は、つくば市からの支出入なので、支出額は、つくば市から指定管理者に支払った金額や工事額、収入額は、関彰商事からのネーミングライツで収入している額になっております。

委 員： ということは、既にこれだけのお金が、人の出入りにかかわらず出ていくという考え方でよろしいということなのですかね。

スポーツ振興課： そうですね。利用人数にはかかわらず出ていくことになっています。

委 員： それについては、つくば市としては、持続可能なという理解でよろしいですかね。指定管理者に払っているということは、要するに指定管理者のもうけに関係なくこれだけは出ていくわけですよ。これは今のところは、このぐらいは仕方ない施設なのだということで理解して。

スポーツ振興課： 人件費もありますので、また財政のほうとも協議した結果の支出ですので、これはしょうがないのかなと。

会 長： ウェルネスですから、多少のあれはしょうがないかなと思うのですが、けれども。

確かにこの目標値は、いろいろ見にくいのですね、すごく。

あと、55番と56番をまとめて、スポーツ指導者の養成及び資質の向

## 様式第1号

上ということですが、これも目標値と実績値がえらくかけ離れているのですが、これはどういうことでしょうか。

教育指導課： まず、55番のほうなのですから、これは多分県の事業なので、つくば市でどうこうという問題ではないのですが、学校数が減ったことが一つの原因として考えられると思います。56番のほうは、これは目標値がおかしいと思います。多分100%という意味で設定したのかなと思うのですが、実際、参加人数なので、これは来年度、目標設定するには、訂正しなければいけないかなと思っております。

会 長： 是非一度確認をお願いいたします。

あとはいかがでしょうか。前の計画を策定したときも、指導者の養成とかそこら辺が話題になっていたと思うのですが、ほかにどうでしょうか。よろしいですかね。

次は58から71までです。1という評価もありますし、いろいろ問題があるところがあると思うのですが、いかがでしょうか。

62番ですが、これは評価が1なのですが、実施できなかったということですね。

教育指導課： これは、部活動に関することなのですから、昨年度からつくば市では、朝練をなくしました。反発する教員もいたのですが、全部活動顧問、体育主任、学校長を含め研修を行いまして、つくば市ではこういう考え方であるよということで実際に行いました。

今年度から県の事業としまして、部活動指導員の派遣というようなことが始まりました。つくば市としては、茨城県のほうに24名お願いしたところだったので、実際には16人でスタートしております。ただ、部活動指導員というのもいろいろな縛りがありまして、20歳以上、先生の免許を持っていない人、年間210時間以内と、そういった縛りがあるので、これから検討すべきことだと思うのですが、



様式第1号

も、今年度からは、部活動指導員ということで研修を行っていく予定  
でいます。

会 長： 去年は、指導員がいらっしやったけれども、参加される方がいなか  
ったと。

教育指導課： 部活動指導員という制度が今年から始まりましたので。

会 長： そういうことですね。だから評価できないというのが、正確な。

教育指導課： 今年度からは評価できません。

会 長： 1というよりは、そういう評価にしたほうがいいかなと思います。  
ほかにいかがでしょうか。つくば市で今24名は少ないですよ。

教育指導課： 部活動顧問プラス外部コーチというような形で。

会 長： 少ないですね。

委 員： 65番のつくばマラソン開催事業の件で教えていただきたいのですが、  
こちら、救護体制の充実とマラソンを科学するという事で非常に特  
色があるおもしろい取組みだと思っておりますけれども、こういう取組み  
をすることで、もし医療救護件数を減らすということ自体が目標にな  
るのだとすれば、目標値の医療救護件数450に対して実績値は徐々に減  
ってきていて、今年はちょっと増えたのかもしれないのですが、実績  
として減ってきていることが、一つのいい成果なのだとすれば、そも  
そも目標値を減らしていくということは、余り考えなくてもいいので  
しょうか。すみません、私の不勉強なので教えていただければと思い  
ます。そもそもそういうことを意図した取組みなのかなと思ったもの  
ですから。

スポーツ振興課： 医療救護が必要になるというのは、毎年、天候等の要因がかかわっ  
てしまうので、一概に多かったからいけないという話ではないかな  
と思うのですが、おっしゃるとおり、減っていくのが望ましいとは考  
えております。

様式第1号

目標値の考え方については、正直今後は減らしていくほうがいいとは考えておりますが、現段階では対応し切れていないというところですよ。

会長： よろしいですか。本来は減るべきかなと思います。参加者が増えても減るほうがいいと思います。

ほかにいかがでしょうか。

委員： 73番で、公園スポーツ施設利用者数が減ったというのは、何か理由があったのでしょうか。

スポーツ振興課： 平成29年度までは、公共施設の予約システムで把握できる予約の状況から、そこで計算された年間の人数を書かせていただいておりますが、平成30年度に関しては、公園スポーツ施設は公園・施設課で管理する施設ですので、その利用者数は、公園・施設課のほうで出している人数とするのが適当であろうということで、公園・施設課で計上された人数を実績値にしたというところです。

会長： カウントの仕方が変わった、内容はわかる。

公園・施設課： こちらとしては、指定管理に任せてある自主事業等の数をカウントしていたのですが、29年度にスポーツ振興課のほうでカウントしていたのが、全ての有料施設の数でしたので、その差を直し切れていなかったために、差が出てきてしまったと考えています。ここは、まずスポーツ振興課のほうとも話して、統一的な数になるよう直すようにします。

会長： 集計方法に問題があったということですよ。もしその集計を是正したら、目標の27万3,000人に達するか、これを超えるくらいのところですか。

公園・施設課： 昨年度より10%ぐらい減っているという現状があるので、届くか届かないかくらいのところだと思います。

## 様式第1号

会 長： それによつては、評価が今4とされていますけれども、多分3とか、目標を超えればいいですけれども、そこに至らなければちょっと評価は下げたほうがいいかなと。

委 員： これが公的な指標だとすると、表に出たときに、私たちが感じる疑問は、市民の方が感じる疑問だと思うのですね。例えば、ぱっと数字を見たときに27万から14万に減っていたら、今まで順調だったのに急にここでストンと落ちるのは、多分何か原因があるのだらうなというのはわかるのですけれども、それが先ほど御説明をされたようなウェブ上の云々で公園課がどうのというと、市民の方が聞かれたときに、それはちょっとわからないよねとなるので、集計の仕方によって減るとわかっているのであれば、目標値からして修正しておくというように、少しきめ細やかにしていただけるとわかりやすいなという感じがします。

これだけを見た人には、なかなかわかりづらいところがあるので、そうすると、一般の市民の方が見られたときに、何かお手盛りでやっているんじゃないのというふうに思われても残念なので、自己評価は自己評価できちんとされていると思うのですけれども、それがわからない人にもわかるような、先ほどおっしゃられたように、この指標が一つでいいのかとかそういったところから少し御検討をいただけると、いいのかなという印象を持ちます。

会 長： 今、アドバイスいただいたように、市民の人が見て、よくやっているな、あるいはちょっと足りないな、足りないのでちょっと予算を取ってとか、そういうふうにかつこうのを使うといいかなと思います。

今度は最後までいかがでしょうか。例えば78、79が、ずっと2とか3なのです。これはスポーツの日を設けるとかそういうことなのですけれども、この辺はどうでしょう。

## 様式第1号

スポーツ振興課： 特に「スポーツの日」として制定はしていないのが現状です。

「スポーツフェスティバル」を毎年やっておりますので、それをもってスポーツの日とかえさせていただいて、ただ、開催日が毎年決まったものではないので、特に制定はしていないのですけれども、こういったイベントをやっているということで3をつけさせていただきました。

会 長： 以前の資料を見ていたものすみません。評価3で結構かなと思います。

79はどうですかね。このポイント制の導入はうまくいっていないということですね。健康増進課のほう。

健康増進課： つくば健康マイレージ事業ということで、5カ月間、食事、健診、健康づくりのための運動、その三つに取り組んでいただいた方にポイントを差し上げて、最終的には抽選によって商品を差し上げているという事業なのです。

30年実績は、1,000人を超えたのですけれども、例えば先ほどのいきいきプラザの運動教室参加者の方にも積極的にお声をかけたりとかした結果、結構伸びたのですけれども、まだまだ、2,000人の目標値には至っていないというのが現状です。

引き続き、前向きに取り組むべき事業ということで、31年度も同じ予算を計上しまして、やっていこうということでございます。

会 長： これから進め方を工夫する必要があるということですね。

ほかにいかがでしょうか。全体として。

29番に戻りますけれども、つくば市の体育協会との連携及び事業の補助ということで、ここを見ますと法人化云々という言葉が書いてあって、体育協会を法人化するという考えがあるようですが、こちら辺を説明いただけますか。

## 様式第1号

スポーツ振興課： 持続可能な組織にするためには、法人化が必要だというふうに考えております。現在体協のほうでも法人化を進めているところであり、つくば市としても、スムーズに移行できるように手順等について助言や指導を行っていきたいと考えております。

また、法人格をとった後、どのように運営していくかが重要だと思いますので、そういった場合に人的な支援もできればと考えているところです。

会 長： お金が1,900万円ぐらい流れていますから、そこら辺の経理もちゃんとするために法人化したほうがいいかなと。初めはちょっと大変かもしれませんが、是非お願いします。

ほかにいかがでしょうか、全体として。

萩原理事： 現在つくば市のスポーツ振興担当理事と同時に、つくば市の体育協会の会長をしているものですから、この問題にもかかわってしまして、実は、法人化の問題は、平成24年度から、つくば市の決算監査で、指摘されておりまして、その理由は、登録数及び予算事業費から公益性等の観点で法人化に取り組むよう、また、健全な会計等の運営を行うようにスポーツ振興課としても指導しろということだったのです。ところが、自治体のほうも、体育協会のほうもあまり話が進まないということがあって、たまたま、平成29年に私が体育協会の会長になったときに、これは手をつけざるを得ないなというふうに思ったのです。

その一番大きな理由は、今はやりの言葉で言えば、体育協会はブラック企業です。体育協会には2人の職員がいて、仕事をたくさんやっているのだけれども、それに対して正当な対価を得ているかといえ、全くそんなことはない、ということ为先月の体育協会の総会で話をさせていただきました。

平成27年の4月から、法人化を進めることは総会では決まっていた

にもかかわらず、お互いが何も動いてこなかったわけですが、やっといろいろな準備をいたしまして、先月の25日に市長宛てに体育協会の会長として、つくば市体育協会法人化に向けての支援のお願いという正式な文書を出しました。

それについて、もう既に市のほうは、何がしかの動きをこれからしていこうということになっています。

組織そのものの自立と同時に、自治体から正当な支援をいただく裏づけのためにも、これは法人化しかないと決断をいたしまして、今話を進めています。

体育協会だけで、事業性を持って業務を展開して、それで自立できるという話でもありませんので、自治体の協力を得ながら徐々に自立を高めていくという手順を踏んでいきたいという考えでございます。

会 長： 是非よろしくお願ひします。スポーツの地位が社会的にも随分上がってきたので、ちゃんとした組織をつくって、もちろん予算もいただくという、そういう方向に是非お願ひいたします。

ほかにいかがでしょうか。

委 員： この評価とはちょっと違う観点で御質問させていただきたいのですが、先ほどのナンバー28のスポーツを通じた国際交流というところで、今まではフットサルをされてきたというのはわかるし、十分成果も上がってきていると思うのですが、2020が来年ですので、オリンピック・パラリンピックに関連して、また、今年が茨城国体もワールドカップラグビーもありますし、計画には筑波大学との連携というものも書いてあるのですが、そんなところから国際交流という発想があつて、来年はこういう調査票にそういったことが出てくる可能性があるのかどうかということをお伺ひします。フットサルに固執せずに、もうちょっと違う発想をすると、やりやすさも逆にあるのかなと思ったので。

## 様式第1号

国際交流室： この事業に関しましては、一応つくば市の国際交流室が事務局をさせていただいているのですが、筑波大ですとかアントラズですとか、かなりいろいろな団体に主導的に参画していただいて一緒にやっているものですので、これを別のものに切り替えるというのは、すぐには難しいかなと思います。御指摘のとおり、国際交流のあり方はいろいろ考えられるかと思いますが、宿題とさせていただきたいと思います。

委員： 国際交流室だけではなくて、スポーツ振興課、体育協会、スポーツ少年団としても、日独の同時交流とかをやっておりますので、単なる少年団に任せるのではなく、各課がチームをつくって、そういう事業を是非盛り上げていくと。

こういった事業を知らない方もいるので、広報を含めて、つくば市全体に人ごとじゃないと感じてもらえればいいのかという感じがしますね。

会長： 外国人選手の割合というのは、この評価手法を変えてみたらどうですか。

例えば、つくばマラソンにも外国人の方が来ますよね。それから交流ができるかどうかはわからないのですが、イベントの中でいろいろな方が参加されたら、これはもう十分な交流ですし、今委員がおっしゃったように、2020年、つくばだとスイスチームが来ますから、そういうのも含めてはどうかなと。国際都市つくばというのに、このぐらいの人数ではちょっと恥ずかしいので、頑張って、何万人というぐらいの交流があると思うのですよね。そのぐらいのことをやるために、この評価指標を変えるのは一つのやり方かなと思います。

国際交流室： ありがとうございます。今は、スポーツを通じた国際交流というタイトルの中で、ワールドフットサルに特化したものになっているので

## 様式第1号

すけれども、今御指摘いただいたつくばマラソンですとか、各課の事業で海外の方が参加されているものもあると思いますので、そういったものを全て取りまとめた形で指標ができるのかどうか検討させていただきたいと思います。

会 長： ほかにいかがでしょうか。

スポーツ振興課： スポーツ振興課としても、その辺は検討していきたいと考えております。

会 長： 国際都市つくばだから、外国人選手の参加をぐっと上げるように。全体的になのですけれども、中間の計画をつくったときに、部署間の交流とか、筑波大学との交流とか、連携体制について話し合ったと思うのですけれども、そこら辺は、これを見たところ順調に進んでいると解釈してよろしいですかね。どうでしょう。

今日来ていただいたいろいろな部署の間でうまく連携をして、スポーツ振興課が、音頭をとってうまくまとめていただくというのが、計画を策定したときの宿題だったと思うのですけれども。

事務局： スポーツ推進会議というのがございます。29、30年度は、審議会の様々な内容をフィードバックするという形にさせていただいたのですけれども、31年度につきましては、できれば1回は開催し、他の部署と連携しながらスポーツ振興に当たっていきたいと考えています。

会 長： よろしくお願ひします。今年から始めて、2020年にすごくうまく行くようになれば、それでオリンピックのレガシーなどという言い方をすれば、残っていくかなと思うのです。なので、いろいろなところの連絡がうまくいくように努力いただければと思います。

各課で評価をつくってもらっているのですが、今皆さんおっしゃったように、数字は上がっていますけれども、わかりにくいのですね。そこら辺を今後改善していく必要があるかなと思います。



## 様式第1号

是非部局で集まったときに検討していただければ、意外と大きなテーマになるような気がします。

では、委員の皆様よろしいですかね。

委員： 指標について、是非御検討いただきたいのですが、1から4と、あとスラッシュとか評価できないという区分になっていて、4が一番上なのですが、日本人のイメージとして、5じゃないかと思うのですよね。

2からスタートするのもどうかと思い、そうかといって、ABCDといわれるとちょっと、そういう意味で、4が最高でいいのかも是非御検討をいただければと思います。何か遠慮がちに4をつけているのかなと私最初は思ってしまったので。

あと、「おおむね順調に進んでいる」と、「順調に進んでいる」は、そんなに差があるのかなと思いました。順調に進んでいるというよりは、すごくよくできたとか、目標値をすごく上回ったとか、何かもっとポジティブさがあっていいと思うのですよ。

目標値をはるかに超えている実績もあるので、1から5までつけて、さらにSクラスを設定するとか、もっと評価を高くしていく方法もあったのかなと思ったので、是非検討していただきたいと思います。

会長： これは、決まりがあるのですよね。つくば市とか、国がこういう評価をしているとか。

事務局： それは、独自の評価基準です。

会長： 大学の評価は、こういうやり方をするのですよ。大学の授業がどう進んでいるかというのは、副学長の経験からいうと、こういうやり方なのですよね。

事務局： 30年度はこういった評価なのですが、31年度の進行管理表は、市民が見ても、見やすくわかりやすいものに改善していけるよう検討

様式第1号

していきたいと考えております。

会 長： 是非よろしく申し上げます。

皆様にいろいろとご意見いただきました。見たところ、まだ記述の方法等も改善の必要がありますけれども、とりあえず30年の評価については、この管理調査票でしていただき、是非各部局で、今日いただいた意見等をもとに修正いただければと思います。

特にないようですので、この件についての審議は打ち切りたいと思えますけれども、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

会 長： では、次第によりますと、その他になるのですけれども、何か議論をしておいたほうがいいのかありましたら、お願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

会 長： ないようですので、この会議はこれで終わりということにしたいと思います。

令和元年度第1回つくば市スポーツ推進審議会 次第

日時：令和元年5月7日（火）15時00分から

場所：消防庁舎 3階多目的ホール

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理について

5 そ の 他

6 閉 会

---

〈配付資料一覧〉

○つくば市スポーツ推進審議会委員名簿

○〔資料〕平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

## つくば市スポーツ推進審議会委員名簿

No	氏 名	任 期	備 考	経 験
1	阿 江 通 良	2017年9月1日～ 2019年8月31日	筑波大学名誉教授 日本体育大学特別招聘教授 教育学博士	
2	金 谷 麻 理 子	2017年9月1日～ 2019年8月31日	筑波大学体育系准教授	
3	山 口 香	2017年9月1日～ 2019年8月31日	筑波大学体育系教授	
4	鈴 木 勝	2019年4月15日～ 2019年8月31日	つくば市中学校体育連盟会長 (大穂学園つくば市立大穂中学校校長)	新 任
5	黒 田 健 祐	2019年3月12日～ 2019年8月31日	つくば市議会議員 (市民経済常任委員会委員長)	新 任
6	糸 賀 睦 夫	2017年9月1日～ 2019年8月31日	つくば市体育協会副会長 つくば市スポーツ少年団本部長	
7	齊 藤 まゆみ	2017年9月1日～ 2019年8月31日	筑波大学体育系准教授 (体育学, アダプテッド・スポーツ科学)	
8	橋 香 織	2017年9月1日～ 2019年8月31日	茨城県立医療大学保健医療学部理学療法 学科准教授 理学療法士、博士(障害科学) 車いすバスケ女子日本代表分析サポート スタッフ	
9	加 藤 賢	2017年9月1日～ 2019年8月31日	ミズノ株式会社関東営業所販売3課長 つくばマラソン第15回大会から協賛 第21回大会からランニングクリニックを開 催	
10	高 橋 靖 彦	2017年9月1日～ 2019年8月31日	秋田ノーザンハピネット株式会社 (筑波大学卒、ラート競技世界チャン ピオン)	

## つくば市スポーツ推進審議会委員名簿

No	氏名	性別	任期	備考	経験
1	阿江 通良	男	平成29年9月1日～ 平成31年8月31日	筑波大学名誉教授 日本体育大学特別招聘教授	
2	金谷 麻理子	女	平成29年9月1日～ 平成31年8月31日	筑波大学体育系准教授	
3	山口 香	女	平成29年9月1日～ 平成31年8月31日	筑波大学体育系教授	
4	八重樫 通	男	平成30年4月1日～ 平成31年8月31日	つくば市中学校体育連盟会長 (つくば市立荃崎学園中学校校長)	新任
5	北口 ひとみ	女	平成29年9月1日～ 平成31年8月31日	つくば市議会議員 (市民経済常任委員会委員長)	
6	糸賀 睦夫	男	平成29年9月1日～ 平成31年8月31日	つくば市体育協会副会長 つくば市スポーツ少年団本部長	
7	齊藤 まゆみ	女	平成29年9月1日～ 平成31年8月31日	筑波大学体育系准教授	
8	橘 香 織	女	平成29年9月1日～ 平成31年8月31日	茨城県立医療大学保健医療学部 理学療法学科准教授	
9	加藤 賢	男	平成29年9月1日～ 平成31年8月31日	ミズノ株式会社関東営業所販売3課 長	
10	高橋 靖彦	男	平成29年9月1日～ 平成31年8月31日	法政大学非常勤講師 ラート競技世界チャンピオン	

## つくば市スポーツ推進審議会委員名簿

No	氏 名	性別	任 期	所 属 ・ 役 職 等	備 考
1	福 田 史 子	女	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	元東邦大学講師	
2	職務代理 宇 木 博 明	男	平成27年9月1日～ 平成29年4月19日	つくば市体育協会 会長	4/20会長退任のため欠員
3	山 口 香	女	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	筑波大学 体育系 准教授	
4	金 谷 麻理子	女	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	筑波大学 体育系 准教授	
5	糸 賀 睦 夫	男	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	つくば市体育協会 副会長 つくば市スポーツ少年団 本部長	
6	石 黒 澄 子	女	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	つくば市体育協会 副会長 つくば市体育協会専門部会会長	
7	蔵 持 正 則	男	平成29年4月1日～ 平成29年8月31日	つくば市中学校体育連盟 会長 (つくば市立大穂中学校長)	
8	北 口 ひとみ	女	平成29年1月20日～ 平成29年8月31日	つくば市議会議員	
9	会長 阿 江 通 良	男	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	筑波大学名誉教授 日本体育大学特別招聘教授	
10	山 谷 拓 志	男	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント 代表取締役社長	

## つくば市スポーツ推進審議会委員名簿(案)

No	氏名	性別	任期	所属・役職等	備考
1	福田史子	女	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	元東邦大学講師	
2	職務代理 宇木博明	男	平成27年9月1日～ 平成29年4月19日	つくば市体育協会 会長	
3	山口香	女	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	筑波大学 体育系 准教授	
4	金谷麻理子	女	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	筑波大学 体育系 准教授	
5	糸賀睦夫	男	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	つくば市体育協会 副会長 つくば市スポーツ少年団 本部長	
6	石黒澄子	女	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	つくば市体育協会 副会長 つくば市体育協会専門部会会長	
7	蔵持正則	男	平成29年4月1日～ 平成29年8月31日	つくば市中学校体育連盟 会長 (つくば市立大穂中学校長)	新任
8	北口ひとみ	女	平成29年1月20日～ 平成29年8月31日	つくば市議会議員	
9	会長 阿江通良	男	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	筑波大学名誉教授	
10	山谷拓志	男	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント 代表取締役社長	

## つくば市スポーツ推進審議会委員名簿

No	氏名	性別	任期	備考	経験
1	福田 史子	女	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	元東邦大学講師	
2	職務代理 宇木 博明	男	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	つくば市体育協会 会長	
3	山口 香	女	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	筑波大学 体育系 准教授	
4	金谷 麻理子	女	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	筑波大学 体育系 准教授	
5	糸賀 睦夫	男	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	つくば市スポーツ少年団 本部長	
6	石黒 澄子	女	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	つくば市体育協会専門部会会長	
7	高島 好実	男	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	つくば市中学校体育連盟 会長 (つくば市立手代木中学校長)	
8	北口 ひとみ	女	平成29年1月20日～ 平成29年8月31日	つくば市議会議員	新任
9	会長 阿江 通良	男	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	筑波大学名誉教授	
10	山谷 拓志	男	平成27年9月1日～ 平成29年8月31日	株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント 代表取締役社長	



資料

平成 30 年度

つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

## つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票について

### 1 計画の進行管理

つくば市スポーツ推進計画に掲げた施策及び事業・取組に目標を設定して事業を実施し、実施状況の把握、課題の抽出等の評価を行い、解決策の検討及び次の施策展開への反映など、つくば市スポーツ推進計画の実施に向けた政策の効果的な実施に資するための取組であり、計画(Plan)－実施(Do)－評価(Check)－改善(Action)というマネジメントサイクルに基づいて、政策の推進を図り、計画を実現することを目的として行うものである。

### 2 計画の構成

本計画の基本的な考え方は、①基本理念、②基本方針、③基本目標、④数値目標及び⑤基本戦略から構成されている。

また、本計画は基本理念及び基本方針を実現するために、①基本目標、②基本戦略、③施策及び④事業・取組の四層の体系から構成されている。

そして、最後に本計画を策定したのち5年の間に、①施策の推進のために取り組む事項と②連携体制の強化について定めている。

### 3 評価の対象

評価の対象は、つくば市スポーツ推進計画に掲げた全ての事業・取組を対象とする。

### 4 評価の方法

各事業・取組の担当課が、事業の成果や有効性及び効率性を踏まえて、総合的に自己評価するものとする。

原 課 評 価	
4	順調に進んでいる
3	概ね順調に進んでいる
2	やや遅れている、改善事項がある
1	遅れている、大幅な改善事項がある
－	評価することができない事業である、終了した事業である

# つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧

No.	施策	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				H28	H29	H30
1	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツのイベント、大会、フォーラム等の開催	4	4	4
2		スポーツ振興課	スポーツ教室・運動教室の開催	3	4	4
3		スポーツ振興課	スポーツ関連情報の提供	3	3	4
4		公園・施設課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	3	3	3
5		教育施設課	学校体育施設の開放	4	4	4
6	子どものスポーツ活動の促進	学務課	中学校部活動の支援	3	4	4
7		教育総務課	全国大会・関東大会出場補助事業	3	3	3
8		教育指導課	児童・生徒の体力向上	3	3	3
9		健康教育課	体力テストの実施	3	3	4
10		こども育成課	放課後子ども教室の促進	3	3	3
11		こども育成課	放課後児童クラブの育成・支援	4	3	3
12		教育指導課	体育授業へのサポーター等の派遣	3	3	3
13	スポーツ振興課	スポーツ選手を活用した各種事業の実施	4	4	4	
14	高齢者のスポーツ活動の促進	高齢福祉課	いばらきねりんスポーツつくば市大会の開催	3	3	4
15		高齢福祉課	高齢者いきいき健康アップ事業	3	3	3
16		健康増進課	いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催	3	3	3
17		健康増進課	出前体操教室の開催	3	3	4
18		高齢福祉課	シルバークラブでのスポーツ活動の推進	3	3	3
19	障害者のスポーツ活動の促進	障害福祉課	障害児スポーツ教室の開催	4	4	3
20		障害福祉課	おひさまサンサン生き生きまつりの開催	4	4	4
21		つくば市社会福祉協議会	「みんなでDO!スポーツ」の開催	4	4	4
22		障害福祉課	体験乗馬療法事業の開催	2	4	4
23	スポーツを通じた交流の促進	スポーツ振興課	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援	3	3	4
24		文化芸術課	地域交流センターの活用	3	3	3
25		文化芸術課	ふれあいプラザの活用	3	3	3
26		観光推進課	スポーツツーリズムの促進	3	3	3
27		観光推進課	スポーツツーリズムの促進	3	3	3
28		国際交流室	スポーツを通じた国際交流	2	3	2
29	スポーツをささえる組織基盤の強化	スポーツ振興課	つくば市体育協会との連携及び事業の補助	3	3	4
30		スポーツ振興課	つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助	3	3	3
31		教育総務課	つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助	3	3	3
32		スポーツ振興課	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助	3	4	-
33		教育総務課	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助	3	3	3
34	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	3	4	4
35		スポーツ振興課	つくば健康マラソン大会開催事業	4	4	4
36		スポーツ振興課	つくば学園ウォークラリー大会開催事業	3	3	4
37		健康増進課	「つくばウォークの日」運動普及事業	3	3	3
38		観光推進課	フットパス空間整備及びイベント開催の取組	3	3	-
39		秘書課	スポーツイベントに関するつくば市の後援名義使用の承認	3	4	3
40	スポーツ施設の整備	体育施設企画室	総合運動公園等の整備	-	-	-
41		スポーツ振興課	体育施設の改修及び維持管理	4	4	4
42		公園・施設課	公園の運動施設の改修及び管理	2	3	2
43		道路維持課	ペDESTリアンデッキの整備及び改修	-	-	-
44		スポーツ振興課	体育施設耐震化事業	4	3	4
45		スポーツ振興課	つくばウェルネスパークの管理	3	4	3

# つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧

No.	施策	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				H28	H29	H30
46	スポーツ施設の整備	教育施設課	小学校・中学校の施設（体育施設含む）の耐震改修事業	－	－	－
47		教育施設課	学校施設開放事業	4	4	4
48		スポーツ振興課	県立高等学校体育施設開放事業	3	4	4
49		文化芸術課	つくばカピオ管理運営事業	3	3	3
50		健康増進課	いきいきプラザの活用	3	3	3
51		観光推進課	野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理	3	3	3
52		観光推進課	筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化	3	3	3
53	スポーツ指導員の養成及び資質の向上	スポーツ振興課	スポーツ推進委員協議会の組織及び研修	3	3	3
54		スポーツ振興課	つくば市体育協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上	3	3	3
55		教育指導課	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施	4	4	4
56		教育指導課	学校体育コーディネート事業	3	4	3
57		健康増進課	運動普及推進員の養成講座及び活動の実施	4	3	3
58	スポーツを学ぶ機会の提供	スポーツ振興課	スポーツ教室開催事業	4	4	4
59		健康増進課	いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催	3	3	3
60		健康増進課	出前体操教室の開催	3	3	3
61	スポーツの安全の確保	スポーツ振興課	スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底	3	3	3
62		教育指導課	運動部活動指導員を対象とする研修会の実施	－	2	－
63	スポーツ団体との連携・協働	スポーツ振興課	スポーツ推進審議会事業	3	3	4
64		スポーツ振興課	民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携	3	3	3
65	大学及び研究機関との連携・協働	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	4	4	4
66	行政部局間の連携の促進	スポーツ振興課	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定における連携・協議	4	4	4
67		スポーツ振興課	スポーツ推進計画の策定	3	3	4
68	国・茨城県等との連携	スポーツ振興課	国のプロジェクトの活用	3	3	3
69		スポーツ振興課	総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援	2	3	3
70		教育指導課	学校体育関連事業との連携	4	4	4
71		観光推進課	つくばりんりんロード活性化	3	3	3
72	施策の推進のために取り組む事項	体育施設企画室	総合運動公園の整備	－	－	－
73		スポーツ振興課	スポーツ施設の管理並びに利用状況の調査及び改善	4	4	4
74		スポーツ振興課	障害者スポーツの推進のための組織の整備	2	3	3
75		スポーツ振興課	スポーツ施策調査の継続的な実施と行政評価	3	3	4
76		国体推進課	茨城国体に向けた対応	3	3	4
77		スポーツ振興課	スポーツ指導者等の資質の向上及び支援	3	3	3
78		スポーツ振興課	スポーツの日の実施	2	2	3
79		健康増進課	スポーツ参加者に対するポイント制度の導入	2	3	2
80	スポーツ振興課	河川敷などのスポーツ的利用について関係機関との連携及び調査	3	2	3	
81	連携体制の強化	スポーツ振興課	つくば市のスポーツ関連部局による推進会議の創設	3	3	3
82		スポーツ振興課	スポーツ振興課による情報の集約体制の確立	3	3	3
83		スポーツ振興課	筑波大学とのスポーツ推進のための協定の締結	2	3	3
84		スポーツ振興課	国及び茨城県の関連施策との連携の促進	3	3	3

つくば市スポーツ推進計画 施策別原課評価結果まとめ

施策		事業数	平成30年度 施策別原課評価結果							
			評価 4 (順調)	評価 3 (概ね順調)	評価 2 (やや遅れ)	評価 1 (遅れ)	評価 -			取組なし
							評価することができない	終了	廃止	
1	成人のスポーツ活動の促進	5	4	1	0	0	0	0	0	0
2	子どものスポーツ活動の促進	8	3	5	0	0	0	0	0	0
3	高齢者のスポーツ活動の促進	5	2	3	0	0	0	0	0	0
4	障害者のスポーツ活動の促進	4	3	1	0	0	0	0	0	0
5	スポーツを通じた交流の促進	6	1	4	1	0	0	0	0	0
6	スポーツをささえる組織基盤の強化	5	1	3	0	0	1	0	0	0
7	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	6	3	2	0	0	0	1	0	0
8	スポーツ施設の整備	13	4	5	1	0	1	2	0	0
9	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	5	1	4	0	0	0	0	0	0
10	スポーツを学ぶ機会の提供	3	1	2	0	0	0	0	0	0
11	スポーツの安全の確保	2	0	1	0	0	1	0	0	0
12	スポーツ団体との連携・協働	2	1	1	0	0	0	0	0	0
13	大学及び研究機関との連携・協働	1	1	0	0	0	0	0	0	0
14	行政部局間の連携促進	2	2	0	0	0	0	0	0	0
15	国、茨城県との連携	4	1	3	0	0	0	0	0	0
施策の推進のために取り組む事項		9	3	4	1	0	0	1	0	0
連携体制の強化		4	0	4	0	0	0	0	0	0
合計		84	31	43	3	0	3	4	0	0
		%	36.9%	51.2%	3.6%	0%	3.6%	4.8%	0%	0%

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 1

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主任 山下弘文
施策	成人のスポーツ活動の促進		
主な事業・取組	スポーツのイベント、大会、フォーラム等の開催		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	市民が気軽に参加できるスポーツイベントや大会を開催し、市民がスポーツに参加する機会を促進させる。
	②平成30年度の活動実績	5月12日 ウォークラリー大会 9月30日 リレーカーニバル(台風により中止) 10月7日 スポーツ鬼ごっこ大会 10月13日 スポーツフェスティバル 11月25日 つくばマラソン 2月2日 健康マラソン大会

2 指標		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		指標①	リレーカーニバル参加者		目標値		900 (175)	1,080 (157)	1,100 (160)
指標種別	単位		実績値	741 (148)	1,159 (165)	1,080 (157)	1,205 (170)	1,215 (178)	0 (台風により中止)
活動結果指標	人(組)								
指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
	つくば健康マラソン参加者数		目標値		1,550	1,500	1,500	1,500	1,500
	指標種別	単位	実績値	1,442	1,463	1,394	1,687	1,526	1,546
	活動結果指標	人							

3 収支額	30年支出額				30年度収入額			
	23,234			千円	1,554			千円

4 成果	市長公約である「ランナーに愛されるまち」の実現を目指し、ランニングに関して、健康マラソンの5kmからつくばマラソンの42.195kmまで、各々の体力に合わせて大会に参加できる環境を提供することができた。また、事前練習会の開催により、ランニングの習慣づけを推進し、健康増進にもつなげることができた。 スポーツフェスティバルにおいては、新たにポッチャと車いすバスケットを加え、障害者スポーツの推進も図ることができた。
---------	---

今後の課題・取組	市長公約である「ランナーに愛されるまち」の実現を目指し、ランニングに関するイベント・大会を積極的に開催していく。 民間企業や大学、研究所等との連携協力を図り、大会・イベントのさらなる発展を目指す。
----------	---

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	多くのイベント・大会で、参加者数を増やすことができています。
-----------	--------------------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 2

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主任 竹内理恵							
施策	成人のスポーツ活動の促進									
主な事業・取組	スポーツ教室・運動教室の開催									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		市民に向けた様々なスポーツ教室を、講師を招いて開催する。							
	②平成30年度の活動実績		トレイルラン33名 体幹トレーニング66名 脳と身体のトレーニング5名 ウエイトトレーニング10名 アーチERYー17名 バレーボール45名 ランニング21名 大人のラート25名 車いすバスケ4名							
2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		教室参加者総数(成人)		目標値		230	215	250	250	250
		指標種別	単位	実績値	182	180	145	246	217	226
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	1,472				千円	493				千円
4 成果	人気の高い教室を2回開催するなど、様々な種類のスポーツ教室を広く開催することにより、スポーツとふれあう機会を多く提供するとともに、スポーツをする習慣作りのきっかけとなった。									
5 今後の課題・取組	参加者数が少ない教室もあるため、教室参加者のアンケートや他市町村・民間企業で開催している教室も参考にし、市民のニーズに合う教室を開催していく。									
6 原課評価	4	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	定員を超える申し込みの教室が複数みられるなど、スポーツ教室のねらい通りスポーツを始めるきっかけを提供できた。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 3

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華							
施策	成人のスポーツ活動の促進									
主な事業・取組	スポーツ関連情報の提供									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		スポーツに関する情報を、市報、チラシ・ポスター、Webサイト等を活用し、市民に提供する。							
	②平成30年度の活動実績		市報、チラシ、ポスター、ホームページ、Facebookを活用し、スポーツに関する情報を市民に提供した。また、いばらき電子申請・届出サービスを活用し、スポーツイベントの受付を行った。							
2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		スポーツ振興課主催事業市報掲載率		目標値		100	100	100	100	100
		指標種別	単位	実績値	—	100	100	100	100	100
		活動結果指標	%							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		スポーツ振興課主催事業HP掲載率		目標値		100	100	100	100	100
		指標種別	単位	実績値	—	100	100	100	100	100
		活動結果指標	%							
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	755 千円				0 千円					
4 成果	紙媒体やWebサイト、SNS等を活用してスポーツ関連情報を発信した。また、いばらき電子申請・届出サービスの利用により、利便性の向上が図れた。									
5 今後の課題・取組	引き続き、情報提供を行い、市民のスポーツ活動の促進や利便性の向上を図る。 なお、つくば市において、情報発信元の集約がはかられているため、スポーツ振興課において新規にSNSアカウントを開設する予定はないが、つくば市の所有する他のSNSアカウントと連携し、幅広く情報発信したい。									
6 原課評価	4	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	市民のスポーツ活動の促進や利便性の向上を図ることができたため。									



平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 4

担当課	公園・施設課	記入者 職氏名	主事 加藤 良隆
施策	成人のスポーツ活動の促進		
主な事業・取組	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	公園内スポーツ施設の管理については、指定管理者が利便性向上を図る管理運営を行っており、利用の促進については、自主事業でスポーツ教室を行い施設利用促進を図っている。
	②平成30年度の活動実績	指定管理者の自主事業で、筑波北部公園でテニス教室やテニス大会、かつらぎ公園ではサッカー教室等を実施した。そのほか、市内のスポーツ施設を大会等で利用した。

2 指標		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		指標①	公園スポーツ施設利用人数		目標値		273,000	275,000	275,000
指標種別	単位		実績値	270,999	279,287	292,094	288,291	143,613	142,574
活動結果指標	人								
指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
	スポーツ教室参加数		目標値		1,000	1,200	1,200	1,200	1,200
	指標種別	単位	実績値	938	1,621	3,497	3,890	610	552
	活動結果指標	人							

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	82,000			千円	0			千円

4 成果	平成29年度に指定管理公園数が24公園から6公園へ減ったことにより、「スポーツ施設利用人数」、が約50%減少し、「スポーツ教室参加数」が約61%減少した。
---------	---

5 今後の課題・取組	利用が多い施設は予約が取りにくい状況が続いているため、比較的空きの多い施設を計画的に改修を実施し利便性の向上を図り、利用率の均一化に取り組む。
---------------	---

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	指定管理公園が前年度と変わったため数字の比較は直接できないが、6公園の公園ごとに比較すると、スポーツ施設利用人数、スポーツ教室参加数ともどもに概ね例年通りの人数が利用している。よって、概ね順調に進んでいる。
-----------	---

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 5

担当課	教育施設課	記入者 職氏名	主事 波田直樹
施策	成人のスポーツ活動の促進		
主な事業・取組	学校体育施設の開放		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	つくば市における社会体育の振興を図るため、学校施設及び設備を学校教育に支障のない範囲で、定期的・継続的に市民の使用に供する。
	②平成30年度の活動実績	学校施設等を定期的・継続的に使用しようとする団体から、学校施設使用許可申請書が教育委員会に提出され、学校教育に支障がない範囲で学校施設使用許可書を申請者に交付した。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		使用団体数(延べ)	目標値			460	450	450	400
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	団体	470	486	458	464	466	473
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
			目標値						
		指標種別	単位	実績値					

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	5	千円		0				千円

4 成果	平成30年度に登録した団体： 291団体 のべ活動団体： 473団体
---------	---------------------------------------

今後の課題・取組	小中学校の体育館は、ほぼ満杯状態となっており、施設使用を希望する団体数の増加に伴い、既に使用している団体と新規団体の希望する時間の重複をいかに調整するか、また、学校と団体との連携をトラブルなく事業を進めていくかが課題である。
----------	--

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	新規団体の参入や各団体の要望を聞きながら調整し、事業を継続して実施している。
-----------	--

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 6

担当課	学務課	記入者 職氏名	主事 津端 浩之
施策	子どものスポーツ活動の促進		
主な事業・取組	中学校部活動の支援		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	各部活動用具の購入や、各種大会に参加するためのバスの賃借料を支給する。
	②平成30年度の活動実績	部活動大会等で437台のバス賃借料を支給した。

2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		バス賃借料支給台数		目標値		—	—	—	—	—
		指標種別	単位	実績値	—	392	552	479	438	437
		活動結果指標	台							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額						
	26,241			千円	0					

4 成果	バス437台の賃借料を支給した。									
---------	------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

今後の課題・取組	市費以外で446台のバスを賃借しており、保護者の負担が多くあった。平成31年度は市費支給額を増やし、保護者の負担軽減を目指す。									
----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	中学校体育連盟主催の大会のみであるが、バス賃借料を支給した。									
-----------	--------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 7

担当課	教育総務課	記入者 職氏名	係長 青木 孝之						
施策	子どものスポーツ活動の促進								
主な事業・取組	全国大会・関東大会出場補助事業								
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	小中学校の児童生徒が、関東大会以上の大会に出場する際の交通費・宿泊費を補助する。 補助対象となる大会 ①日本中学校体育連盟が主催する大会 ②JOCジュニアオリンピックが主催する体育大会・関東大会							
	②平成30年度の活動実績	申請件数: 43件 補助金額: 2,946千円							
2 指標	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
	大会出場件数		目標値	—	—	—	—	—	
	指標種別	単位	実績値	37	40	27	34	25	43
	活動結果指標	件							
	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
			目標値						
指標種別	単位	実績値							
3 収支額	30年支出額			30年度収入額					
	2,946 千円			0 千円					
4 成果	児童・生徒の練習意欲の向上と心身の健全育成及び、保護者の経済的負担を軽減することにより、スポーツ活動の促進に寄与した。								
5 今後の課題・取組	出場する大会の種目、種別が多様化しており、より効果的な補助ができるように事業内容を精査する必要がある。								
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる						
		3	概ね順調に進んでいる						
		2	やや遅れている, 改善事項がある						
		1	遅れている, 大幅な改善事項がある						
		-	評価することができない事業である						
7 評価理由	児童・生徒の競技レベルの向上を図るための支援をすることができた。								

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 8

担当課	教育指導課	記入者 職氏名	主任指導主事(兼)係長岡野 知樹							
施策	子どものスポーツ活動の促進									
主な事業・取組	児童・生徒の体力向上									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		県事業「スポーツチャレンジ」への積極的な参加促進により、通常の学校生活による体力向上を図る。							
	②平成30年度の活動実績		市内の小学校・義務教育学校より14校の参加があった。希望制で挑戦し、記録を専用ホームページに登録し、ランキング。							
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		—		目標値		—	—	—	—	33
		指標種別	単位	実績値	—	—	—	—	17	0
	—		—							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		—		目標値						
指標種別		単位	実績値							
—		—								
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	0			千円	0			千円		
4 成果	市内各学校が希望制で取り組んでおり、14校で実施した。児童生徒の運動への関心や体力の向上につながったと考えられる。									
5 今後の取組	来年度は、小学校での全校実施を目指していきたい。									
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		—	評価することができない事業である							
7 評価理由	興味のある種目に意欲的にチャレンジできるため、運動への関心や体力の高まりが期待できるため。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 9

担当課 健康教育課 記入者 職氏名 係長 前川 雅一

施策 子どものスポーツ活動の促進

主な事業・取組 体力テストの実施

1 事業概要  
 ①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。) 5月～7月にかけて、全市立学校(45校)で、茨城県体力・運動能力調査を実施する。  
 実施内容: 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、立ち幅跳び、ボール投げ、50m走  
 ②平成30年度の活動実績 5月～7月にかけて、全市立学校(45校)で茨城県体力・運動能力調査を実施した。  
 ◆実施人数 20,379人(うち児童14,490人、生徒 5,889人)

		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
2 指標	指標①	参加人数		目標値		19335	19449	19810	19973	20386
		指標種別	単位	実績値	18927	18996	19262	19688	19,405	20,379
	活動結果指標		人							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		目標値								
指標種別		単位	実績値							

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	2,323 千円			0 千円				

4 成果 児童生徒の体力・運動能力テストの集計結果を茨城県に報告するとともに、各学校に提供することで、児童生徒の運動能力に向けた取組みの参考にすることができた。

5 今後の課題・取組 各学校で策定している「体力アップ推進プラン」等で活用できるよう、体力・運動能力テストの集計結果を茨城県及び各学校に提供していく。

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由 平成26年度以降、順調に推移している。また、今年度も体力・運動能力テストを実施し、茨城県及び各学校に集計結果を提供することができた。

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 10

担当課	こども育成課	記入者 職氏名	主任主査 大口 久子							
施策	子どものスポーツ活動の促進									
主な事業・取組	放課後子ども教室の推進									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		放課後等に小学校の教室等を活用し、地域人材の参画を得て、子供たちを地域社会の中で心豊かで健やかに過ごす環境づくりを進める。 ・5月から各校の希望をもとに事業を計画的に実施する。 ・6月と2月に放課後子ども教室運営協議会を開催する。 ・今年度中にコーディネーターを1名増員する。							
	②平成30年度の活動実績		実施回数217回のうち参加児童は、延べ11,310人、地域ボランティア(教育活動推進員・教育活動サポーター)1,379人であり、本年度は5か所の児童館で放課後子供教室を開催することもできた。そのうちスポーツに関するプログラムとしては、スポーツレクリエーション、速く走るコツ、縄跳び、よさこいダンスなどを実施。							
2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		実施対象校数		目標値		33	38	38	38	38
		指標種別	単位	実績値	28	33	34	38	38	40
		活動結果指標	校							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		実施回数		目標値		190	190	170	180	180
		指標種別	単位	実績値	178	179	154	169	180	217
		活動結果指標	回							
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	0				千円	0			千円	
4 成果	スポーツ関連の地域ボランティアを指導者として活用し、また、教育活動サポーターの地域協力で、子供たちが地域の大人たちと一緒に体を動かすことを楽しみながら、安全に活動することができた。									
5 今後の取組	スポーツ関連のプログラムを実施するにあたり、体育館等の開催場所の確保が必要になるため、利用条件が学校側との調整が難しい場合もある。しかし、実施に至っては、教育活動サポーターを不足なく配置し、内容についても指導者と打合せをし、安全面に配慮した内容で実施できるよう努めた。									
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	学校授業以外での、地域の大人たちとのスポーツ活動は、子供たちが興味を持って、楽しみながら活動しているため、子供たちの体を動かすことへの抵抗が少なく、スポーツへの関心を高めることが期待できる。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 11

担当課	こども育成課	記入者 職氏名	主任主査 大口久子
施策	子どものスポーツ活動の促進		
主な事業・取組	放課後児童クラブの育成・支援		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	学校授業終了後、児童館を利用する児童(2年生～4年生)を対象とした、市内全児童館対抗のドッジボール大会を開催する。
	②平成30年度の活動実績	平成30年11月23日(金)に桜総合体育館において、つくば市立児童館対抗ドッジボール大会を開催し、児童館17館から2年生～4年生までの児童300名が参加した。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		出席児童数		目標値		300	300	300	300	300
		指標種別	単位	実績値	300	450	300	326	330	300
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	0	千円		0	千円	

4 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>各児童館を利用している児童が、ドッジボール大会に向けて健康増進や仲間づくりを図るとともに、大会に参加することによりスポーツとふれあう機会を提供することができた。</li> <li>今年度はドッジボール大会のルール改正(一部)を行うとともに、各児童館において大会に参加する児童に対し、概ねルールの指導を徹底させることができた。</li> </ul>
---------	--

5 今後の課題・取組	今後も児童の健全育成と健康の増進を図ることを目的にスポーツ大会を開催し、より多くの児童がスポーツに触れる機会を提供する。
---------------	--

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	全児童館対象の事業であり、このような事業を今後も継続していく
-----------	--------------------------------



平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 12

担当課	教育指導課	記入者 職氏名	主任指導主事(兼)係長岡野 知樹							
施策	子どものスポーツ活動の促進									
主な事業・取組	体育授業へのサポーター等の派遣									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		県事業により体育授業サポーター派遣を受けている。							
	②平成30年度の活動実績		県事業の体育授業サポーター派遣により、沼崎小・葛城小・二の宮小・東小の4校で活用。							
2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		県体育授業サポーター派遣		目標値		96	96	90	90	90
		指標種別	単位	実績値	68	不明	90	28	60	100
		活動結果指標	時間							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	0				千円	0				千円
4 成果	県事業の体育授業サポーター派遣により二の宮小・沼崎小・東小・葛城小の4校で活用し、子どもの運動技能向につながったと考えられる。									
5 今後の課題・取組	サポートを受ける子どもの対象者数をできるだけ多くしていくこと。									
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	運動スキルのモデルとなるなど、児童の技能向上に役立ったため。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 13

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主任 竹内理恵
施策	子どものスポーツ活動の促進		
主な事業・取組	スポーツ選手を活用した各種事業の実施		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	市内に拠点を置くトップスポーツチームと連携したつくばスポーツフェスティバルを開催する。ラート世界選手権の優勝経験者からラートを学ぶ。
	②平成30年度の活動実績	○10月13日(土)つくばスポーツフェスティバル ①スポーツ体験コーナー ・各種遊具体験と筑波大学体操部と卒業生による体操とラート演技 ・ソフトバレーボール ・サッカースピードガン ・ボルダリングなど ②大人のスポーツテスト ○8月5日(日) 子どものラート教室

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		スポーツフェスティバル参加者数	目標値			650	650	650	650
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	—	614	560	882	1,107	1,212
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		子どもラート体験参加者数	目標値			20	30	30	25
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	—	27	16	10	12	10

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	2,032	千円		2	千円			

4 成果	(スポーツフェスティバル) 新たにスポーツ能力測定会を同時開催し、また、昨年のアンケートを基に人気のあったコーナーを今回も取り入れ集客を図り、より多くの市民に、トップ選手によるラート演技の実演や、体験コーナーでの一流選手との交流を提供することができた。
---------	---

今後の課題・取組	(スポーツフェスティバル) ボルダリングなど人気のあるスポーツと、スポーツ選手との交流を同時に行うことで、参加者数のさらなる増加を目指す。
----------	--

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	多くの子どもたちがトップスポーツ選手との交流を図ることができた。
-----------	----------------------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 14

担当課	高齢福祉課	記入者 職氏名	主事 重本 はるか
施策	高齢者のスポーツ活動の促進		
主な事業・取組	いばらきねりんスポーツつくば市大会の開催		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	市北部及び南部予選(種目:グラウンドゴルフ)を行い、その後つくば市大会(種目:グラウンドゴルフ、ゲートボール、ペタンク、輪投げ)を開催する。
	②平成30年度の活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予選会 開催日:5月21日(南部)、5月23日(北部) 種目:グラウンドゴルフ</li> <li>・つくば市大会 開催日:5月29日 種目:グラウンドゴルフ、ゲートボール、ペタンク、輪投げ</li> <li>・予選会を含む参加者総数は592名。</li> </ul>

		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
2 指標	指標①	参加者数	目標値		400	450	450	450	450
		指標種別	単位	実績値	428	441	579	560	567
		活動結果指標	人						
	指標②		指標名		H25	H26	H27	H28	H29
			目標値						
		指標種別	単位	実績値					

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	1,467	千円		0	千円	

4 成果	高齢者が愛好するスポーツ競技を通じて、健康の保持増進や地域間の交流を図ることができた。
---------	---

今後の課題・取組	委託業者と連携して大会の準備を進める。出場者が安全に大会に参加できるよう支援する。
----------	---

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	前年度と比べて参加者が増加し、目標値を上回ることができたため。
-----------	---------------------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 15

担当課	高齢福祉課	記入者 職氏名	主査 石田 佳子
施策	高齢者のスポーツ活動の促進		
主な事業・取組	高齢者いきいき健康アップ事業		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	活動量計(高機能万歩計)を提供し、データトラッキングによって歩数データ等を見える化することで、ウォーキング等の運動習慣を促進する。歩数データや体力測定等のデータから効果を検証・評価する。
	②平成30年度の活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H30年度新規参加者数:51名</li> <li>・6月・10月:新規参加者を対象とした事業説明会及び体力測定の実施</li> <li>・4月・6月・8月・10月・12月・2月:歩数等の月間結果を参加者へ送付</li> <li>・2月:H25~H30全参加者を対象に体力測定を実施(参加者数:212名)</li> </ul>

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		参加者数		目標値		300	400	500	500	500
		指標種別	単位	実績値	235	323	354	363	404	413
	活動結果指標		人							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
指標種別		単位	実績値							

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	5,633	千円		4,235 (交付金を含む)	千円	

4 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・51名の新規参加申込を得られた。</li> <li>・歩数等の運動結果をフィードバックすることで、参加者の運動に対する意識を向上させることができた。</li> </ul>
---------	---

今後の取組 5課題	退会もあるため、参加者数は大きくは増加していない。新規参加を増やす取組を行う。
--------------	---

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	参加者数が増加しており、参加者の運動意識向上が図れているため。
-----------	---------------------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 16

担当課 健康増進課 記入者 職氏名 保健師 筋内 美紀

施策 高齢者のスポーツ活動の促進

主な事業・取組 いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催

1 事業概要

①事業概要  
(今年度の活動内容や計画等について記入してください。)

年間を通して1コース43回開催し、いきいき運動教室(40～74歳)は4コース(うち1コースは、H30年度より、40～64歳を対象としたアクティブ教室として分離した)、元気はつらつ運動教室(75歳以上)は4コースを設け健康チェック後インストラクターによる健康づくりのための運動を実施。また、管理栄養士による食生活指導や、運動効果の評価として年に1回体力測定を実施。

②平成30年度の活動実績

・いきいき運動教室(アクティブコースを含める。今年度より、若い世代をアクティブ教室として1コース分離した。)  
4コース 各43回 実人数180人 延べ人数5,563人  
・元気はつらつ運動教室  
4コース 各43回 実人数 127人 延べ人数4,133人  
健康・栄養・運動指導 集団:79回 2,195人、個別:501人  
・体力測定:8回 223人

		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
2 指標	指標①	いきいき運動教室参加人数	目標値		200	200	200	200	200	
		指標種別	単位	実績値	167	164	195	209	205	180
		活動結果指標	人							
	指標②	元気はつらつ運動教室参加人数	目標値		80	120	120	120	120	
		指標種別	単位	実績値	68	80	120	111	122	127
		活動結果指標	人							

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	6,902	千円		2,755			千円	

4 成果 運動指導の他、栄養指導や体力測定等の側面から支援し、参加者一人ひとりの健康意識の高揚が図られた。アンケート結果でも、7割以上の参加者が、運動教室以外でもウォーキングや出前教室をなどで運動していると回答しており、高齢者のスポーツ活動の促進に寄与することができた。

5 今後の課題・取組  
・市民のニーズをや実態を考慮し、参加しやすい運動教室を運営していき、また、個別でできる運動や他の運動資源の情報提供をしていく。

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由  
運動教室のコース設定を整理したことで、より年代に合わせた運動を提供することができたことと、教室参加者が運動教室以外でも運動している方が7割おり、さらなるスポーツ活動の促進となったため。

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 17

担当課	健康増進課	記入者 職氏名	保健師 田淵 智之							
施策	高齢者のスポーツ活動の促進									
主な事業・取組	出前体操教室の開催									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	市内に住所を有する、おおむね65歳以上で5人以上のグループに対し健康体操等を行う。 多世代交流出前教室は1団体最大年間12回まで、シルバーリハビリ体操指導士出前体操教室は1団体最大年間24回まで可能。								
	②平成30年度の活動実績	・インストラクター等による多世代交流出前教室 実施回数:586回 実参加者数:1597人 延参加者数:6151人 ・シルバーリハビリ出前体操教室 実施回数: 3096回 実参加者数: 1400人 延参加者数: 27504人								
2 指標	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30	
	指標①	インストラクター実施回数	目標値		250	300	360	370	370	
		指標種別	単位	実績値	200	280	365	619	709	586
		活動結果指標	回							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		指標種別	シルバーリハビリ体操指導士実施回数	目標値		1,600	1,900	2,000	2,000	2,000
単位			実績値	603	1,450	1,914	2,453	2,644	3,096	
		活動結果指標	回							
3 収支額	30年支出額			30年度収入額						
	25,988			千円	0			千円		
4 成果	多彩な運動メニューがある「多世代交流出前教室」と高齢者に特化した「シルバーリハビリ出前体操教室」があり、団体の希望に合わせて選択できることで、参加実人数が増えた。									
5 今後の課題・取組	・出前体操教室を実施していない地区に働きかけを行い、利用を促していく。 ・市民が利用しやすい教室の体制を整えていく。									
6 原課評価	4	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	出前体操教室を利用していない地区(団体)への働きかけにより、参加実人数を増やすことができたため。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 18

担当課	高齢福祉課	記入者 職氏名	主事 太田 萌絵							
施策	高齢者のスポーツ活動の促進									
主な事業・取組	シルバークラブでのスポーツ活動の推進									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		シルバークラブの活動に対し補助金を交付し、スポーツ活動等を支援する。シルバークラブ連合会では、ねんりんスポーツ大会への参加やおひさまサンサン生き生きまつりへの参加を行う。							
	②平成30年度の活動実績		・5月 ねんりんスポーツ大会の実施(参加者総数:592名) ・10月 おひさまサンサン生き生きまつりの実施(参加者数:1,605名) ・シルバークラブ連合会及び単位シルバークラブに補助金を交付し、スポーツ活動を支援した。							
2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		単位クラブ数		目標値		150	140	140	140	140
		指標種別	単位	実績値	150	140	134	132	137	134
		活動結果指標	クラブ							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		会員数		目標値		7,377	6,725	6,725	6,725	6,725
		指標種別	単位	実績値	7,377	6,981	6,725	6,534	6,689	6,474
		活動結果指標	人							
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	10,942 (補助金・負担金を含む)			千円	2,371 (県補助金)			千円		
4 成果	高齢者の健康づくり及び介護予防に資することができた。									
5 今後の課題・取組	引き続き、シルバークラブの会員増加策について検討していく必要がある。									
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	会員数やおひさまサンサン生き生きまつりへの参加者数が減少しているため。今後、会員増加の推進や広報等で、より多くの高齢者がスポーツ活動の機会を得られるよう努めていく。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 19

担当課	障害福祉課	記入者 職氏名	主事 吉崎 文耶
施策	障害者のスポーツ活動の促進		
主な事業・取組	障害児スポーツ教室の開催		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	障害スポーツ専門インストラクターによる障害児のためのスポーツ教室を開催する。
	②平成30年度の活動実績	平成30年6月1日から平成31年3月16日までに月に1回、計10回開催し、のべ176名の参加があった。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		参加者数	目標値			20	20	20	20
	指標種別	単位	実績値	14	21	20	19	20	24
	活動結果指標	人							
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		延べ参加者数	目標値		136	136	136	136	136
	指標種別	単位	実績値	100	138	123	137	145	176
	活動結果指標	人							

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	24	千円		0				千円

4 成果	インストラクターの指導の下、児童が体を動かすことで心身の発達を促し、他の児童との関わりの中で交流を深めた。また自由に体育館内を走り回ることによりストレス発散の効果も得られた。
---------	---

5 今後の課題・取組	児童がSOSを出すのが苦手あるいはできない特性がある場合もあるため、児童の体調管理に細心の注意を払う必要がある。
---------------	--

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	効果的かつ安定した事業運営ができているため。
-----------	------------------------



平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 20

担当課	障害福祉課	記入者 職氏名	係長 林 正樹							
施策	障害者のスポーツ活動の促進									
主な事業・取組	おひさまサンサン生き生きまつりの開催									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		「高齢者いきいきまつり事業」との合同開催により、「おひさまサンサンいきいきまつり事業」として実施している。団体競技種目、個人競技種目及び個人自由参加型種目の各競技種目の実施し、また、同時に高齢者及び障害者等の作品展示販売や一般アトラクションとして市内協力団体等による発表を実施する。							
	②平成30年度の活動実績		平成30年10月27日に開催し、障害者関係参加者554名、高齢者関係参加者706名を含む 1,605名の参加があった。							
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		参加者数		目標値		2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
		指標種別	単位	実績値	1,321	1,848	1,950	1,950	1,800	1,605
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	5,672				千円	0			千円	
4 成果	障害者(児)、高齢者、市民、児童及びボランティア等が協力して、スポーツやレクリエーション活動を行うとともに、障害者が創意工夫を凝らして制作した作品の展示・販売等の事業を行うことにより、社会参加への意欲や生きがいの高揚に寄与した。また、障害者福祉についての市民の意識啓発及び福祉のまちづくりの推進ができた。									
5 今後の課題・取組	屋外での開催になったことから、より効果的かつ安全に事業が推進できるよう、関係団体等の意見を聴取し、事業に反映させていくことが必要である。									
6 原課評価	4	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	効果的かつ安定した事業運営ができているため。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 21

担当課	つくば市社会福祉協議会	記入者 職氏名	主任主査 糸賀 勝彦
施策	障害者のスポーツ活動の促進		
主な事業・取組	「みんなでDO！スポーツ」の開催		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	知的障害者を対象に簡単なスポーツ等を実施し、心身のリフレッシュを図るとともに、学生ボランティアとの交流を深めながら、ニュースポーツなど新たなスポーツも取り入れていく。
	②平成30年度の活動実績	毎月第3日曜日大穂体育館において、知的障害者を対象としたスポーツ交流会を実施した。スポーツだけでなくゲームも取り入れ、参加者とボランティアの交流を深めることができた。(参加登録者35名) 開催回数:10回

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		開催回数		目標値		11	11	11	11	11
		指標種別	単位	実績値	11	11	11	11	11	10
		活動結果指標	回							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		参加人数		目標値		220	220	220	220	220
		指標種別	単位	実績値	201	192	162	199	195	205
		活動結果指標	人							

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	0	千円		0	千円			

4 成果	知的障害者の心身のリフレッシュを図る為 ボランティア(筑波大学生、高校生ボランティア)と協力体制をもち事業の実施をした。
---------	--

5 今後の課題・取組	ボランティア数が確保できない時期がある為、大学生ボランティア以外にも高校生や一般ボランティア登録者へも協力を呼び掛けて人数の増加を図っていく。
---------------	---

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	新規参加登録数も増えてきており、参加者からは充実した時間を過ごせたとの意見も耳にしている。知的障害者にあったメニューを心掛け安全に実施できた。
-----------	---

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 22

担当課	障害福祉課	記入者 職氏名	主事 吉崎 文耶
施策	障害者のスポーツ活動の促進		
主な事業・取組	体験乗馬療法事業の開催		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	「まつりつくば」と同時実施し、「ふれあい広場」(中央公園)にて実施する。
	②平成30年度の活動実績	平成30年8月25日まつりつくば内にて実施、障害児53名、健常児350名の参加があった。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		参加者数	目標値			450	600	500	500
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	423	606	462	194	409	403
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
			目標値						
		指標種別	単位	実績値					

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	499	千円		0				千円

4 成果	アニマルセラピーの考えに従い、馬上で姿勢を維持するためバランスをとることや、動物と心を通わせることにより心身の発達を促した。
---------	--

今 後の 課題 ・ 取組	猛暑や参加希望者が増加したことにより、後半馬が疲労を見せる場面があったため、状況に応じて休みの時間や回数を増やしたりローテーションで運用する時間を作ったりするなど事業を円滑に進めるための工夫が必要。
--------------------------	---

6 原課 評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	効果的かつ安定した事業運営ができているため。
-----------	------------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 23

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華
施策	スポーツを通じた交流の促進		
主な事業・取組	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援		

1 事業 概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	スポーツ振興会の母体であるつくば市体育協会への補助金交付や公共施設等利用を減免し活動を支援する。
	②平成30年度の活動実績	6支部において、それぞれの支部が企画・運営するスポーツ・レクリエーション活動事業を地域市民を対象に実施した。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		スポーツ振興会支部数		目標値		6	6	6	6	6
		指標種別	単位	実績値	6	6	6	6	6	6
		活動結果指標	支部							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		スポーツ振興会事業数		目標値		47	50	50	50	50
		指標種別	単位	実績値	47	53	40	54	50	55
		活動結果指標	回							

3 収 支 額	30年支出額			30年度収入額				
	19,000 (体育協会補助金)			千円	0			千円

4 成 果	市民にスポーツに親しむ機会やスポーツを行う場を提供し、スポーツの普及に努めた。
-------------	---

5 今 後 の 課 題 ・ 取 組	引き続き、つくば市体育協会に補助金を交付し、活動を支援する。
---	--------------------------------

6 原 課 評 価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評 価 理 由	地域や市民のスポーツ活動を促進させ、つくば市のスポーツの振興に寄与しているため。
-----------------------	--

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 24

担当課	文化芸術課	記入者 職氏名	主事 山本 陽一							
施策	スポーツを通じた交流の促進									
主な事業・取組	地域交流センターの活用									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	地域住民に生涯学習の機会を提供し、住民の教養向上、生活文化の振興、健康・福祉の増進に寄与するため、自主講座事業を行う。								
	②平成30年度の活動実績	24講座実施、のべ受講生1271人 ・はじめてのヨガ(64人) ・スポーツ吹矢健康法(48人) ・初めてのグランドゴルフ(55人) ほか								
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		自主講座数		目標値		160	20	20	20	20
		指標種別	単位	実績値	156	183	21	21	18	24
		活動結果指標	件							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		講座参加人数		目標値		1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
		指標種別	単位	実績値	1,897	1,711	1,564	1,392	1,436	1,271
		活動結果指標	人							
3 収支額	30年支出額			30年度収入額						
	6,693(見込み)			千円	2,157(見込み)			千円		
4 成果	生涯学習の拠点施設である地域交流センターを会場に、スポーツ分野の自主講座として昨年度より大幅に多い24講座を実施した。このことにより、受講者に生涯学習の機会を提供するとともに、スポーツを通じた交流の促進と、健康増進を図ることができた。									
5 今後の課題・取組	講座数増に対し、受講生が減少した。地域交流センターは、本来はスポーツ施設ではなく、運動利用に適さない施設もあるため、実施できるスポーツの種類が限られる。また、1講座当たりの定員数も、多くて30人程度の設定とせざるを得ない。									
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	地域交流センター講座の実施により、スポーツ分野における生涯学習の機会を提供するとともに、スポーツを通じた交流の促進と、健康増進を図ることができたため。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 25

担当課	文化芸術課	記入者 職氏名	主事 山本 陽一
施策	スポーツを通じた交流の促進		
主な事業・取組	ふれあいプラザの活用		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	健康増進に寄与するため、フィットネスプールの利用促進を進める。
	②平成30年度の活動実績	フィットネスプールの利用者が16,925人

2 指標		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		指標①	フィットネスプール利用者数	目標値			14,500	15,000	15,500
指標種別	単位		実績値	12,514	15,781	16,038	17,151	18,009	16,925
活動結果指標	人								
指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
			目標値						
	指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	57,160	千円		4,783	千円			

4 成果	プールについては、メンテナンスに要する期間を除き、事故もなく利用の機会を提供することができた。 (※見込み)
---------	---

5 今後の課題・取組	利用者は増加しているものの、高齢化が進行しており、利用料減免の要件を満たす利用者が減免申請を行うため、利用料収入の増加に結びつかない。若年層や青年層等の取り込みが課題となっている。
---------------	--

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	プール利用の機会を提供することにより、スポーツ分野における生涯学習の機会を提供するとともに、スポーツを通じた交流の促進と、健康増進を図ることができたため。
-----------	---

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 26

担当課	観光推進課	記入者 職氏名	係長 村山 えりか
施策	スポーツを通じた交流の促進		
主な事業・取組	スポーツツーリズムの促進		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	スポーツツーリズム向上の一環として、市内宿泊施設に宿泊する団体の文化・スポーツ合宿のみを対象に、市のスポーツ施設を条例に定める期間以外に予約することを可能とすることで、学生合宿のつくば市誘致の推進を図る。
	②平成30年度の活動実績	商工会が窓口となり、学生団体合宿の事前申請をスポーツ振興課及び公園・施設課と連携し、受付を行った。また、対象施設にフットボールスタジアムつくばを加える等、取扱規定の見直しを行った。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		施設利用者数		目標値		2,500	5,000	7,000	8,000	8,000
		指標種別	単位	実績値	2,082	4,388	6,027	7,088	6,392	6,071
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	0	千円		0	千円	

4 成果	取扱規定の見直しにより、対象施設にフットボールスタジアムつくばを新たに加えたほか、「学生団体」の定義を明確にし、利用者の利便性向上を図った。
---------	--

5 今後の課題・取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用が、長期休暇時に集中してしまい、時期によっては飽和状態である。</li> <li>本制度を利用する宿泊施設に片寄りがある。</li> </ul> <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内宿泊施設全体への事業周知の強化</li> </ul>
---------------	--

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	利用者は前年度を下回ったが、時期によっては飽和状態となっていることや、リピート団体などもあることから、つくば市への観光誘客に繋がっている。
-----------	---

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 27

担当課 観光推進課 記入者 職氏名 係長 富田 徹

施策 スポーツを通じた交流の促進

主な事業・取組 スポーツツーリズムの促進

1 事業概要  
 ①事業概要  
 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)  
 筑波山梅林周辺の市有地に森林体験パークを整備し、新たな年代層をターゲットとした通年型観光拠点を構築する。  
 ②平成30年度の活動実績  
 ・つくば市民の日キャンペーン・梅まつり開催時のイベント実施  
 ・ナイトフォレストの実施  
 ・森林体験パーク施設修繕

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		利用者数	目標値		4,000	10,000	13,000	15,000	16,000
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	—	3,825	11,224	12,676	16,178	14,217
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
			目標値						
		指標種別	単位	実績値					

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	772	千円		10,526	千円	

4 成果  
 ・キャンペーン・梅まつり時にイベントを実施するなど、筑波山観光の拠点となり筑波山観光産業の活性化に寄与した。  
 ・梅まつりの事業として、ロングジップスライドを来場者に体験していただくことで、多くの来場者にPRすることができた。

5 今後の課題・取組  
 【課題】  
 ・屋外施設のため、利用数は天候により増減する。  
 ・子供向けコースのアクティビティーが少ないため、コースの増設が必要である。  
 【取組】  
 ・子供向けコースの増設及びアドベンチャーコースの再整備に向け、平成31年度コース工事予定  
 ・閑散期の12月～2月の利用者を確保するため、継続して周辺ホテルなどの観光産業との連携を図るほか、夜景を綺麗に見ることができる冬季にナイトフォレストの実施等更なる誘客の促進を図った。

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由  
 今年度は猛暑の影響で前年度を下回ったが、イベント内容の充実を図るなど、更なる誘客対策に取り組んでいる。



平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 28

担当課	国際交流室	記入者 職氏名	主事 相馬 拓宜
施策	スポーツを通じた交流の促進		
主な事業・取組	スポーツを通じた国際交流		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	国籍を問わず誰でも気軽に参加できるスポーツイベントとしてフットサル大会を開催する。
	②平成30年度の活動実績	・10/27に鹿島アントラーズつくばアカデミーセンターにて「つくばワールドフットサル2018」を開催した。 ・参加者総数は321人で、うち外国人は21か国56人であった。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		外国人選手の割合(大会のみ)	目標値			30	30	30	30
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	%	18	18	20	19	29	17
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		外国人選手の割合(プレイベント含む)	目標値			30	30	30	30
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	%	—	20	21	19	29	17

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	220	千円		460	千円			

4 成果	今年で8回目を迎えたが、参加者の中からは「今年も参加しました。」との声が日本人、外国人問わず、聞こえてきており、徐々に定着しているイベントであることが確認できた。
---------	---

5 今後の課題・取組	今年、試験的に参加費を増加させたこともあり、参加者が昨年度に比べて大幅に減ってしまった。ミニゲーム等で大会内容の充実を図り、参加者を増加させたい。
---------------	---

6 原課評価	2	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	参加費の増額もあり、昨年度比で、外国人の参加割合が大幅に低下したため。外国人参加割合30%を目指し、参加費増額に伴う大会内容の更なる充実によって改善を図る余地がある。
-----------	---

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 29

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化		
主な事業・取組	つくば市体育協会との連携及び事業の補助		

1 事業 概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	スポーツイベント等において連携する。 つくば市体育協会への補助金交付や公共施設等利用を減免し活動を支援する。
	②平成30年度の活動実績	つくばマラソンやつくば市スポーツ鬼ごっこ大会等を連携して実施した。また、補助金を交付し、団体が行うスポーツ大会や講習会等事業を支援した。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		体育協会専門部数		目標値		300	300	300	300	300
		指標種別	単位	実績値	321	302	287	290	261	262
		活動結果指標	団数							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		体育協会スポーツ少年団数		目標値		90	90	90	90	90
		指標種別	単位	実績値	90	95	95	97	97	97
		活動結果指標	団数							

3 収 支 額	30年支出額			30年度収入額				
	19,000 (体育協会補助金)			千円	0			千円

4 成 果	市民に広くスポーツに親しむ機会やスポーツを行う場を提供できた。
-------------	---------------------------------

今 後 の 取 組	引き続き、つくば市体育協会と連携するとともに、補助金を交付し活動を支援する。 なお、法人化の際に、どのような支援できるか検討する必要がある。
-----------------------	---

6 原 課 評 価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評 価 理 由	市民のスポーツ活動や交流を促進させる団体の組織基盤を強化し、地域のスポーツ活動を推進できた。
-----------------------	--

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 30

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華							
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化									
主な事業・取組	つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	つくば市レクリエーション協会へ補助金を交付し活動を支援するとともに市のスポーツ事業に協力いただく。								
	②平成30年度の活動実績	補助金額…¥30,000 放課後子ども教室や地域のイベントにて、ニュースポーツを含むレクリエーションについて指導が実施された。								
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		会員数		目標値		23	20	20	20	20
		指標種別	単位	実績値	21	21	20	30	30	30
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額			30年度収入額						
	30 (レクリエーション協会補助金)			千円	0			千円		
4 成果	補助金を交付し、活動を支援することで、市民のスポーツ・レクリエーション活動を促進させ、地域の交流に寄与できた。									
5 今後の取組	引き続き、つくば市レクリエーション協会の活動を支援する。									
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	団体の活動を支援することにより、組織基盤を強化し、地域のスポーツ・レクリエーション活動を推進できた。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 31

担当課 教育総務課 記入者 職氏名 係長 青木 孝之

施策 スポーツをささえる組織基盤の強化

主な事業・取組 つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助

1 事業概要

①事業概要  
(今年度の活動内容や計画等について記入してください。)

児童の体力の増進及び運動能力の向上を目指す、市民意識を高め豊かな人間性と社会性の育成とともに小学校教諭の指導力向上を図るため、以下の事業費を補助する。  
①陸上記録会(南部・北部地区)の開催  
②指導者実技講習会の開催  
③審判講習会の開催

②平成30年度の活動実績

下記の大会等事業費への補助  
①陸上記録会：北部9月25日、南部9月26日  
②指導者審判講習会：8月23日

		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
2 指標	指標①	陸上記録会出場校		目標値		37	37	37	37	33
		指標種別	単位	実績値		37	37	37	37	33
		活動結果指標	校							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		目標値								
指標種別		単位	実績値							

3 収支額	30年支出額		30年度収入額	
	700 (小体連への補助金700)	千円	0	千円

4 成果

児童の体力の増進及び豊かな人間性の育成を図ることができた。

5 今後の課題・取組

小学校を南地区、北地区に分けて2日間で開催していたが、次年度は、より多くの児童に活躍の場を提供するため、中学校区単位で開催する。

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由

小学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに、学校相互の親睦を図ることができた。

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 32

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	係長 稲葉康晃
施策	スポーツをささえる組織基盤の強化		
主な事業・取組	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	つくば市長杯U-15サッカー大会を開催し、多くの試合を経験する機会を提供する。
	②平成30年度の活動実績	猛暑により大会中止

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		参加チーム数	目標値			16	16	16	16
	指標種別	単位	実績値	16	16	16	16	16	0
	活動結果指標	チーム							
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
			目標値						
	指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	0	千円		0	千円	

4 成果	猛暑により大会中止
---------	-----------

5 今後の課題・取組	引き続き、円滑に事業を行うための連携強化に取り組む。
---------------	----------------------------

6 原課評価	-	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	大会中止のため、評価できない。
-----------	-----------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 33

担当課 教育総務課 記入者 職氏名 係長 青木 孝之

施策 スポーツをささえる組織基盤の強化

主な事業・取組 つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助

1 事業概要

①事業概要  
(今年度の活動内容や計画等について記入してください。)

②平成30年度の活動実績

①生徒の運動力向上と身心の健全な発達・成長及び、中学校教諭の指導力向上を図るため、市総合体育大会・市新人体育大会の事業費を補助する。  
競技種目：野球・バレーボール・バスケットボール・ソフトテニス・サッカー・バドミントン・ハンドボール・卓球・剣道・柔道・器械体操・陸上競技・水泳

②近隣の中学校との相互交流や技能・体力向上のため、近隣中学校球技大会を開催する。

①大会事業費の補助  
市中学校陸上競技大会：5月17日、市総合体育大会：6月14～16日、市新人体育大会：9月26～29日

②近隣中学校球技大会の開催  
野球：8月20～21、23～24日 バレーボール：2月23日、3月16日  
バスケットボール：3月17、21日 ソフトテニス：2月16、17日 サッカー：2月9日

		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
2 指標	指標①	市総合体育大会出場校		値 目標	15	15	15	15	16
		指標種別	単位	値 実績	15	15	15	15	16
	活動結果指標		校						
	指標②	市新人体育大会出場校		値 目標	15	15	15	15	16
指標種別		単位	値 実績	15	15	15	15	16	
活動結果指標		校							

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	0	千円		0	千円	

4 成果 生徒が生涯体育の意義を理解するとともに、生徒の身心の健全な発達・成長を図ることができた。また、中学校教諭の指導力向上を図ることができた。

5 今後の課題・取組 市総体・新人戦は、同一会場で大会を実施できない競技がある。また、基本的には学校や市所有の体育施設(減免等により使用料無料)を使用しているものの、施設使用料がかかる施設(洞峰公園プール、鹿島アントラーズグラウンド、市外の陸上競技場)でも開催している。近隣中学校球技大会は、本年度をもって終了する。

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由 中学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに競技レベルの向上を図ることができた。

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 34

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主任 山下弘文
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供		
主な事業・取組	つくばマラソン開催事業		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	筑波大学陸上競技場・多目的グラウンドを中心会場とした日本陸連公認コースにおいて、フルマラソンの部・10kmの部を実施する。 募集定員:フルマラソン 15,300人、10km 3,200人
	②平成30年度の活動実績	11月25日(日)開催 フルマラソンの部 10kmの部 「マラソンを科学する」を大会テーマとした取組、チャリティの実施(義援金の供出)、環境活動の推進(筑波山の間伐事業費の供出、水素自動車の導入等)、つくばマラソン祭り(前日イベント)の実施

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		参加申込数	目標値		16,000	18,500	18,500	18,500	18,500
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	16,429	16,150	18,245	18,175	18,052	18,113
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		ボランティア数	目標値		800	800	800	800	800
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	840	763	842	943	1,049	1,063

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	167,806	千円		168,089 (負担金15,000)	千円	

4 成果	<p>ウェーブスタートの改善などにより、安心・安全な大会の運営をすることができた。 また、防災科学技術研究所の協力により、コース上4か所の気象観測と情報発信を行い、他大会にはない取組を行うなど、差別化を図ることができた。 ボランティアについては、年々増加しており、より多くの方に支えるスポーツの場を提供できた。 事前練習会の開催により、ランニングの習慣づけを推進し、健康増進にもつなげることができた。</p>
---------	--

5 今後の課題・取組	H32年度の大会から日本陸連のコース公認が切れるため、コース変更や主会場変更などの検討を行い、準備を進めていく。
---------------	--

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	<p>今年も数時間で定員に達し、ふるさと納税エントリーが141名もいるなど、引き続き高い人気を維持できている。 ボランティア数の増加や新規協賛・協力企業の追加など、より多くの方が大会に関わるようになっていく。</p>
-----------	--

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 35

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主任 山下弘文
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供		
主な事業・取組	つくば健康マラソン大会開催事業		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	つくば市研究学園駅前公園にてマラソン大会を開催する。小学生から高齢者に至るまで気軽に参加できるマラソン大会を開催することにより、生涯スポーツとしてのランニングと健康促進を図る。
	②平成30年度の活動実績	平成31年2月2日(土) つくば市研究学園駅前公園にて開催した。ファミリーの部から40歳以上の部まで計12種目を設け、1,645名が参加した。 ※2、3、5kmコース

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		参加者数		目標値		1,550	1,500	1,500	1,500	1,500
		指標種別	単位	実績値	1,442	1,463	1,394	1,687	1,526	1,645
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	4,415	千円		1,474	千円	

4 成果	例年開催していたランニングクリニックに加え、第一生命ランニング教室を新たに開催し、これまで対象外であった年齢者に対してもランニングについて学ぶ機会を提供できた。 最高齢で78歳の方が参加するなど、高齢者でも気軽に参加できる大会を開催できた。
---------	---

今後の課題・取組	日本陸連が発足させた「JAAF RunLink」に加盟し、日本陸連の基準に基づく大会運営を実施していく。また、今後も民間企業との連携を図り、大会の発展を目指す。 コインロッカー・手荷物預かり・更衣室の要望を受け、今回実施したアンケート結果をもとに、設置に向けて検討していく。 スポーツ教室として実施している「はじめてのランニング教室」と関連付ける。
----------	--

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	協賛企業と協力企業を1社ずつ加えたことにより、ランナーサービスの追加や大会を発展させることができた。また、新たにランニング教室を開催し、市長公約である「ランナーに愛されるまち」の実現に向けた取組も行うことができた。
-----------	---



平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 36

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主任 竹内理恵
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供		
主な事業・取組	つくば学園ウオークラリー大会開催事業		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	主会場をスタート・ゴール地点とする決められたコースにおいて、コマ図に従い設問を解きながら歩くウオークラリー大会を開催した。コースは2種類4コース用意した。
	②平成30年度の活動実績	5月12日(土)に谷田部総合体育館を中心会場としたコースにおいて開催した。また、コース上の一場面をスケッチする「一コマスケッチ」も開催した。

2 指標		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		指標①	参加者数		目標値		500	371	400
指標種別	単位		実績値	438	412	371	416	257	398
活動結果指標	人								
指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
			目標値						
	指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	329	千円		79	千円			

4 成果	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供を行うことができたといえる。また、この大会は家族や友人等チームで参加する大会であるため、歩きながらお互いの親交を深め、人と人のつながりの重要性を改めて考えさせるきっかけを提供することができた。また、ゴール後に協賛業者にブースを出展してもらい、待ち時間も楽しめるようにした。
---------	---

今後の課題・取組	コースに公道を利用しているため、参加者の安全に細心の注意を払う必要がある。参加者のゴール時間に差があるため、引き続き、待っている参加者を対象にスポーツ体験をさせるなど、スポーツ振興を図りたい。
----------	--

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	大きなトラブルもなく、円滑なイベント運営ができた。
-----------	---------------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 37

担当課 健康増進課 記入者 職氏名 主任 地齊 麻未

施策 住民が参画するスポーツイベントの機会の提供

主な事業・取組 「つくばウォークの日」運動普及事業

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	毎月第1日曜日に市内の約6km～約10kmコースをウォーキングしている。企画及び運営は運動普及推進員と協働で実施している。
	②平成30年度の活動実績	つくばウォークの日(集団でのウォーキング)実施回数 5回/年 地区活動5回/年 (6回を予定していたが1回(8月)は暑さのため中止)

2 指標		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		指標①	実施回数		目標値		15	15	15
指標種別	単位		実績値	10	14	13	13	13	10
活動結果指標	回								
指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
	参加延べ人数		目標値		2,000	2,050	2,100	2,100	2,100
	指標種別	単位	実績値	1,716	2,089	2,097	1,835	1,509	431
	活動結果指標	人							

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	79	千円		0				千円

4 成果 市からの委嘱により活動していただいている運動普及推進員の協力により、安全かつ円滑に事業を推進することができた。

5 今後の課題・取組 地区活動(地区ウォーク)に取り組む運動普及推進員を増やすための取り組みが必要である。

6 原課評価	2	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由 想定よりも地区活動を実施する運動普及推進員が少なく参加人数が減少したため。

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 38

担当課 観光推進課 記入者 職氏名 係長 村山 えりか

施策 住民が参画するスポーツイベントの機会の提供

主な事業・取組 フットパス空間整備及びイベント開催の取組

1 事業概要  
 ①事業概要  
 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)  
 フットパス表示看板設置事業  
 筑波山麓地域を中心に点在する観光資源を線として繋げ、観光客が楽しめるような道標を整備しマップを作成することで、行楽シーズンやイベントのみでなく、年間をととして魅力的な観光空間を提供し恒常的な誘客を図る。  
 ②平成30年度の活動実績  
 筑波山麓の観光施設等を中心に、需要の多いコースのマップを重点的に設置した。また、筑波山麓フットパスコース(筑波山口～筑波山神社)と北条・平沢フットパスコースのマップ増刷を行った。

		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
2 指標	指標①	道標の数		目標値		30	45	45	60	75
		指標種別	単位	実績値	15	14 (累計35)	14 (累計49)	0 (累計49)	11 (累計60)	0
		活動結果指標	本							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		目標値								
指標種別		単位	実績値							

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	97,200	千円		0	千円	

4 成果  
 マップの効果的な設置により、特に筑波山麓コースマップのニーズが増えた。

5 今後の課題・取組  
 今後は引き続き、マップの活用により通年での誘客に努めるが、フットパス表示看板設置事業は既に終了しており、フットパス空間整備事業としては事業廃止を検討している。

6 原課評価	—	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由  
 フットパスマップを活用した通年の誘客に努めているが、フットパス空間整備事業としては終了予定のため。

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 39

担当課	秘書課	記入者 職氏名	係長 石垣 俊介							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供									
主な事業・取組	スポーツイベントに関するつくば市の後援名義使用の承認									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		つくば市以外の団体が主催する事業のうち、市の推進する事業かつ市民のスポーツの振興に寄与すると判断したスポーツイベント等について、つくば市後援名義の使用を承認し、市民への信頼性の確保と公共の福祉の向上を図る。							
	②平成30年度の活動実績		市内スポーツイベント等のつくば市後援名義の使用について、取扱要項に基づき審査を行い、後援名義の使用を承認した。 申請数(全体)…214件 うちスポーツ関係の申請…36件(承認35件、共催のため後援不要1件)							
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		承認件数		目標値		20	20	20	20	20
		指標種別	単位	実績値	19	28	19	28	28	35
		活動結果指標	件							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	0 千円				0 千円					
4 成果	市内で開催されるスポーツイベント等に対し、後援名義の使用を承認することで、市民(団体等)による市民のためのスポーツ活動を後押しすることができ、スポーツのまちつくばにふさわしいスポーツの振興と、公共の福祉を向上することができた。									
5 今後の課題・取組	スポーツ施設の先行予約が主な目的と思われる申請も見受けられるため、引き続き、つくば市後援名義使用承認事務取扱要項に基づき、後援名義使用承認の可否を決定する。									
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	承認した35件について、概ね申請後2週間以内に結果を送付していることから、概ね順調に遂行している。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 40

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華							
施策	スポーツ施設の整備									
主な事業・取組	総合運動公園等の整備									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)			-						
	②平成30年度の活動実績			-						
2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		-		目標値		-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-
		-	-							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		-		目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	-				千円	-			千円	
4 成果	-									
5 今後の取組	-									
6 原課評価	-	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	事業終了のため、評価なし									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 41

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 井上 未来
施策	スポーツ施設の整備		
主な事業・取組	体育施設の改修及び維持管理		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	利用者の利便性、安全性を確保するため、修繕及び改修工事の計画を立て、優先順位をもって実施していく。
	②平成30年度の活動実績	定期巡回等により判明した緊急性の高い修繕箇所等について、利用者の利便性・安全性の確保を優先させつつ、修繕工事21件、土木工事1件、小規模修繕72件、備品購入17件を実施した。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		管理施設数	目標値			19	20	20	20
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	施設	19	20	20	20	20	20
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		施設の修繕・改修工事	目標値		65	70	70	70	70
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	件	63	85	90	99	109	97

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	157,783	千円		19,852	千円	

4 成果	施設の老朽化等により生じる要修繕箇所について、緊急性を踏まえた優先順位をもって修繕を行うことで、施設利用者の利便性・安全性を確保することができた。また、公共施設自主点検及び特定建築物定期調査を行い、今後の改修計画の基礎データを収集した。
---------	--

5 今後の課題・取組	今後も利用者の利便性・安全性を確保すべく、随時施設の修繕・改修工事を実施する。また、公共施設マネジメント計画に沿った大規模修繕計画の策定に向け、施設の劣化度調査を行うなど、より詳細な施設改修計画を作成する必要がある。
---------------	--

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	予算要求により予算が確保できたものを順次実施していることから、現時点での事業の進め方としては最善であると判断できる。
-----------	--

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 42

担当課	公園・施設課	記入者 職氏名	主事 加藤 良隆
施策	スポーツ施設の整備		
主な事業・取組	公園の運動施設の改修及び管理		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	利用者の利便性、安全性を確保するため、修繕及び改修工事の計画を立て、優先順位をもって実施していく。
	②平成30年度の活動実績	筑波北部公園テニスコートの表層部をゴムチップからハードコートに改修した。そのほか、公園の運動施設内にある照明設備、水道設備等の修繕を行った。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		施設修繕・改修工事		目標値		10	10	10	10	10
		指標種別	単位	実績値	8	5	12	20	28	22
		活動結果指標	件							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	24,840	千円	0	千円		

4 成果	筑波北部公園テニスコート表層部の修繕を行い、施設利用者に対する利便性の向上を図ることができた。
---------	---

5 今後の課題・取組	予算の都合上実施できた箇所が限定されてしまい、計画に1年の遅れが生じたため、今後の計画を見直す必要がある。
---------------	---

6 原課評価	2	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	当初の計画に遅れが生じているため。
-----------	-------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 43

担当課	道路計画課	記入者 職氏名	主任 茂木 翼							
施策	スポーツ施設の整備									
主な事業・取組	ペDESTリアンデッキの整備及び改修									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)			ペDESTリアンデッキを整備するとともに、老朽化した部分の改修を進め、安心安全な歩行空間を創出する。						
	②平成30年度の活動実績			-						
2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		-		目標値		-	-	-	-	-
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-	-
		-	-							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		-		目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	-				千円	-			千円	
4 成果	-									
5 今後の取組	-									
6 原課評価	-	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	ペDESTリアンデッキは、自転車歩行者専用道路として整備されており、スポーツ推進事業に特化した整備及び改修をしていない。									



平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 44

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 井上 未来							
施策	スポーツ施設の整備									
主な事業・取組	体育施設耐震化事業									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		体育施設の耐震化を行い、体育施設の安全性を確保し、また災害時の避難場所の確保を図る。							
	②平成30年度の活動実績		谷田部野球場管理棟の耐震性を確認するため、耐震診断を実施した。その結果、基準値を満たしていることが判明し、耐震補強工事の必要性はなくなった。							
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		耐震補強工事		目標値		1	1	1	1	0
		指標種別	単位	実績値	1	0	0	1	0	1
		活動結果指標	件							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額			30年度収入額						
	3,878 千円			0 千円						
4 成果	所管体育施設の中で耐震性が確認できていない谷田部野球場管理棟の耐震診断を行った。その結果、耐震基準を満たしていることが確認できた。									
5 今後の課題・取組	谷田部野球場管理棟について、耐震補強工事の必要性はなくなった。所管するすべての体育施設の耐震性が確保された。									
6 原課評価	4	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	谷田部野球場管理棟の耐震診断を行ったことにより、耐震性が確保されていることが判明したため。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 45

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 井上 未来
施策	スポーツ施設の整備		
主な事業・取組	つくばウェルネスパークの管理		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	指定管理者からの年度計画書に基づき管理運営をしているため、毎月実施する連絡調整会議において報告を受け、指導する点があれば指導をしていく。
	②平成30年度の活動実績	毎月実施する指定管理者との連絡調整会議において、月次の報告を受け、それに対し、指導、助言、提言を行った。この他、利用者からの苦情や御意見、管理運営上の問題点等があれば、随時注意、指導を行った。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		ヘルスプラザ入館者数	目標値			186,000	186,000	186,000	186,000
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	182,146	183,452	187,047	177,164	173,809	163,648
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		スタジアム等利用者数	目標値		64,400	64,400	64,400	64,400	64,400
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	63,289	60,907	60,791	55,752	66,191	49,073

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	82,551	千円		2,500	千円			

4 成果	利用者数の実績値が目標値に達しなかった理由として、施設の長期休館の影響が考えられるが、同じ条件であった前年の実績値を下回ってしまった。
---------	---

5 今後の課題・取組	平成31年度より、施設は新たな指定管理者によって運営されるため、行政と指定管理者との連携を強めていく必要がある。定期的に巡回を行うとともに、管理運営について協議を実施し、利用者の安全で快適な利用に努める。
---------------	--

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	つくばウェルネスパーク全体として活動結果指標を下回ったため。
-----------	--------------------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 46

担当課	教育施設課	記入者 職氏名	主事 波田直樹							
施策	スポーツ施設の整備									
主な事業・取組	小学校・中学校の施設(体育施設含む)の耐震改修事業									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	つくば市耐震改修促進計画により平成27年度までに学校施設の耐震化率100%を目標に耐震化を進めている。								
	②平成30年度の活動実績	平成27年度で耐震改修事業終了のため活動実績なし								
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		耐震工事校数		目標値		12	1	—	—	—
		指標種別	単位	実績値	11	12	1	—	—	—
		成果指標	校							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	-			千円	-			千円		
4 成果	-									
5 今後の取組	-									
6 原課評価	—	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	事業終了のため									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 47

担当課	教育施設課	記入者 職氏名	主事 波田直樹
施策	スポーツ施設の整備		
主な事業・取組	学校施設開放事業		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	つくば市における社会体育の振興を図るため、学校設備及び設備を学校教育に支障のない範囲で、定期的・継続的に市民の使用に供する。
	②平成30年度の活動実績	学校施設等を定期的・継続的に使用しようとする団体から、学校施設使用許可申請書が教育委員会に提出され、学校教育に支障がない範囲で学校施設使用許可書を申請者に交付した。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		施設開放使用団体数(延べ)	目標値		460	450	450	400	400
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	団体	470	486	458	464	466	473
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
			目標値						
		指標種別	単位	実績値					

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	5	千円		0				千円

4 成果	平成30年度に登録した団体:291団体 のべ活動団体:473団体
---------	-------------------------------------

今後の課題・取組	小中学校の体育館は、ほぼ満杯状態となっており、施設使用を希望する団体数の増加に伴い、既に使用している団体と新規団体の希望する時間の重複をいかに調整するか、また、学校と団体との連携をトラブルなく事業を進めていくかが課題である。
----------	--

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	新規団体の参入や各団体の要望を聞きながら調整し、事業を継続して実施している。
-----------	--

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 48

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	係長 稲葉康晃
施策	スポーツ施設の整備		
主な事業・取組	県立高等学校体育施設開放事業		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	茨城県の県立学校体育施設開放促進事業に基づき、つくば市内の県立高等学校の体育施設を開放する。
	②平成30年度の活動実績	茎崎高等学校のグラウンド(野球場)を開放した。

2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		開放施設数		目標値		1	1	1	1	1
		指標種別	単位	実績値	—	1	1	1	1	1
		活動結果指標	力所							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	0	千円		0	千円	

4 成果	県立高等学校の体育施設を可能な限り開放することで、市民がスポーツを行うことができる環境の充実に寄与した。
---------	--

5 今後の課題・取組	市内にある県立高等学校における体育施設は、各校の部活動等で基本的に空き状況はわずかであるため、対象数が少なくなっている。
---------------	--

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	開放数は少ないが高等学校で通常部活動等で使用するのは当然であり、現在使用している団体では有効活用できている。
-----------	--

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 49

担当課	文化芸術課	記入者 職氏名	研修員 香川志帆							
施策	スポーツ施設の整備									
主な事業・取組	つくばカピオ管理運営事業									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)			市民のスポーツ活動や文化交流の場として、また、貸し館として広く利用されている「つくばカピオ」の管理・運営を行う。						
	②平成30年度の活動実績			・アリーナ利用率:99% ・リフレッシュルーム利用率:99%						
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		アリーナ年間利用率		目標値		100	100	100	100	100
		指標種別	単位	実績値	99	99	99	96	99	99
		活動結果指標	%							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	149,412(4/11現在・見込み)			千円	33,746(4/11現在・見込み)			千円		
4 成果	スポーツを通じた市民の交流の場として広く利用されている。また、全国大会やスポーツイベントも多く開催されており、高い稼働率を維持することができた。									
5 今後の課題・取組	平成31年度(2019年度)は、国体が開催され、市内外から多くの来館者が見込まれるため、つくばカピオも市民サービスの向上を図る必要がある。									
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	土曜日・日曜日の行政での利用率の調整を行い、公平公正な利用機会を提供し、利用者へのサービス向上を図ることができたため。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 50

担当課	健康増進課	記入者 職氏名	保健係長 久保田由紀
施策	スポーツ施設の整備		
主な事業・取組	いきいきプラザの活用		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	市民の健康の保持・増進にかかる自主的な活動を側面的に支援するため、アリーナの貸し出しを実施する。
	②平成30年度の活動実績	アリーナ貸出数: 389件 利用者延べ人数: 11,102人 アリーナ使用について8月市報に掲載

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		アリーナ貸出件数	目標値			320	360	370	370
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	件	307	330	370	404	411	389
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		利用者延べ人数	目標値		7,000	7,500	9,500	9,500	9,500
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	5,857	7,592	9,413	11,373	11,496	11,102

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	5,197	千円		501	千円	

4 成果	アリーナ使用について市報掲載し、新規2団体の利用があった。
---------	-------------------------------

5 今後の取組	・より多くの方に利用していただけるよう、啓発をしていく必要がある。
------------	-----------------------------------

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	本施設が市の健康づくりの施設であるという目的で業務実施に取り組み、新規団体の利用につながったことで、より多くの市民の健康管理に努めることができたため。
-----------	---

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 51

担当課	観光推進課	記入者 職氏名	係長 富田 徹							
施策	スポーツ施設の整備									
主な事業・取組	野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		観光施設整備及び維持管理事業 野外活動・キャンプ場等の各施設の維持管理整備を行う。(通年)							
	②平成30年度の活動実績		<ul style="list-style-type: none"> <li>・オートキャンプ場の整備(六斗の森)</li> <li>・アスレチック遊具の整備(ゆかりの森)</li> <li>・施設の修繕</li> </ul>							
2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		利用者数ゆかりの森		目標値		63,000	63,000	65,000	65,000	65,000
		指標種別	単位	実績値	62,289	63,403	67,867	67,233	66,959	66,868
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		利用者数ふれあいの里		目標値		23,000	25,000	25,000	25,000	25,000
		指標種別	単位	実績値	22,693	25,202	25,453	25,681	12,280	23,769
		活動結果指標	人							
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	115,290			千円	52,222				千円	
4 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の利便性向上のため、オートキャンプ場(六斗の森)やアスレチック遊具(ゆかりの森)を整備した。</li> <li>・施設利用者の利用環境改善及び安全性確保のため、施設の修繕を実施した。</li> </ul>									
5 今後の課題・取組	【課題】									
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・六斗の森については、指定管理業者の応募が無かったことから、平成31年度より市直営となるが、再度指定管理者制度を含めた運営方法の導入を行うには、施設の状況等を調査したうえで利用者のニーズに合わせた改修が必要となる。</li> <li>・ゆかりの森及びふれあいの里についても、指定管理制度等導入に向け、計画的に施設の改修が必要となる。</li> </ul>									
6 原課評価	3	【取組】								
		・利用者の安全確保及び環境改善のため、継続して施設修繕を行う。								
		4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
1	遅れている、大幅な改善事項がある									
-	評価することができない事業である									
7 評価理由	施設の修繕や遊具等の整備など、施設利用者の安全性・利便性の向上に取り組んでいる。									



平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 52

担当課	観光推進課	記入者 職氏名	係長 富田 徹
施策	スポーツ施設の整備		
主な事業・取組	筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	観光施設整備及び維持管理事業 筑波山周辺の登山道、ハイキングコース、ウォーキングコース等の整備及び関連施設の維持管理を行う。(通年)
	②平成30年度の活動実績	・筑波山頂付近登山道の草刈・補修等を実施 ※年二回関係機関との協働により実施 ・筑波山周辺のゴミ拾い(通年) ・筑波山梅林四阿屋根改修及び菱露台整備工事 ・筑波山周辺観光施設の修繕:41件

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		—		目標値		—	—	—	—	—
		指標種別	単位	実績値	—	—	—	—	—	—
		—	—							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		—		目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	67,712	千円		44,659	千円	

4 成果	筑波山梅林四阿屋及び菱露台の再整備等梅林内観光施設修繕工事の実施により、観光客の利便性向上が図られた。また、筑波山登山道の除草作業・清掃等の実施し、登山者の利便性向上が図られた。
---------	---

5 今後の課題・取組	【課題】	・梅林内で老朽化が進んでいる施設の改修が必要である。 ・山頂施設の老朽化及び管理に必要な作業道の改修必要である。
	【取組】	・梅林周辺施設については、老朽化した施設の修繕を優先して実施する。 ・山頂施設及び作業道の改修については、引き続き設置者である茨城県に改修の要望を行う。

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		—	評価することができない事業である

7 評価理由	菱露台の再整備により、菱露台からの良好な景色の提供ができたことや、観光施設を適正に維持管理することで利用者に安全で安心な施設利用を提供することができた。
-----------	--

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 53

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主任 宮本 喜代子
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上		
主な事業・取組	スポーツ推進委員協議会の組織及び研修		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	つくば市スポーツ推進委員協議会の研修会の実施や、関東研究大会、県南地区研修会へ参加し、スポーツ推進委員の活動促進と資質の向上を図る。
	②平成30年度の活動実績	市主催事業(つくば学園ウォークラリー大会、つくばスポーツフェスティバル、つくばマラソン、つくば健康マラソン)協力。つくば市スポーツ推進委員協議会研修会の実施。県南スポーツ推進委員協議会研修会、全国及び関東のスポーツ推進委員協議会研究大会に参加。平成31年度の委員改選に向けた準備。

2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		スポーツ推進委員研修会の参加人数		目標値		50	50	50	50	50
		指標種別	単位	実績値	43	51	45	48	96	63
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	1,972	千円		0	千円	

4 成果	スポーツ指導者等の資質の向上を図る、様々な研修の機会を提供できた。
---------	-----------------------------------

5 今後の課題・取組	引き続き、研修を通してスポーツ推進委員の資質の向上を図る。
---------------	-------------------------------

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	つくば市スポーツ推進委員協議会は、市事業の協力他、つくば市体育協会と連携し、地域のスポーツ事業の企画立案に参画するなど、つくば市のスポーツ振興に貢献しているため。
-----------	---

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 54

担当課 スポーツ振興課 記入者 職氏名 主事 山下 史華

施策 スポーツ指導者の養成及び資質の向上

主な事業・取組 つくば市体育協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上

1 事業概要  
 ①事業概要  
 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)  
 つくば市体育協会へ補助金交付し、団体が行うスポーツ推進活動を支援する。  
 体育協会事業として、指導者の養成及び資質向上のための事業を実施する  
 ②平成30年度の活動実績  
 リーダー養成講習会(7/7・8): 地域におけるスポーツ振興や指導計画と安全管理について、スポーツ指導者に必要な医学的知識等の講習を実施  
 審判講習会: バasketボール、野球、ソフトボール、バレーボールで実施

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		リーダー養成講習会受講人数	目標値			50	50	50	50
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	58	78	53	58	60	51
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		審判講習会実施部数	目標値		5	5	5	5	5
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	部	5	4	5	6	6	7

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	19,000 (体育協会補助金)			千円	0			千円

4 成果  
 スポーツリーダー養成講習会や審判講習会の実施により、スポーツについての専門的な知識やスポーツを理解するための機会を提供することができた。

5 今後の取組  
 今後も指導者の養成及び資質の向上を図る講習会の必要性を団体と共有し、取り組んでいく。

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由  
 スポーツリーダー養成講習会や審判講習会の実施により、スポーツについての専門的な知識やスポーツを理解するための機会を提供することができた。

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 55

担当課	教育指導課	記入者 職氏名	主任指導主事(兼)係長岡野 知樹							
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上									
主な事業・取組	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		県保健体育課主催の体育実技指導者研修会へ各校1名以上の参加。 県の体育大好き推進事業の授業発表会を松代小で実施し、各校1名の参加							
	②平成30年度の活動実績		県保健体育課主催の体育実技指導者研修会へ各校1名の参加。 県の体育大好き推進事業の授業発表会を松代小で実施し、各校1名の参加。							
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		参加人数		目標値		104	104	104	104	104
		指標種別	単位	実績値	30	104	104	102	102	94
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	0 千円				0 千円					
4 成果	県保健体育課主催の体育実技指導者研修会へ各校1名、県の体育大好き推進事業発表会へ各校1名以上参加し、授業力の向上に役立てられたと考えられる。									
5 今後の取組	取組継続									
6 原課評価	4	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	県の体育実技研修では各運動領域で、実技研修を行うとともに、体育大好き推進事業発表会では、モデルとなる授業を参観することで、教師の授業力向上に役立ったため。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 56

担当課	教育指導課	記入者 職氏名	主任指導主事(兼)係長岡野 知樹
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上		
主な事業・取組	学校体育コーディネート事業		

1 事業 概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	茨城県事業:学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施と同様の事業
	②平成30年度の活動実績	県事業の体育授業アドバイザー派遣事業により、九重小1校で活用。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		参加人数	目標値		-	100	100	100	100
	指標種別	単位	実績値						
	活動結果指標	人		-	-	100	6	10	4
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
			目標値						
	指標種別	単位	実績値						

3 収 支 額	30年支出額			30年度収入額				
	0	千円		0	千円			

4 成 果	県事業の体育授業アドバイザー派遣事業により九重小1校で活用し、教師の授業力の向上に役立ったと考えられる。
-------------	--

5 今 後 の 取 組	取組継続
----------------------------	------

6 原 課 評 価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評 価 理 由	大学講師等の専門家のアドバイスにより、教師の授業力向上に役立ったため。
-----------------------	-------------------------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 57

担当課	健康増進課	記入者 職氏名	主任 地齊 麻未
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上		
主な事業・取組	運動普及推進員の養成講座及び活動の実施		

1 事業 概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	地域に運動習慣を普及するため、2年に1度養成講座を実施している。活動内容は健康増進課事業の協力、つくばウォークの日の企画運営等。
	②平成30年度の活動実績	・養成講座:実施なし ・事業協力 回数:352回 延べ協力者数1,091人

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		運動普及推進員養成講座実施回数	目標値			実施なし	7	7	7
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	回	7	実施なし	7	7	7	実施なし
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		運動普及推進員活動回数	目標値		160	200	250	250	250
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	回	142	168	249	478	454	352

3 収 支 額	30年支出額			30年度収入額			
	568	千円		0	千円		

4 成 果	多世代交流出前教室で地域に根差した活動を増やすことができた。
-------------	--------------------------------

5 今 後 の 課 題 ・ 取 組	さらなる運動普及活動に向けて、協力事業を整理し、より活動しやすい体制にすること
---	---

6 原 課 評 価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評 価 理 由	安全で円滑に事業を実施することができたため。
-----------------------	------------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 58

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主任 竹内理恵
施策	スポーツを学ぶ機会の提供		
主な事業・取組	スポーツ教室開催事業		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	1年を通して、市民に向けた様々なスポーツ教室を、講師を招いて開催する。今年度は新たに脳と身体のトレーニング教室、パラスポーツ体験会、車いすバスケ教室などを開催した。
	②平成30年度の活動実績	・トレイルラン(全4回):33名・体幹トレーニング(5・6月全6回、1・2月全6回):66名・ストリートダンス(全4回):16名・スポーツ鬼ごっこ(全2回):19名・脳と身体のトレーニング(全4回):5名・ウエイトトレーニング(全4回):10名・子どものラート(全1回):10名・アーチェリー(全4回):17名・パラスポーツ体験会(全1回):150名・大友愛のバレーボール(全4回):45名・ランニング(全4回):21名・大人のラート(全3回):25名・車いすバスケ(全2回):4名・子どものスキー(全1回):122名

		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
2 指標	指標①	教室数		目標値		11	10	11	11	
		指標種別	単位	実績値	9	11	10	12	14	14
	活動結果指標		種類							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		目標値								
指標種別		単位	実績値							

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	5,631	千円		522	千円	

4 成果	様々な種類のスポーツ教室を広く開催することにより、市民の多様化したニーズに応え、スポーツとふれあう機会を多く提供することができた。
---------	---

今 後の 課題 ・ 取組	平成31年度は新たにリズムトレーニング教室を実施する。また、年度毎に、実施する教室や参加者アンケートを基に教室の開催内容を見直し、より多くの市民が様々なスポーツに触れる機会を提供する。
--------------------------	--

6 原課 評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	定員を超える申し込みの教室が複数みられ、また、継続してスポーツを続ける市民がいるなど、スポーツ教室のねらい通り、スポーツを始めるきっかけを提供できている。
-----------	---

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 59

担当課 健康増進課 記入者 職氏名 保健師 筋内 美紀

施策 スポーツを学ぶ機会の提供

主な事業・取組 いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催

1 事業概要  
 ①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)  
 年間を通して1コース43回開催し、いきいき運動教室は4コース(アクティブコースを含める。今年度より、若い世代をアクティブ教室として1コース分離した)、元気はつらつ運動教室は4コースを設け健康チェック後インストラクターによる健康づくりのための運動を実施。また、管理栄養士による食生活指導も行う。運動効果の評価として年に1回体力測定を実施。  
 ②平成30年度の活動実績  
 ・いきいき運動教室(アクティブコースを含める。今年度より、若い世代をアクティブ教室として1コース分離した。)  
 4コース 各43回 実人数180人 延べ人数5,563人  
 ・元気はつらつ運動教室  
 4コース 各43回 実人数 127人 延べ人数4,133人  
 健康・栄養・運動指導 集団: 79回 2,195人、個別:501人  
 ・体力測定:8回 223人

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		いきいき運動教室参加人数	目標値			200	200	200	200
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	167	164	195	209	205	180
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		元気はつらつ運動教室参加人数	目標値		80	120	120	120	120
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	68	80	120	111	122	127

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	6,902	千円		2,755	千円	

4 成果  
 市民のニーズに応じた教室設営のため、運動教室の年齢構成を整理した。運動意識の高揚がアンケート結果よりみられた。身体的変化では、1「健診結果がよくなった」、2「腰・肩・膝の身体の痛みがよくなった」、3「体力がついて疲れにくくなった」の順に回答が多かった。また、心や気持ちの変化では、1「会話をする機会が多くなった」、2「生活に張りが出て生き生きしてきた」、3「ストレスが軽くなり楽しいと感じる」の順に回答が多く、精神的にもよい機会になっているといえる。体力の維持・向上が体力測定の結果よりみられた。全体的な体力は国の新体力測定と比較して同等。5年以上継続して参加している方の維持・向上がみられた。

5 今後の課題・取組  
 ・市民のニーズをや実態を考慮し、参加しやすい運動教室を作っていく。  
 ・市民のニーズを考慮し、新たに運動教室を追加していく。

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由  
 運動教室のコース設定を整理したことで、各コースともほぼ定員に達する参加状況であるため。



平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 60

担当課 健康増進課 記入者 職氏名 保健師 田淵 智之

施策 スポーツを学ぶ機会の提供

主な事業・取組 出前体操教室の開催

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	市内に住所を有する、多世代での5人以上のグループに対し健康体操等を行う。また、企業等の場所で誰もが参加できる教室を行う。多世代交流出前教室は1団体最大年間12回まで利用可能で、9つのメニューを組み合わせる。シルバーリハビリ体操指導士出前体操教室は1団体最大年間24回まで可能。新規で多世代交流出前教室にプラスした自主活動支援のための体験会を実施。
	②平成30年度の活動実績	・インストラクター等による多世代交流出前教室 実施回数: 444回 実参加者数: 1379人 延参加者数: 5128人 ・シルバーリハビリ出前体操教室 実施回数: 3096回 実参加者数: 1400人 延参加者数: 27504人 ・自主活動支援教室 ・自主活動支援教室 実施回数: 39回 実参加者数: 214人 延参加者数: 374人

		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
2 指標	指標①	インストラクター実施回数		目標値		250	300	360	370	370
		指標種別	単位	実績値		200	280	365	619	823
	活動結果指標		回							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
シルバーリハビリ体操指導士実施回数		目標値		1,600	1,900	2,000	2,000	2,000		
指標種別		単位	実績値		603	1,450	1,914	2,453	2,644	3,096
活動結果指標		回								

3 収支額	30年支出額			30年度収入額					
	25,988			千円	0				

4 成果 多世代交流出前教室は、今年度から実施上限回数を22回から12回に変更したため、実施回数は減少しているが、新規地区(団体)への働きかけで、実人数が増えた。

今5  
後課  
の題  
取・

- ・出前体操教室を実施していない地区に働きかけを行い、利用を促していくとともに、1団体あたりの利用回数が増え、継続した活動機会が増えるよう、働きかけを行う。
- ・自主的に活動できるよう支援することで、スポーツを学ぶ機会を確保していく
- ・市民が利用しやすい教室の体制を整えていく。

6 原課 評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由 参加実人数が増えており、自主活動支援体制を整えることができたため。

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 61

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主任 宮本 喜代子
施策	スポーツの安全の確保		
主な事業・取組	スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底		

1 事業 概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	つくば市スポーツ推進委員協議会の研修会の実施や関東研究大会・県南地区研修会等へ参加する。また、体育協会においてもスポーツリーダー養成講習会を行う。
	②平成30年度の活動実績	6/8・9関東スポーツ推進委員研究大会(東京都)、10/20スポーツ推進委員県南研修会(かすみがうら市)、リーダー養成講習会:7/7・8

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		スポーツ推進委員研修会の参加人数	目標値				50	50	50
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	43	51	45	48	96	63
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		リーダー養成講習会受講人数	目標値						
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	58	78	53	58	60	51

3 収 支 額	30年支出額			30年度収入額				
	19,620 (体育協会への補助金19,000含む)			千円	0			千円

4 成 果	スポーツの指導者やスポーツ推進委員に対して、研修や講習会を実施し、安全管理についての意識向上を図った。
-------------	---

今 後 の 課 題 ・ 取 組	引き続き、スポーツ推進委員に研修への参加呼びかけや、体育協会に対する補助金交付等の支援により、スポーツ指導者等の資質の向上を図る研修の機会を提供する。
--------------------------------------	---

6 原 課 評 価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評 価 理 由	スポーツ指導者等の資質の向上を図る、様々な研修の機会を提供できた。
-----------------------	-----------------------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 62

担当課	教育指導課	記入者 職氏名	主任指導主事(兼)係長岡野 知樹							
施策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上									
主な事業・取組	運動部活動指導員を対象とする研修会の実施。									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		県保健体育課主催の運動部活動指導者研修会への参加。							
	②平成30年度の活動実績		活動実績なし							
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		参加校数		目標値		—	—	—	—	—
		指標種別	単位	実績値	—	—	—	—	—	—
		活動結果指標	校							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	0			千円	0			千円		
4 成果	来年度より新たに実施。									
5 今後の課題・取組	来年度より新たに実施。									
6 原課評価	—	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている, 改善事項がある							
		1	遅れている, 大幅な改善事項がある							
		—	評価することができない事業である							
7 評価理由	実績なし									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 63

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華
施策	スポーツ団体との連携・協働		
主な事業・取組	スポーツ推進審議会事業		

1 事業 概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	審議会を開催し、スポーツ振興施策、事業等について、意見等を求める。
	②平成30年度の活動実績	スポーツ推進審議会 6回開催 (5/8、6/22、7/24、8/28、10/4、1/28) ※計画の中間見直しを実施しているため。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		開催回数		目標値		1	2	2	3	6
		指標種別	単位	実績値	6	1	2	1	3	6
		活動結果指標	回							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収 支 額	30年支出額			30年度収入額				
	410	千円		0				千円

4 成 果	第1回はつくば市スポーツ推進計画に掲げた各施策の進捗状況やスポーツ事業について報告した。第2回以降は、スポーツ推進計画中間見直しのための審議を行った。
-------------	---

今 後 の 課 題 ・ 取 組	審議会の円滑な運営のため、委員との連携を密にし、かつ的確な資料作成や情報の収集で、重要事項の審議に備える。
--------------------------------------	---

6 原 課 評 価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評 価 理 由	つくば市スポーツ推進計画の進行管理・策定やスポーツ事業等について提言、助言を受け、施策の参考にすることができた。
-----------------------	--

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 64

担当課 スポーツ振興課 記入者 職氏名 主事 山下 史華

施策 スポーツ団体との連携・協働

主な事業・取組 民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携

1 事業概要  
 ①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)  
 スポーツの振興や地域の活性化を図るため民間スポーツ団体と協定を締結する。地域連携については、市内に拠点を置くトップスポーツチームと連携したスポーツイベントを開催する。  
 ②平成30年度の活動実績  
 トップスポーツチームとの協定  
 ・学校法人東京家政学院、NPO法人つくばFCと「スポーツのまちつくば」に関する協定(H27～)  
 ・つくばユニテッドサンガイアとのスポーツ連携協定(H29～)  
 トップスポーツチームと連携したスポーツイベント: スポーツフェスティバル 10/13

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		スポーツフェスティバル参加者数	目標値			650	650	650	650
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	—	614	560	692	1,107	1,212
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
			目標値						
		指標種別	単位	実績値					

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	1,977	千円		0				千円

4 成果  
 プロスポーツ団体と連携してイベントを実施し、地域と団体が交流する機会を提供することができた。

5 今後の課題・取組  
 締結後、どのように連携を図っていくかが課題である。

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由  
 イベントや協定にはそれぞれ課題があるが、現状、円滑に各団体との連携が図れているため。

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 65

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主任 山下 弘文
施策	大学及び研究機関との連携・協働		
主な事業・取組	つくばマラソン開催事業		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	つくば市・筑波大学を含む4団体による主催事業として、筑波大学陸上競技場・多目的グラウンドを中心会場とした日本陸連公認コースにおいて、フルマラソンの部・10kmの部を実施する。
	②平成30年度の活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>つくばマラソンの救護体制として、筑波大学や市内医療機関を中心に医事部会を構築し、大会当日におけるランナーの医事、救護活動の展開をした。</li> <li>「マラソンを科学する」取組において、筑波大学の各専門分野の教員と共同で実施した。</li> <li>防災科学技術研究所の協力により、コース上4か所で気象情報を観測し、ランナーに情報発信をした。</li> </ul>

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		医療救護件数		目標値		450	450	450	450	450
		指標種別	単位	実績値	436	451	406	343	211	304
		成果指標	件							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		医療救護体制		目標値		200	250	250	250	250
		指標種別	単位	実績値	198	204	258	274	269	264
		活動結果指標	人							

3 収支額	30年支出額			30年度収入額				
	167,806	千円		168,089 (負担金15,000)				千円

4 成果	<p>防災科学技術研究所の協力により、コース上4か所の気象観測と情報発信を行い、他大会にはない取組を実施した。</p> <p>また、「マラソンを科学する」という大会テーマに基づき、大学のさまざまな分野の方と連携し、他大会との差別化を図ることができた。</p>
---------	---

5 今後の課題・取組	筑波大学と連携し、これまでの「マラソンを科学する」の取組の改善を図るとともに、新たな分野についても取組を行い、大会の発展を目指す。今回防災科学技術研究所を協力団体に加えたが、市内研究機関とのさらなる連携を検討していく。
---------------	---

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	体育系のみならず、栄養学や色彩学などさまざまな分野の教員に協力をいただいております、十分に連携が図れている。また、今大会から防災科学技術研究所にも協力をいただいた。
-----------	--

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 66

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華
施策	行政部局間の連携の促進		
主な事業・取組	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定における連携・協議		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定においてスポーツ関連施策に関する事業を調整し、関係部局と連携・協議して計画を策定する。
	②平成30年度の活動実績	つくば市未来構想・戦略プランとスポーツ推進計画との整合性を保つとともに、スポーツ関連施策について評価を受けるため、個別施策評価調書を作成した。

2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		—		目標値		—	—	—	—	—
		指標種別	単位	実績値	—	—	—	—	—	—
		—	—							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額				30年度収入額						
	0				千円	0					

4 成果	つくば市戦略プランに掲げられたスポーツ関連施策について評価を受け、施策の進捗を図るとともに、改善につなげることができた。
---------	--

今後の課題・取組	引き続き施策の進捗を図る。
----------	---------------

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		—	評価することができない事業である

7 評価理由	施策の成果や課題が明らかにされることで、施策の見直しができているため。
-----------	-------------------------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 67

担当課 スポーツ振興課 記入者 職氏名 主事 山下 史華

施策 行政部局間の連携の促進

主な事業・取組 スポーツ推進計画の策定

1 事業概要  
 ①事業概要  
 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。) 平成25年度に策定した計画の進行管理を行う  
 ②平成30年度の活動実績 スポーツ推進計画の進捗状況について進行管理を行った。

		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
2 指標	指標①	進行管理の実施		目標値		1	1	1	1
		指標種別	単位	実績値		1	1	1	1
	活動結果指標		回		1	1	1	1	1
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29
		目標値							
指標種別		単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	0	千円		0	千円	

4 成果  
 進行管理を実施することで、スポーツ関連事業の情報集約ができるとともに、事業の改善を図ることができる。

5 今後の課題・取組  
 引き続き、進行管理を実施する。

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由  
 進行管理の実施により、計画に基づく施策の推進を図ることができたため。



平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 68

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華
施策	国、茨城県等との連携		
主な事業・取組	国のプロジェクトの活用		

1 事業 概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	国等が実施する多様なプロジェクトなどを本市のスポーツの推進に積極的に活用する。国から委託を受けて公益的なスポーツ事業を実施している民間のスポーツ団体と連携する。
	②平成30年度の活動実績	つくば市体育協会が、日本スポーツ協会及び茨城県体育協会を通し、国から補助を受け、「スポーツリーダー養成講習会」と「スポーツ少年団認定員養成講習会」を実施した。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		リーダー養成講習会受講人数	目標値		50	50	50	50	50	
		指標種別	単位	実績値	50	78	53	58	60	51
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収 支 額	30年支出額			30年度収入額				
	19,000 (体育協会への補助金)			千円	0			千円

4 成 果	スポーツ少年団の組織・趣旨、組織の運営や学童のメンタルケアなどについて講習を実施した。
-------------	---

今 後 の 取 組	5 課 題	現在、スポーツ振興課としては、国及び県のプロジェクト等の具体的な活用していないが、引き続き情報収集に努め、施策と合致するものについては活用を検討していく。
-----------------------	-------------	---

6 原 課 評 価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評 価 理 由	国等のスポーツに関する事業を活用し、スポーツ指導者を養成する機会を提供できたため。
-----------------------	---

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 69

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華							
施策	国、茨城県等との連携									
主な事業・取組	総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		総合型地域スポーツクラブであるつくばFCの活動を支援する。							
	②平成30年度の活動実績		つくばFCの求めに応じ、広報協力やホームゲーム用サッカー場の日程確保を行った。 また、つくばスポーツフェスティバルにて、つくばFCによるサッカー体験のブースを設けた。							
2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		スポーツフェスティバル参加者数		目標値		650	650	650	650	650
		指標種別	単位	実績値	—	614	560	692	1,107	1,212
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	60 千円				0 千円					
4 成果	地域総合型スポーツクラブである団体の活動を通じて、地域の活性化やスポーツの普及事業に取り組むことができた。									
5 今後の課題・取組	現在、つくば市内には4つの地域総合型スポーツクラブがあるが、具体的な活動支援は行っていない。引き続き、他市の支援状況を調査し、施策の参考とする。									
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	地域の活性化やスポーツの普及に取り組むことができた。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 70

担当課	教育指導課	記入者 職氏名	主任指導主事(兼)係長岡野 知樹							
施策	国、茨城県等との連携									
主な事業・取組	学校体育関連事業との連携									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		体力アップ推進プランを策定し、学校内で児童生徒の体力向上を図る取組を推進する。							
	②平成30年度の活動実績		全校で実施。体力・運動能力テスト結果をもとに各校で目標値を決めて取り組んだ。							
2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		実施対象校数		目標値		52	52	52	52	52
		指標種別	単位	実績値	-	不明	52	51	51	45
		活動結果指標	校							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	0			千円	0			千円		
4 成果	全校で実施。体力・運動能力テスト結果をもとに各校で目標値を決めて推進してきたため、児童生徒の体力向上に役立ったと考えられる。									
5 今後の取組	取組継続									
6 原課評価	4	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	各校共に目標値を決めて計画的に進めているため充実している。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 71

担当課	観光推進課	記入者 職氏名	係長 村山 えりか							
施策	国、茨城県等との連携									
主な事業・取組	つくばりんりんロード活性化									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	つくば市レンタサイクル事業 筑波山地域における観光客への満足度向上を目的として、筑波地域に広がるりんりんロードを有効活用するつくば市レンタサイクル事業を実施し、筑波山麓地域に点在する観光資源を幅広く活用することで、観光の振興を図る。								
	②平成30年度の活動実績	・筑波山口でのレンタサイクル事業について、通年での実施を開始した。 ・茨城県やつくば霞ヶ浦沿線14市町村、民間企業等で構成する「つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会」を設立。協議会事業の一環として、広域レンタサイクル事業を実施した。								
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		利用者数		目標値		586	570	600	600	600
		指標種別	単位	実績値	484	445	570	415	535	587
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額			30年度収入額						
	1,759,000			千円	287			千円		
4 成果	筑波山口において、通年でのレンタサイクル事業を実施できたことで、筑波山周辺観光の散策手段として、観光客のさらなる利便性の向上を図ることができた。また、つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用協議会が発足したことで、広域連携の強化を図ることができた。									
5 今後の課題・取組	<b>【課題】</b> ・レンタサイクルは天候により、利用者の増減に影響が生じる。 ・広域レンタサイクルについては、さらなる周知強化と利用の促進が必要である。 <b>【取組】</b> ・筑波山口における広域レンタサイクル事業実施について、県と連携を図り検討を進める。									
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	今年度は猛暑の影響で夏場のレンタサイクル貸出台数が落ち込んだが、通年貸出を実施したことにより、微減で留まった。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 72

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華							
施策	施策の推進のために取り組む事項									
主な事業・取組	総合運動公園の整備									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)			—						
	②平成30年度の活動実績			—						
2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		—		目標値		—	—	—	—	—
		指標種別	単位	実績値	—	—	—	—	—	—
		—	—							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		—		目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	—			千円	—				千円	
4 成果	—									
5 今後の取組	—									
6 原課評価	—	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		—	評価することができない事業である							
7 評価理由	事業終了のため評価なし									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 73

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 井上 未来
施策	施策の推進のために取り組む事項		
主な事業・取組	スポーツ施設の管理並びに利用状況の調査及び改善		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	利用者ニーズに対応した利便性、安全性を確保するための修繕及び改修工事を行い、利用者数の増加につなげる
	②平成30年度の活動実績	利用者の利便性・安全性を確保するために、修繕・改修工事及び備品購入を実施した。体育施設・・・修繕工事21件、土木工事1件、小規模修繕72件、備品購入17件

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		体育施設利用者数	目標値			464,000	464,000	464,000	464,000
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	459,122	479,210	464,659	455,351	435,875	431,731
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		公園スポーツ施設利用者数	目標値			273,000	275,000	273,000	273,000
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	270,999	279,287	292,094	288,291	273,663	142,574

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	157,783	千円		19,852	千円	

4 成果	体育施設の利用者数が目標値を下回った原因としては、大会及びイベント等で一般利用が制限されたことが考えられる。しかし、施設の修繕工事等を行うことで、施設の安全性は確保された。
---------	--

5 今後の課題・取組	施設改修計画に対する予算の確保、執行に努める。また、緊急性の高い工事に備え、計画的な予算の執行が必要である。引き続き利用者のニーズを把握し、快適な施設になるよう努める。
---------------	--

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	予算要求により予算が確保できたものを順次実施していることから、現時点での事業の進め方としては最善であると判断できる。
-----------	--

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 74

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華
施策	施策の推進のために取り組む事項		
主な事業・取組	障害者スポーツの推進のための組織の整備		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	障害者スポーツの推進のために、関連する行政組織及びその他の関係団体との間での組織的連携や実施体制を構築し、企画、立案し、実施する。
	②平成30年度の活動実績	2019年度に障がい者スポーツの支援人材育成事業を実施するにあたり、専門家との協議及び予算要求を行った。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		—		目標値		—	—	—	—	—
		指標種別	単位	実績値	—	—	—	—	—	—
		—	—							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		—		目標値						
		指標種別	単位	実績値						
		—	—							

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	0	千円		0	千円	

4 成果	2019年度に向けて、具体的な実施計画の策定ができた。
---------	-----------------------------

5 今後の課題・取組	継続的な障がい者スポーツ推進人材の活用やその組織づくりについて、調査・検討を進める必要がある。
---------------	---

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		—	評価することができない事業である

7 評価理由	障害者スポーツ推進に向けて、具体的な取組ができた。
-----------	---------------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 75

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華
施策	施策の推進のために取り組む事項		
主な事業・取組	スポーツ施策調査の継続的な実施と行政評価		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	平成25年度に策定した計画の進行管理を毎年行い、スポーツ施策の進捗状況を確認する。
	②平成30年度の活動実績	スポーツ推進計画の進捗状況について進行管理を行った。

2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		進行管理の実施		目標値		1	1	1	1	1
		指標種別	単位	実績値	-	1	1	1	1	1
		活動結果指標	回							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	0	千円		0	千円	

4 成果	進行管理を実施することで、スポーツ関連事業の情報集約ができるとともに、事業の改善を図ることができる。
---------	--

5 今後の取組	引き続き、進行管理を実施する。
------------	-----------------

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	進行管理の実施により、計画に基づく施策の推進を図ることができたため。
-----------	------------------------------------



平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 76

担当課 国体推進課 記入者 職氏名 係長 軽部 弘

施策 施策の推進のために取り組む事項

主な事業・取組 茨城国体に向けた対応

1 事業概要

①事業概要  
(今年度の活動内容や計画等について記入してください。)

いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会つくば市実行委員会平成30年度事業計画に基づき、事業を実施する。具体的には、正式競技2種目のリハーサル大会の実施や福井しあわせ元気国体・大会の視察、各種国体PR活動等を行う。

②平成30年度の活動実績

◇リハーサル大会  
・アーチェリー競技(6/9,10)・スポーツ鬼ごっこ(10/7)・自転車競技(10/14)・ダンス&パフォーマンス(12/23)・パワーリフティング(2/9-11)

◇先催県視察  
・福井しあわせ元気国体視察(大野市 パワーリフティング(9/22,23)・自転車(9/29)、福井市 アーチェリー・車いすバスケ(10/6-8))  
・福井しあわせ元気国体事業報告会(大野市(12/18,19))・福井市(12/20,21))

◇国体啓発PR  
・つくばフェスティバル(5/12,13)・環境美化イベント(5/19)・共生スポーツ祭(都内)(5/19,20)・500日前笠松イベント(5/20)・パワーリフティング全国大会(6/16,17)・ツールドつくば(6/17)・子育てフェスタ(6/17)・筑波山ガマまつり(8/11)・まつりつくば(8/25,26)・産業フェア(10/20,21)・300日前ララガーデンイベント(12/1,2)・ボランティアフェスタ(1/19)・なないろスポーツフェスタ(3/17)

		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
2 指標	指標①	大会の開催	目標値		—	—	2	—	5
		指標種別	単位	実績値	—	—	—	2	—
		活動結果指標	回						
	指標②	イベントなどにおける国体PR	目標値		—	2	10	15	15
指標種別		単位	実績値	—	—	2	10	16	20
		活動結果指標	回						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
		97,459	千円		24,744	千円

4 成果

リハーサル大会の実施、福井国体の視察や事業報告会への参加により、本大会運営に向け、準備を進めることができた。また、各種イベントに国体PRコーナーを出展し、いばらッキーを活用した国体の周知活動を行うなど、市民協働による大会の開催機運醸成に努めた。そのほか、PRコーナー来訪者にアンケートを実施し、おもてなしガイドブックへの掲載情報の参考とすることができた。

今5 後課の題取

リハーサル大会を実施したことで、競技団体と事務局との役割の明確化、各係ごとの職員の配置や会場設営等の細かな課題が見えた。リハーサル大会や先催県視察の経験を生かし、2019年本大会開催に向け、準備を進めていく。また、花いっぱい運動、学校観戦や手作り応援のぼり旗作成、炬火イベントの実施など市民と協力しながら、準備を進め大会を盛り上げていく。

6 原課評価	4	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由

アーチェリーリハーサル大会を実施し、その検証結果や福井国体視察を踏まえ、自転車ロードレースリハ大会に生かすなど、本大会運営に向け、準備を進めてきたこと。  
また、市民の国体機運醸成に向け、各種啓発活動を通じ取り組んできたこと。

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 77

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主任 宮本 喜代子
施策	施策の推進のために取り組む事項		
主な事業・取組	スポーツ指導者等の資質の向上及び支援		

1 事業 概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	つくば市体育協会へ補助金を交付し、団体が行う指導者の資質向上のための事業を支援する。また、つくば市スポーツ推進委員協議会の研修会の実施や関東研究大会・県南地区研修会等へ派遣する。
	②平成30年度の活動実績	体育協会:7/7・8リーダー養成講習会 スポーツ推進委員:6/8・9関東スポーツ推進委員研究大会(東京都)、6/23つくば市研修会、10/20県南スポーツ推進委員協議会地区別研修会(かすみがうら市)、

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		リーダー養成講習会受講者数	目標値				50	50	50
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	58	78	53	58	60	53
2 指標	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		スポーツ推進委員研修会の参加人数	目標値						
		指標種別	単位	実績値					
		活動結果指標	人	43	51	45	48	96	63

3 収 支 額	30年支出額			30年度収入額				
	19,620 (体育協会への補助金19,000含む)	千円		0			千円	

4 成 果	スポーツ指導者等の資質の向上を図る様々な研修の機会が提供できた。
-------------	----------------------------------

5 今 後 の 課 題 ・ 取 組	引き続き、スポーツ推進委員に研修への参加呼びかけや、体育協会に対する補助金交付等の支援により、スポーツ指導者等の資質の向上を図る研修の機会を提供する。。
---	--

6 原 課 評 価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評 価 理 由	スポーツ指導者等の資質の向上を図る様々な研修の機会が提供できた。
-----------------------	----------------------------------

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 78

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華
施策	施策の推進のために取り組む事項		
主な事業・取組	スポーツの日の実施		

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	子どもから高齢者まで、市民が集い、交流するために、スポーツの日などを制定する。また、スポーツフォーラムなどのスポーツ文化講演を行い、市民のスポーツ文化の理解を促すとともに、市民がスポーツについて話し合い、交流する機会を提供する。
	②平成30年度の活動実績	スポーツの日としての実施ではないが、11月30日「つくば市民の日」にテニスコートの無料開放やつくばウェルネスパークの入館割引を行った。また、10月13日には、スポーツフェスティバルを開催した。

2 指標	指標①	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
		スポーツフェスティバル参加者数		目標値		650	650	650	650	650
		指標種別	単位	実績値	—	614	560	882	1,107	1,212
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額				30年度収入額			
	0 千円				0 千円			

4 成果	<p>スポーツの日の制定に直接つながる活動はなかったが、「つくば市民の日」に施設の無料開放等を行うことで、市民がスポーツに親しむ機会を提供できた。</p> <p>また、10月13日にはスポーツフェスティバルを開催し、市民が集い交流を深める機会を提供できた。</p>
---------	--

今後の課題・取組	<p>スポーツの日の制定については、スポーツのまちづくりを更に推進し、市民の意識を醸成させ、気運を高めて市民に認められるタイミングを見極める必要がある。</p> <p>引き続き、他自治体の例なども参考としながら、制定した場合の事業内容等も含めて検討していく。</p>
----------	---

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由	<p>スポーツの日の制定について具体的に検討していないが、市民向けのスポーツ関連事業を継続して実施できているため。</p>
-----------	---

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 79

担当課	健康増進課	記入者 職氏名	成人保健係長 沼田 徳子
施策	施策の推進のために取り組む事項		
主な事業・取組	スポーツ参加者に対するポイント制度の導入		

1 事業 概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	本市が実施するスポーツイベントや講習会等の行事に参加した者に対して、ポイントを付与する制度を検討し、市民のスポーツ参加を促す。
	②平成30年度の活動実績	前年度と同様の参加条件で事業を実施。 ・参加者 1002人(前年比:347人増) ・事業開始 9月1日 申込終了 1月31日 ・協賛企業社数:26社 (12社増)

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		応募人数		目標値		—	1,700	1,800	1,900	2,000
		指標種別	単位	実績値	1,206	1,428	1,782	429	655	1,002
		活動結果指標	人							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収 支 額	30年支出額			30年度収入額				
	1,370	千円		0	千円			

4 成 果	当初目標値は2000人となっているが、昨年度の参加者から1000人と下方修正して取り組み、目標人数を達成できた。
-------------	--

今 後 の 取 組	31年度は、参加者を小学生以上とし、親子で健康づくりに挑戦してもらえるようにする。また、茨城県で健康ポイント事業を31年度6月から実施予定。県のプログラムに参加しながら、つくば市独自のポイント制と合算できる仕組みを構築する。
-----------------------	--

6 原 課 評 価	2	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評 価 理 由	参加者は増加傾向ではあるが、もっと魅力のある事業にして参加者を増加させなければならない。
-----------------------	--

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 80

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華							
施策	施策の推進のために取り組む事項									
主な事業・取組	河川敷などのスポーツ的利用について関係機関との連携及び調査									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	河川敷や堤防のスポーツ・レクリエーション的利用について、関係機関との連携及び調整を行い、利用方策について検討する。								
	②平成30年度の活動実績	河川敷のスポーツ的利用を促進するため、2019年度に河川敷を利用したコースを含むつくば市のランニングマップ作成する。これにあたり、ランニングコース案を募集した。								
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		関係機関との調整会議数		目標値		1	1	1	1	1
		指標種別	単位	実績値	—	0	0	1	0	1
		活動結果指標	回							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額			30年度収入額						
	147 千円			0 千円						
4 成果	ランニングマップ作成の参考にするランニングコースを選定することができた。									
5 今後の課題・取組	ランニングマップ作成後の活用法についても検討を進める必要がある。									
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	河川敷の利活用について具体的に検討できたため。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 81

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華							
施策	連携体制の強化									
主な事業・取組	つくば市のスポーツ関連部局による推進会議の創設									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)		つくば市のスポーツに関連する事務を行っている部局による庁内の推進会議を創設する。							
	②平成30年度の活動実績		会議を実施せず、「つくば市スポーツ推進計画中間年度見直し版」を各課に配付し、情報共有することにより、会議の開催に代えた。							
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		推進会議開催数		目標値		1	1	1	1	1
		指標種別	単位	実績値		1	1	1	0	0
		活動結果指標	回							
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額				30年度収入額					
	0			千円	0			千円		
4 成果	「つくば市スポーツ推進計画中間年度見直し版」を各課に配付し、情報共有することにより、会議の開催に代えた。									
5 今後の課題・取組	引き続き、スポーツ推進審議会においてスポーツ推進計画進行管理について意見を伺ってから実施する。									
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	適時、部署間で連絡調整しているため、庁内の連携は図れていると考える。									

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 82

担当課 スポーツ振興課 記入者 職氏名 主事 山下 史華

施策 連携体制の強化

主な事業・取組 スポーツ振興課による情報の集約体制の確立

1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	スポーツの推進に関する基本的な情報をスポーツ振興課が集約できる体制の創設を検討する。これによって、特に、スポーツ施設の利用状況、スポーツ関連イベントの開催状況、各関係施設でのスポーツ活動の実施状況、住民のスポーツに関する意識、民間スポーツ団体の活動実態など、スポーツの推進に関する基本的な情報を集約し、政策課題の分析、関連部局間の連携、計画及び施策の統一性・体系性の確保などのために活用できるようにする。
	②平成30年度の活動実績	スポーツ推進計画の進捗状況について進行管理を行った。

2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		進行管理の実施		目標値		1	1	1	1	1
		指標種別	単位	実績値		1	1	1	1	1
		活動結果指標	回		1	1	1	1	1	1
	指標②	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30	
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						

3 収支額	30年支出額			30年度収入額		
	0	千円		0	千円	

4 成果  
つくば市で実施しているスポーツの推進に関する情報を集約することができた。

5 今後の課題・取組  
引き続き、進行管理を実施する。  
その他、スポーツ団体、大学等、関係機関との連携や情報収集にも努める。

6 原課評価	3	4	順調に進んでいる
		3	概ね順調に進んでいる
		2	やや遅れている、改善事項がある
		1	遅れている、大幅な改善事項がある
		-	評価することができない事業である

7 評価理由  
スポーツの推進に関する情報集約ができたため。

平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 83

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華							
施策	連携体制の強化									
主な事業・取組	筑波大学とのスポーツ推進のための協定の締結									
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	筑波大学とスポーツ振興等に関する連携推進に関する協定を締結する。								
	②平成30年度の活動実績	7/6にスポーツ連携推進連絡協議会を開催し、スポーツ連携に係るマッチング制度設立等について協議した。								
2 指標	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30	
	指標①	スポーツ連携推進連絡協議会開催数	目標値		—	1	1	1	1	
		指標種別	単位	実績値	—	—	1	0	1	1
		活動結果指標	回							
	指標②	指標名			H25	H26	H27	H28	H29	H30
				目標値						
		指標種別	単位	実績値						
3 収支額	30年支出額			30年度収入額						
	0			千円	0			千円		
4 成果	7/6にスポーツ連携推進連絡協議会を開催し、協議会で出た意見を元に、連携事業の実施について具体的に検討した。									
5 今後の取組	引き続き大学と協議を継続し、連携事業の具現化を目指す。 なお、マッチング制度については2020年度以降に実施予定である。									
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる							
		3	概ね順調に進んでいる							
		2	やや遅れている、改善事項がある							
		1	遅れている、大幅な改善事項がある							
		-	評価することができない事業である							
7 評価理由	会議を実施し、事業について具体的に検討しているため。									



平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 84

担当課	スポーツ振興課	記入者 職氏名	主事 山下 史華						
施策	連携体制の強化								
主な事業・取組	国及び茨城県の関連施策との連携の促進								
1 事業概要	①事業概要 (今年度の活動内容や計画等について記入してください。)	子どもの体力向上、地域スポーツクラブの育成・推進、国際競技大会等の招致・開催に関する連携、スポーツ指導者の養成・研修など、国及び茨城県の関連するスポーツに関する事業を積極的に連携・活用できるように、その体制や方策を検討する。さらに、必要があるときは、関係するスポーツ団体やその他の関係機関との連携や協議を行う。							
	②平成30年度の活動実績	つくば市体育協会が、日本スポーツ協会及び茨城県体育協会を通し、国から補助を受け、「スポーツリーダー養成講習会」と「スポーツ少年団認定員養成講習会」を実施した。							
2 指標	指標①	指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		スポーツ推進委員研修会の参加人数	目標値		50	50	50	50	50
		指標種別	単位	実績値	50	78	53	58	60
	指標②	活動結果指標	人						
		指標名		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		指標種別	単位	目標値					
3 収支額	30年支出額			30年度収入額					
	19,000 (体育協会への補助金)			千円	0			千円	
4 成果	スポーツ少年団の組織・趣旨、組織の運営や学童のメンタルケアなどについて講習を実施した。								
5 今後の課題・取組	現在、市町村が利用できる国及び県のスポーツに関する事業については、国及び県からの通知により把握している。教育や健康、観光など、内容は多岐にわたるため、関係課に積極的に情報提供し、利活用の可能性を探っていく。								
6 原課評価	3	4	順調に進んでいる						
		3	概ね順調に進んでいる						
		2	やや遅れている、改善事項がある						
		1	遅れている、大幅な改善事項がある						
		-	評価することができない事業である						
7 評価理由	国等のスポーツに関する事業を活用し、スポーツ指導者を養成する機会を提供できたため。								

## 会 議 録

会議の名称	つくば市スポーツ推進審議会委員辞令交付式及び 令和元年度第2回つくば市スポーツ推進審議会		
開催日時	令和元年(2019年)10月30日 開会 18:00 閉会 19:00		
開催場所	つくば市役所 203 会議室		
事務局(担当課)	スポーツ振興課		
出席者	委員	阿江 通良、酒井 利信、黒田 健祐、鈴木 勝 石黒 澄子、齊藤 まゆみ	
	その他	毛塚副市長	
	事務局	【市民部】 飯村部長、星野次長、萩原スポーツ振興担当理事 【スポーツ振興課】 伊藤課長、宮下補佐、飯村係長、武笠係長、宮本主任、 山下主事	
公開・非公開の別	■公開 □非公開 □一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由			
議題	1 会長の選任について 2 事業報告		
会議次第	【つくば市スポーツ推進審議会委員辞令交付式】 1 開会 2 つくば市スポーツ推進審議会委員辞令交付 3 あいさつ 【令和元年度第2回つくば市スポーツ推進審議会】 4 議事		

様式第1号

	5 報告 6 閉会
<p>&lt;審議内容&gt;</p> <p><b>【つくば市スポーツ推進審議会委員辞令交付式】</b></p> <p>1 開会</p> <p>2 つくば市スポーツ推進審議会委員辞令交付</p> <p>3 あいさつ（副市長）</p> <p><b>【令和元年度第2回つくば市スポーツ推進審議会】</b></p> <p>委員自己紹介</p> <p>（事務局より本日の出席状況及び会議の成立について報告があった。）</p> <p>4 議事</p> <p>（1）会長の選任について</p> <p>（事務局から、条例に基づく会長の選任及び職務代理者の指定について説明があった。）</p> <p>事務局： ただ今、事務局から説明がありましたが、委員の皆様方の中で、どなたか推薦したいという方はいらっしゃいませんか。</p> <p>委員： 事業の継続性ということもありますので、引き続き阿江委員にお願いできればと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>事務局： ただ今、阿江委員のお名前が挙がりましたが、委員の皆様方いかがでしょうか。</p> <p><b>【拍手】</b></p> <p>事務局： ありがとうございます。それでは、つくば市スポーツ推進審議会条例第5条第1項の規定に基づき、阿江委員を会長に選任させていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>続きまして、同条第3項の規定に基づき、阿江会長から会長職を代</p>	

様式第1号

理する委員の指定をお願いします。

会 長： 会長に推薦いただきました阿江です。よろしくお願いいたします。

代理の方をお願いしたいということですが、事業の継続性とつくば市は障害者スポーツにも力をいれるということですから、障害者スポーツに詳しい齊藤委員をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

【拍手】

事務局： ただいま阿江会長より、会長職の職務代理者ということで齊藤委員のご指名がございました。齊藤委員、いかがでしょうか。

委 員： （了承）

事務局： ありがとうございます。改めて、皆様、拍手をお願いいたします。

【拍手】

事務局： それでは、阿江会長並びに会長職代理の齊藤委員は、席の移動をお願いします。

事務局： ここで、会長及び会長職代理の就任にあたりまして、代表して、阿江会長に一言ご挨拶いただきたいと思います。

会 長： 会長に再任されました阿江です。よろしくお願いいたします。

スポーツ推進審議会なのですが、当たり前のことだけを言って終わるのではなくて、この審議会では、前回もそうでしたが、行政の方にはきつい意見も出ることはあります。そういうわけで、継続しながら、それこそ審議をして、良い推進計画ができるようにご尽力いただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

事務局： ありがとうございます。

議事4の（1）につきましては以上になります。この後、議事進行につきましては、条例に基づき会長をお願いしたいと思います。

会 長： それでは、進行を続けていきたいと思います。

次第、第5の報告（1）平成30年度スポーツ推進計画進行管理調査

票について、事務局から説明をお願いします。

抜粋ということで、新委員の方もいるので、説明をいただきたいと思います。

(スポーツ推進計画進行管理調査票について、事務局から説明を行った。)

会長： ただいま、事務局から説明がありましたが、ご質問等のある方はございませんか。

若干の変更があって、予算や数値が入って、具体的で見やすくなったと思います。

他に意見等がないようでしたら、次の議題に進みたいと思います。

事務局から説明をお願いします。

(陸上競技場整備に関する学校跡地調査について、事務局から説明を行った。)

会長： ただいま、事務局から説明いただいたのですが、何か、ご質問あるいはご助言等、ありましたらお願いします。

委員： 正直なところ、中途半端な計画だと思います。

いくらかかるのかわかりませんが、中学生の記録会だけにしか使えないのであれば、もったいない。

上郷は地元ですが、上郷高校跡地では、狭いです。

素晴らしい評価ではあるようですが、どうせなら、陸上競技場という概念であれば、色々な公式種目ができるような競技場を造ることが、せっかく造るのであれば、お金をかけても無駄ではないということだと思います。

駐車場 80 台程度では、色々な大会の開催は難しくなりますし、

税金を投入するだけでなく、ここから利益を生むような取組みをしていかなければ、運営や維持は難しくなるのではないのでしょうか。

個人的意見ですが、広い敷地でいろいろな公式試合ができる可能性

様式第1号

があるような所を模索していただければと思います。

事務局： これは、まだ決定ではなく、皆様のご意見を伺いながら、進めていきたいと考えています。ありがとうございます。

会長： 筑波大学の陸上競技場は3種ですから、筑波大学と同程度というところですね。

他にありますか。

委員： すみません。背景が良く分からないのですが、これは、造るということではなくというような説明がありましたが、造るのですか。

事務局： 造るという決定ではありません。実際のところ、ここに造りたいということで進めているのですが、10億円を超える事業になると、大規模事業評価にかけて必要性や妥当性を判断していただき、そこでOKとなれば方向性が決まるのです。まだ、その段階ではないので、それに向けて進めているということです。

委員 駐車場は80台で、概ね、選手はバス送迎とのことですが、保護者の立場からすると、これほど行きづらい所はないと思います。

何の大会にしても、子どもだけがバスで行ければ良いというのはいかがなものかと感じます。

会長： ほかに、いかがでしょうか。つくばでは、車がないと動けない。

副市長： 今後、上郷高校跡地にということで進めていく中で、今の面積だけでも限らないということは、ご承知おきください。

委員： つくば市の中体連関係の会議でも、陸上競技場の話は、毎年出ます。筑波大のグラウンドを借りた経緯もありますが、駐車場や子供の待機場所の問題もあって、1年借りて、古河の陸上競技場に行った流れもありました。

今年は、候補に出るのは、つくば市に近いところと言っても、石岡の陸上競技場、竜ヶ崎のたつのこフィールド、それから古河と、3つ

様式第1号

の選択肢から選んでいる状況です。

中体連関係の意向としては、市内に早く造っていただきたい要望は強くあります。

ただ、土浦市の陸上競技場は、タータンのトラックにしたが、公認記録として認めてもらえないので、土浦市の陸上競技会でも使わない。

造るのであれば、公認の大会ができるようなきちんとした陸上競技場ができると有難いと思っています。

会 長： ユーザーの立場からの強い要望ですね。

施設が大きいので大変だとは思いますが。

つくばでは、駐車場は絶対必要だということですね。

4 ページ、敷地の安全性というか、揺れやすさはどうですか。上郷は△（三角）がついていますが。

事務局： つくば市の防災マップを参考に調査したところ、直下型地震等の想定をした時に、震度6以上で筑波東中、筑波西中とほぼ同じで△の評価になりました。

会 長： 一応、調査の結果ということで、これで決定ではないということ。

また、周りの土地を確保できる可能性もあるということなので。

あと、ユーザーの話もお聞きになったと思うが、その辺も、今後検討していただければと思います。

高額なものですし、関係者は期待して待っているのです。

他に意見がないようでしたら、次の議題に進みたいと思います。

事務局から 報告をお願いします。

(障害者スポーツサポーター養成講座について、事務局から説明を行った。)

会 長： 内容も充実していて、講師も良いですね。

文科省の第2期スポーツ基本計画を見たのですが、イベントは結構

## 様式第1号

あるが、指導者やサポーターの養成のところは抜けているのです。

日本の施策は、イベント主義で指導者養成がされていないが、つくば市では、筑波大学があることを利用して、先駆けて、指導者やサポーターの養成をやったほうがいいかなと思います。

5年から10年、時間はかかると思いますが。

事務局： セールスポイントは、受講者の対象年齢が幅広いことです。

参加しやすくすることで、若い人に参加してもらいたいと思いました。

もう1点は、障害者スポーツのイベントに参加して、スポーツ活動のサポートを経験できることです。

会長： 参加者の年齢の比率は、どんな感じですか。

事務局： 中高生が10名弱、70代の方が1名、1960年代生まれの方が多いです。

会長： バランスはいいですね。

齊藤先生（障害者スポーツサポーター養成講座講師）、最後に何か。

委員： 活きた活動ができる人を育てたいと思います。まず、講座の参加者には、次の活動の情報をもって帰っていただいて、興味があれば、ゆくゆくは障害者スポーツの指導者としてステップアップできるような。その入り口になるようなイメージの講座です。

会長： 指導者の資格を取るのには、大変なのですか。

委員： 初級は、そうでもありません。県が行う3日間の日程のものもあるので、そういった情報も、参加者にお伝えしたいと思います。

最初から資格として、資格だけ取って活動しない方がいると、もったいないので、活きた働きをしていただきたいのです。

会長： 指導者は重要だと思います。

それでは、「その他」に移ります。今回の報告案件以外でも何か、質問等ございますか。



様式第1号

ないようでしたら本日の議題については、終了させていただきます。

つくば市スポーツ推進審議会委員辞令交付式及び  
令和元年度第2回つくば市スポーツ推進審議会 次第

日時：令和元年10月30日（水）18時00分から

場所：市役所 会議室 203

【つくば市スポーツ推進審議会委員辞令交付式】

- 1 開 会
- 2 つくば市スポーツ推進審議会委員辞令交付
- 3 あいさつ

【令和元年度第2回つくば市スポーツ推進審議会】

- 4 議 事  
会長の選任について  
※新会長あいさつ
- 5 報 告  
(1) スポーツ推進計画進行管理について  
(2) 陸上競技場整備に関する学校跡地調査について  
(3) 障害者スポーツサポーター養成講座について  
(4) その他
- 7 閉 会

---

〈配付資料一覧〉

- つくば市スポーツ推進審議会委員名簿
- [資料1] 平成30年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票（抜粋）
- [資料2] 陸上競技場に関する学校跡地調査【概要版】
- [資料3] 障害者スポーツサポーター養成講座
- [参考資料] つくば市スポーツ推進審議会条例

平成 30 年度

つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

(抜粋)

## つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票について

### 1 計画の進行管理

つくば市スポーツ推進計画に掲げた施策及び事業・取組に目標を設定して事業を実施し、実施状況の把握、課題の抽出等の評価を行い、解決策の検討及び次の施策展開への反映など、つくば市スポーツ推進計画の実施に向けた政策の効果的な実施に資するための取組であり、計画(Plan)－実施(Do)－評価(Check)－改善(Action)というマネジメントサイクルに基づいて、政策の推進を図り、計画を実現することを目的として行うものである。

### 2 計画の構成

本計画の基本的な考え方は、①基本理念、②基本方針、③基本目標、④数値目標及び⑤基本戦略から構成されている。

また、本計画は基本理念及び基本方針を実現するために、①基本目標、②基本戦略、③施策及び④事業・取組の四層の体系から構成されている。

そして、最後に本計画を策定したのち5年の間に、①施策の推進のために取り組む事項と②連携体制の強化について定めている。

### 3 評価の対象

評価の対象は、つくば市スポーツ推進計画に掲げた全ての事業・取組を対象とする。

### 4 評価の方法

各事業・取組の担当課が、事業の成果や有効性及び効率性を踏まえて、総合的に自己評価するものとする。

原 課 評 価	
4	順調に進んでいる
3	概ね順調に進んでいる
2	やや遅れている、改善事項がある
1	遅れている、大幅な改善事項がある
－	評価することができない事業である、終了した事業である

# つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧

No.	施策	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				H28	H29	H30
1	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツのイベント、大会、フォーラム等の開催	4	4	4
2		スポーツ振興課	スポーツ教室・運動教室の開催	3	4	4
3		スポーツ振興課	スポーツ関連情報の提供	3	3	4
4		公園・施設課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	3	3	3
5		教育施設課	学校体育施設の開放	4	4	4
6	子どものスポーツ活動の促進	学務課	中学校部活動の支援	3	4	4
7		教育総務課	全国大会・関東大会出場補助事業	3	3	3
8		教育指導課	児童・生徒の体力向上	3	3	3
9		健康教育課	体力テストの実施	3	3	4
10		こども育成課	放課後子ども教室の促進	3	3	3
11		こども育成課	放課後児童クラブの育成・支援	4	3	3
12		教育指導課	体育授業へのサポーター等の派遣	3	3	3
13		スポーツ振興課	スポーツ選手を活用した各種事業の実施	4	4	4
14	高齢者のスポーツ活動の促進	高齢福祉課	いばらきねりんスポーツつくば市大会の開催	3	3	4
15		高齢福祉課	高齢者いきいき健康アップ事業	3	3	3
16		健康増進課	いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催	3	3	3
17		健康増進課	出前体操教室の開催	3	3	4
18		高齢福祉課	シルバークラブでのスポーツ活動の推進	3	3	3
19	障害者のスポーツ活動の促進	障害福祉課	障害児スポーツ教室の開催	4	4	3
20		障害福祉課	おひさまサンサン生き生きまつりの開催	4	4	3
21		つくば市社会福祉協議会	「みんなでDO!スポーツ」の開催	4	4	4
22		障害福祉課	体験乗馬療法事業の開催	2	4	3
23	スポーツを通じた交流の促進	スポーツ振興課	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援	3	3	4
24		文化芸術課	地域交流センターの活用	3	3	3
25		文化芸術課	ふれあいプラザの活用	3	3	3
26		観光推進課	スポーツツーリズムの促進	3	3	3
27		観光推進課	スポーツツーリズムの促進	3	3	3
28		国際交流室	スポーツを通じた国際交流	2	3	2
29	スポーツをささえる組織基盤の強化	スポーツ振興課	つくば市体育協会との連携及び事業の補助	3	3	4
30		スポーツ振興課	つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助	3	3	3
31		教育総務課	つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助	3	3	3
32		スポーツ振興課	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助	3	4	-
33		教育総務課	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助	3	3	3
34	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	3	4	4
35		スポーツ振興課	つくば健康マラソン大会開催事業	4	4	4
36		スポーツ振興課	つくば学園ウォークラリー大会開催事業	3	3	4
37		健康増進課	「つくばウォークの日」運動普及事業	3	3	2
38		観光推進課	フットパス空間整備及びイベント開催の取組	3	3	-
39		秘書課	スポーツイベントに関するつくば市の後援名義使用の承認	3	4	3
40	スポーツ施設の整備	体育施設企画室	総合運動公園等の整備	-	-	-
41		スポーツ振興課	体育施設の改修及び維持管理	4	4	4
42		公園・施設課	公園の運動施設の改修及び管理	2	3	2
43		道路維持課	ペDESTリアンデッキの整備及び改修	-	-	-
44		スポーツ振興課	体育施設耐震化事業	4	3	4
45		スポーツ振興課	つくばウェルネスパークの管理	3	4	3

# つくば市スポーツ推進計画進行管理一覧

No.	施策	担当課	主な事業・取組	原課評価		
				H28	H29	H30
46	スポーツ施設の整備	教育施設課	小学校・中学校の施設（体育施設含む）の耐震改修事業	－	－	－
47		教育施設課	学校施設開放事業	4	4	4
48		スポーツ振興課	県立高等学校体育施設開放事業	3	4	4
49		文化芸術課	つくばカピオ管理運営事業	3	3	3
50		健康増進課	いきいきプラザの活用	3	3	3
51		観光推進課	野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理	3	3	3
52		観光推進課	筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化	3	3	3
53	スポーツ指導員の養成及び資質の向上	スポーツ振興課	スポーツ推進委員協議会の組織及び研修	3	3	3
54		スポーツ振興課	つくば市体育協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上	3	3	3
55		教育指導課	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施	4	4	4
56		教育指導課	学校体育コーディネート事業	3	4	3
57		健康増進課	運動普及推進員の養成講座及び活動の実施	4	3	3
58	スポーツを学ぶ機会の提供	スポーツ振興課	スポーツ教室開催事業	4	4	4
59		健康増進課	いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催	3	3	3
60		健康増進課	出前体操教室の開催	3	3	3
61	スポーツの安全の確保	スポーツ振興課	スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底	3	3	3
62		教育指導課	運動部活動指導員を対象とする研修会の実施	－	2	－
63	スポーツ団体との連携・協働	スポーツ振興課	スポーツ推進審議会事業	3	3	4
64		スポーツ振興課	民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携	3	3	3
65	大学及び研究機関との連携・協働	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	4	4	4
66	行政部局間の連携の促進	スポーツ振興課	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定における連携・協議	4	4	4
67		スポーツ振興課	スポーツ推進計画の策定	3	3	4
68	国・茨城県等との連携	スポーツ振興課	国のプロジェクトの活用	3	3	3
69		スポーツ振興課	総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援	2	3	3
70		教育指導課	学校体育関連事業との連携	4	4	4
71		観光推進課	つくばりんりんロード活性化	3	3	3
72	施策の推進のために取り組む事項	体育施設企画室	総合運動公園の整備	－	－	－
73		スポーツ振興課	スポーツ施設の管理並びに利用状況の調査及び改善	4	4	4
74		スポーツ振興課	障害者スポーツの推進のための組織の整備	2	3	3
75		スポーツ振興課	スポーツ施策調査の継続的な実施と行政評価	3	3	4
76		国体推進課	茨城国体に向けた対応	3	3	4
77		スポーツ振興課	スポーツ指導者等の資質の向上及び支援	3	3	3
78		スポーツ振興課	スポーツの日の実施	2	2	3
79		健康増進課	スポーツ参加者に対するポイント制度の導入	2	3	2
80	スポーツ振興課	河川敷などのスポーツ的利用について関係機関との連携及び調査	3	2	3	
81	連携体制の強化	スポーツ振興課	つくば市のスポーツ関連部局による推進会議の創設	3	3	3
82		スポーツ振興課	スポーツ振興課による情報の集約体制の確立	3	3	3
83		スポーツ振興課	筑波大学とのスポーツ推進のための協定の締結	2	3	3
84		スポーツ振興課	国及び茨城県の関連施策との連携の促進	3	3	3

つくば市スポーツ推進計画 施策別原課評価結果まとめ

施策	事業数	平成30年度 施策別原課評価結果							
		評価 4 (順調)	評価 3 (概ね順調)	評価 2 (やや遅れ)	評価 1 (遅れ)	評価 -			取組なし
						評価することができない	終了	廃止	
1 成人のスポーツ活動の促進	5	4	1	0	0	0	0	0	0
2 子どものスポーツ活動の促進	8	3	5	0	0	0	0	0	0
3 高齢者のスポーツ活動の促進	5	2	3	0	0	0	0	0	0
4 障害者のスポーツ活動の促進	4	1	3	0	0	0	0	0	0
5 スポーツを通じた交流の促進	6	1	4	1	0	0	0	0	0
6 スポーツをささえる組織基盤の強化	5	1	3	0	0	1	0	0	0
7 住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	6	3	1	1	0	0	1	0	0
8 スポーツ施設の整備	13	4	5	1	0	1	2	0	0
9 スポーツ指導者の養成及び資質の向上	5	1	4	0	0	0	0	0	0
10 スポーツを学ぶ機会の提供	3	1	2	0	0	0	0	0	0
11 スポーツの安全の確保	2	0	1	0	0	1	0	0	0
12 スポーツ団体との連携・協働	2	1	1	0	0	0	0	0	0
13 大学及び研究機関との連携・協働	1	1	0	0	0	0	0	0	0
14 行政部局間の連携促進	2	2	0	0	0	0	0	0	0
15 国、茨城県との連携	4	1	3	0	0	0	0	0	0
施策の推進のために取り組む事項	9	3	4	1	0	0	1	0	0
連携体制の強化	4	0	4	0	0	0	0	0	0
合計	84	29	44	4	0	3	4	0	0
	%	34.5%	52.4%	4.8%	0%	3.6%	4.8%	0%	0%

## 「つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票」

### 令和元年度からの主な変更点

#### 「3 予算額」「4 決算額」

(1) 今回より新たに「予算額」欄を設置。

「3 予算額」「4 決算額」共に年度末の実績値を入力する。

(2) 団体への補助金や負担金が含まれる場合は、以下のように括弧書きする。

3予算額						4決算額					
収入額	0	千円	支出額	19030 (体育協会補助金 19,000千円含む)	千円	収入額	0	千円	支出額	19030 (体育協会補助金 19,000千円含む)	千円

#### 「7 原課評価」

(1) 評価基準を参考に、あてはまる評価をS～C（及び-）から選択する。

(2) **以下の場合、評価理由を「8 評価理由」に具体的に記載する。**

- ・「評価することができない事業である」として評価「-」を選択する場合  
例：終了や廃止した事業
- ・悪天候による事業の中止など、不可抗力で事業を実施できなかった場合で、至るまでの取組状況等を加味し、評価基準と合致しない評価を選択する場合

原課評価	評価基準
S	順調に進んでいる (指標の達成度が100%以上である)
A	概ね順調に進んでいる (指標の達成度が80%以上100%未満である)
B	やや遅れている、改善事項がある (指標の達成度が60%以上80%未満である)
C	遅れている、大幅な改善事項がある (指標の達成度が60%未満である)
-	評価することができない事業である、終了、廃止 (※具体的な理由を「8 評価理由」に記載すること)



令和元年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 0

担当課	#N/A	作成者職氏名									
施策	#N/A										
	#N/A										
	#N/A										
事業・取組	#N/A										
1 事業 概要	①事業概要	#N/A									
	②令和元年度活動実績										
2 指標	指標 ①	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
			目標値	0	0	0	0	0	0		
		指標種別	単位	実績値	0	0	0	0	0	0	
	指標 ②	指標名	年度	1	2	3	4	5	6		
			目標値	0	0	0	0	0	0		
		指標種別	単位	実績値	0	0	0	0	0	0	
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果											
6 今後の 取組											
7 原 課 評 価	S	順調に進んでいる									
	A	概ね順調に進んでいる									
	B	やや遅れている、改善事項がある									
	C	遅れている、大幅な改善事項がある									
	-	評価することができない事業である、終了、廃止									
8 評 価 理 由											

陸上競技場整備に関する学校跡地調査

候補地の選定と整備イメージ【概要版】

平成 31 年 2 月

つくば市

# 陸上競技場整備に関する学校跡地調査

## 候補地の選定と整備イメージ【概要資料】

平成31年2月

つくば市

## 目 次

<b>1</b>	<b>本調査の目的</b> .....	<b>1</b>
<b>2</b>	<b>施設の役割と目標像</b> .....	<b>1</b>
	2.1 主な役割と整備のあり方 .....	1
	2.2 付随的な役割 .....	1
	2.3 想定する整備内容と整備水準 .....	1
<b>3</b>	<b>計画条件</b> .....	<b>2</b>
	3.1 候補地の分布 .....	2
	3.2 参考:市内公共スポーツ施設の整備状況と候補地の重ね図 .....	2
<b>4</b>	<b>第一次調査及び第二次調査対象地の選定(比較評価一覧表)</b> .....	<b>3</b>
<b>5</b>	<b>第二次調査対象地の詳細調査(比較評価一覧表)</b> .....	<b>4</b>
<b>6</b>	<b>第二次調査対象地の整備イメージの検討</b> .....	<b>5</b>
	6.1 【1】 上郷高校 .....	5
	6.2 【2】 筑波西中 .....	7
	6.3 【3】 筑波東中 .....	9

## 1. 本調査の目的

- 本調査は、学校跡地の利活用を推進するにあたり、上郷高校跡地および筑波地区の小中学校跡地の筑波西中学校、筑波東中学校、菅間小学校、作岡小学校、田水山小学校、筑波小学校、田井小学校、北条小学校、小田小学校、山口小学校の11か所を対象に、陸上競技場整備の可能性を含む優位性等を比較検討したものである。
- 本調査は、候補地や公認種類、規模等を決定することを目的としておらず、今後、陸上競技場の整備を検討する上で必要な諸条件を比較検討した結果を基礎資料として取りまとめたものである。調査に当たっては、多様化・高度化が進むスポーツに対するニーズを踏まえるとともに、最新の法規制やバリアフリー化等への対応を意識している。

## 2. 施設の役割と目標像

### 2.1 主な役割と整備のあり方

#### (1) 市立スポーツ施設（公共社会体育施設）として

- 市民の誰もが、身近にスポーツに親しむことのできる環境の充実
- 公式競技（**市内の中学校の公式競技会開催を想定**）が可能なスポーツ施設整備
- 社会環境変化に即した身近な健康づくりへの寄与
- 障害者、高齢者、子どもたちなど、誰もが安全・安心に利用できる施設整備

### 2.2 付随的な役割

#### (1) 防災機能を備えたオープンスペースとして

- 震災に備えた対応（将来的には広域避難場所／災害応急対策拠点／物資輸送の中継地点等の役割が想定される）
- 水害等に備えた対応（雨水流出抑制機能の担保）

#### (2) 自然環境ネットワーク等の拠点として

- つくばウェルネスパーク等の既存公共施設に加え、周辺の公園緑地、小貝川・桜川等との連携を意識した活動ネットワークの拠点化
- 環境に配慮した空間づくり（周辺の田園景観との一体の魅力的な景観形成／再生可能エネルギー活用や整備管理における環境負荷低減）

### 2.3 想定する整備内容と整備水準

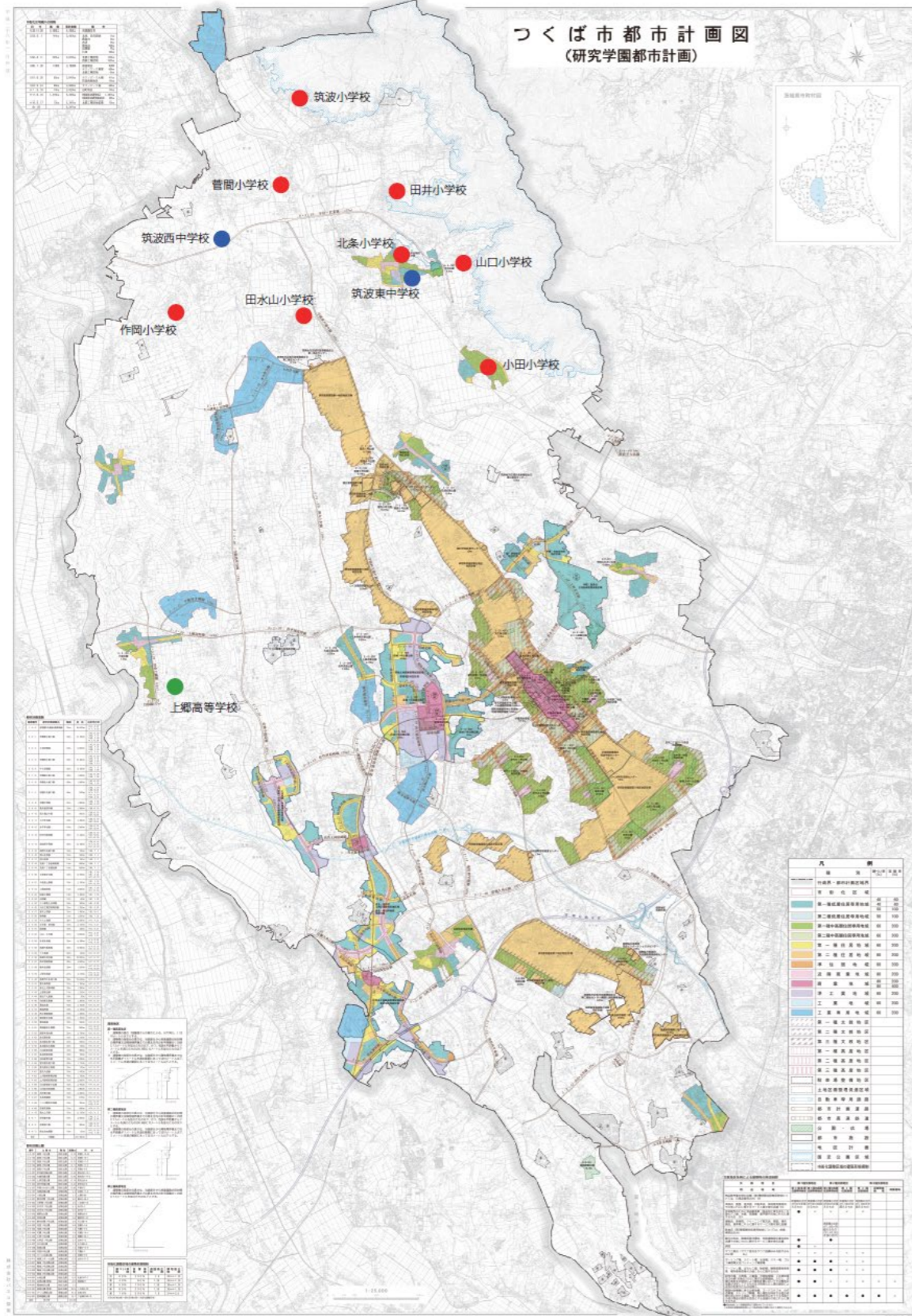
- 上記に沿って、**市内の大会レベルが開催可能な公認競技場規格への対応**を図る。
- 多様な運用の可能性を残すため第3種公認で求められる施設内容・諸元を満たすことを目標とする。第3種公認を受けるためにはインフィールドが「天然芝または投てき実施可能な人工芝」であることが必要条件となる。ただし、この条件を満たす人工芝は特殊な断面構造で高価であり、この部分の稼働率を上げるためにサッカーを中心とした多目的利用を想定した人工芝（投てき実施不可）を採用する事例が多数見られる。本検討においてもインフィールド部は多目的利用を想定した人工芝（投てき実施不可）を採用して第4種公認施設として運用することを想定する。こうした対応によって、公認・維持費用を低廉に抑えることも可能となる。
- なお候補地の敷地規模・形状によっては、確保可能な観客席・駐車場等の規模が異なるが、比較検討を行う際の基本条件として以下のような施設内容を想定する。
- 駐車場については、以下のような台数確保が想定されるが、いずれの学校跡地においても現況敷地内でこれを満たすことは難しいため、周辺の用地買収を含めた敷地拡張が今後の課題として残される。

整備施設の想定		
運動施設	陸上競技場	（仮設定）第3種相当整備 第4種公認登録 ・400mトラック1面(全天候型舗装8レーン) ・インフィールド部はサッカー等の多目的な球技利用を想定した人工芝（球技利用スペース以外は天然芝張り）
	管理棟 + メインスタンド	観客席（1,000席） ・管理事務スペース（受付・医務室等を含む） ・本部室、放送記録室、審判控室、多目的室、会議室、控室 ・トイレ（男・女・多機能）／更衣室・シャワー室
	運動器具倉庫	・第3種相当の器具・備品の格納スペース
園地	観覧・休憩空間	芝スタンド（1,000席）＋緑陰空間
	園路広場	・修景・休養・遊戯空間・多目的広場（ウォームアップ広場） ・入口・拠点広場／外周散策路、ジョギングコース
便益・管理施設	防災備蓄倉庫	
	屋外トイレ	・災害対応も考慮した男・女・多機能の各施設
	駐車場・駐輪場	普通車用190台（バス17台分に転用できる43区画を含む） ・自動車利用率・最大時同時在園者数から想定した必要数の70%を提供。大会イベント時等はシャトルバス等を活用 ・身体障害者用5台／駐輪場50台

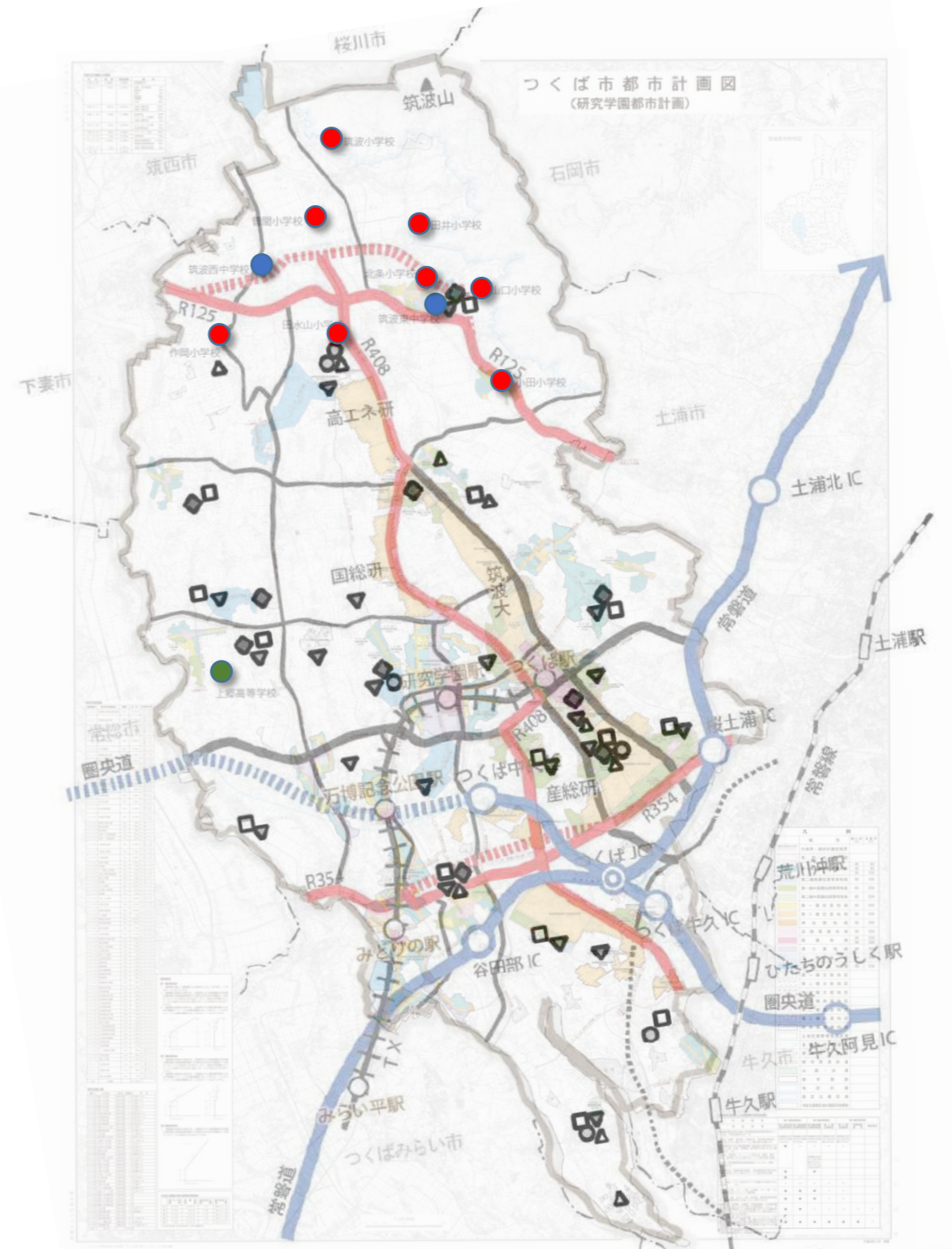
### 3. 計画条件

#### 3.1 候補地の分布

- ・ 上郷高校以外の候補地は市街中心部から離れて市の北部に集中している。一方で、右図に参考として示した公共スポーツ施設の分布が薄いエリアである。
- ・ 既存のバス路線に近接するものもあるが、多くの利用者が集中する大会等のイベント開催には不向きな立地が目立つ。



#### 3.2 参考：市内公共スポーツ施設の整備状況と候補地の重ね図



- ◆：10 施設：体育館
  - ：6 施設：サッカー場（多目的広場を含む）
  - ：14 施設：野球場（ソフトボール場，多目的広場を含む）
  - ▼：21 施設：テニスコート
  - ▲：9 施設：その他スポーツ施設（プール・広場・健康増進施設等）
- 合計 60 施設

## 4. 第一次調査及び第二次調査対象地の選定（比較評価一覧表）

・ 検討対象として、小学校、中学校、高等学校跡地 11 か所を概略評価して整備に適した対象地を数か所に絞り込む。その際に次のような視点を意識する。

- ① 大会等の利用に加え、多くの市民が日常的に使いやすい立地（ニーズと活動スタイルへの対応）
- ② 低コストで効率的な整備が可能であること
- ③ つくば市の将来像への貢献（周辺の公共施設及び自然環境ネットワーク等との連携に配慮）

- ・ 下表に示したように、旧小学校の候補地は全て 400mトラック（第3種～第4種相当の規模）が配置できない。周辺の土地利用状況及び地形条件から敷地拡張の可能性も低いため、施設整備は極めて困難である。
- ・ 立地条件及び周辺道路状況等についても、旧小学校の候補地は問題点が多い。
- ・ 以上から、**上郷高校及び筑波西中学校、筑波東中学校の3か所を二次調査と計画検討の対象**とする。

凡 例	
◎	優れている
○	適している
△	解決すべき課題がある
×	条件を満たさない／問題が多い

		【1】上郷高校	【2】筑波西中	【3】筑波東中	【4】作岡小	【5】山口小	【6】小田小	【7】菅間小	【8】筑波小	【9】田水山小	【10】田井小	【11】北条小
<b>(1) 外部条件</b>												
①立地	・人口集中エリアとの近接性、市街中心部からのアクセス性（自家用車での到達時間）	◎	△	△	△	△	△	△	×	△	△	△
	・公共交通機関（バス路線等）との連携しやすさ	△	△	○	○	○	○	△	△	△	△	○
②道路状況	・周辺の道路状況（近接する幹線道路と入口の位置関係、アプローチ道路の配置、幅員）	○	◎	△	△	×	×	○	×	×	×	×
<b>(2) 敷地内及び隣接部の基礎条件</b>												
①400mトラック（第3種～第4種相当の規模）の配置の可否：敷地規模と形状		◎	○	△	×	×	×	×	×	×	×	×
②敷地拡張の可能性：周辺土地利用状況、地形条件		◎	○	△	×	×	×	×	×	×	×	×
③障害者、高齢者の使いやすさ：地形（周辺も含めた勾配等）		○	△	○	△	△	△	△	△	×	△	×
④汚水排水の現状		○	△	○	△	△	△	△	△	△	△	△
⑤既存建物の取り壊し、整地、道路拡幅等の周辺整備も含めた総合的な整備コスト		◎	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×
<b>(3) 環境・景観条件</b>												
・①自然環境ネットワーク等との連携／都市観光拠点としての可能性等		◎	○	◎	×	◎	○	△	△	△	○	◎
・②保全活用が可能な良好な既存樹木、特徴的なランドマーク等、候補地周辺の景観資源の存在		○	○	△	△	△	△	△	○	○	△	○
・③大会時等の騒音、交通集中による渋滞等、施設整備後の地域への悪影響の可能性		○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×

## 5. 第二次調査対象地の詳細調査（比較評価一覧表）

- ・ 3か所の検討対象地について現地踏査を行い、下表のような多様な評価指標に照らしてチェックすると、【1】上郷高校が総合的に高い評価となる。表中の付表にあるように【3】筑波東中はマイナス評価の項目が多い、
- ・ なお比較検討に当たっては、次頁以降に示した各候補地の整備イメージ検討を並行して行い、現地および周辺条件に即した整備・運営上の課題等を把握しながら評価を行った。

		【1】上郷高校	【2】筑波西中	【3】筑波東中	
外部条件	①立地	◎	△	△	
	②道路状況	△	△	○	
敷地内及び隣接部の基礎条件	①基本となるスポーツ機能の導入しやすさ	◎	○	△	
	②事業展開・施設整備の柔軟性	◎	○	△	
	③日常利用の活性化、大会等のスムーズな開催と付帯機能の確保しやすさ	・ 障害者、高齢者の使いやすさ（周辺も含めた勾配等）	○	△	○
		・ 敷地内の既存スポーツ施設との連携のしやすさ	◎	○	△
		・ 臨時駐車場の確保しやすさ（隣接敷地の活用を含む）	○	△	△
		・ 大会時等の交通渋滞の影響について	○	◎	×
	④供給処理施設の現状	・ 夜間利用時における周辺地域への騒音、光害等の影響	△	○	△
		・ 汚水排水の現状	○	△	○
	⑤土地所有の現状	・ 雨水排水の現状	△	△	△
		・ 赤道の有無	○	○	△
	・ 土地所有形態（借地の有無）	○	○	△	
	①施設整備による既存機能への影響	○	○	△	
関連施策等との関係	②上位計画との整合性・まちづくりとの連携等	◎	○	○	
	③防災関連機能	・ 都市計画区域区分、用途地域 ・ 周辺土地利用現況	△	○	×
		・ 避難場所としての機能確保のしやすさ（敷地形状・入口のわかりやすさ・アクセス性）	○	◎	△
		・ 敷地の安全性（揺れやすさ、周辺の建築状況等災害時の防火機能）	△	△	△
		・ 非常時の拠点としての活動しやすさ	◎	○	△
環境・景観条件	①想定される連携資源とのネットワーク・回遊性	・ 洪水時の避難拠点等としての活用	◎	△	×
		・ 周辺関連施設・連携活動資源の存在	◎	○	◎
		・ 計画対象地及びその周辺地域の植生等	○	○	◎
		・ 自然環境ネットワーク等との連携 ／都市観光拠点としての可能性等	○	○	◎
	②敷地及び周辺の環境資源	・ シンボル性のある景観資源の存在	○	○	○
・ 環境資源（良好な既存樹林等）の存在	○	○	△		
コスト	①施設整備費用	◎	△	×	
	②関連付帯整備費用	○	○	△	

凡 例

◎：優れている  
○：適している  
△：解決すべき課題がある  
×：条件を満たさない／問題が多い

【1】上郷高校	【2】筑波西中	【3】筑波東中	
9	3	2	◎の個数
15	16	5	○の個数
5	10	18	△の個数
0	0	4	×の個数



## 6. 第二次調査対象地の整備イメージの検討

## 6.1 【1】上郷高校

## 6.1.1 整備構想平面図

## 【1】上郷高校・現況敷地での整備

- ・東西方向の敷地幅が限定されているため、メインスタンドは小規模な施設（収容人員規模 730 人程度）を配置するスペースしか確保できない。芝スタンドは約 600～800 人収容。合計 1,500 人程度
- ・やや幅員の広い東側道路を主アプローチとして活用するため、敷地北側への駐車場配置が望ましい。トラック長軸を斜めにふることによってこのスペースはとれるが、現況敷地内では、必要最低限の 80～100 台程度しか確保できない。
- ・利用者の集散広場もスタンドと正対する位置には配置できず、駐車場とスタンドを結ぶ動線を広げる形での整備が想定される。
- ・倉庫およびバックヤードもメインスタンドと一体で設置するスペースは確保できない。
- ・バックスタンド側に芝スタンドとして小規模な応援席が設置できる。

## 周辺用地買収を含めた拡張が可能な場合の想定

- ・敷地西側に隣接する現況農地部を敷地に組み入れることができれば、敷地東側のやや広い道路をアプローチ道路として活用した駐車場スペースを 200 台程度確保できる。
- ・これにより、敷地北側を駐車場用地とする必要がなくなるため、この位置に北東方向からの恒常的な風を軽減する築山と防風林を配置することが可能となる。
- ・またメインスタンドと管理事務所、および利用者が集散する主広場の配置に余裕ができ、トラックの外周全体に芝スタンドを配置するスペースも確保できる。（メインスタンド 1,000+芝 2,500、計 3,500 人程度）
- ・これらを結ぶ外周周回園路は、多様な植栽による景観変化と適度なアップダウンのある快適なジョギングコースとして機能することが期待できる。



6.1.2 【1】上郷高校整備イメージパース



6.2 【2】筑波西中

6.2.1 整備構想平面図

【2】筑波西中・現況敷地での整備

- ・既存敷地の中では、メインスタンド及び集散拠点となる広場は、南西側にしか配置できない。
- ・現況でプールが設置されているエリア周辺に、メインスタンドと管理事務所、倉庫、利用者の集散広場の配置が想定されるが、必要最低限の規模しか確保できない。（メインスタンド収容人員規模 420 人程度）
- ・敷地南東側に必要最低限の駐車場スペース（70 台程度）を確保できる。
- ・既存の駐車場をサブ駐車場（20～30 台程度）として活用可能。

周辺用地買収を含めた拡張が可能な場合の想定

- ・敷地南西側に隣接する現況疎林部を敷地に組み入れることができれば、都市計画道路からの直接アクセスが容易となり、駐車場スペースも 200 台程度確保できる。
- ・メインスタンドと管理事務所、および利用者が集散する主広場の配置に余裕ができ、トラック外周に芝スタンドを配置するスペースも確保できる。（メインスタンド 1,000+芝 2,500、計 3,500 人程度）
- ・さらに、北東方向からの恒常的な風を軽減する築山と防風林を配置することも可能となる。
- ・これらを結ぶ外周周回園路は、多様な植栽による景観変化と適度なアップダウンのある快適なジョギングコースとして機能することが期待できる。



■筑波西中学校 整備イメージ図

1 / 1,000

6.2.2 【2】 筑波西中整備イメージパース



現況敷地での計画イメージ

## 6.3 【3】 筑波東中

## 6.3.1 整備構想平面図

## 【2】筑波東中・現況敷地での整備

- 敷地南側にメインスタンドと管理事務所、倉庫、利用者の集散広場の配置が想定されるが、必要最低限の規模しか確保できない。メインスタンドは730人程度の収容人員規模。
- スタンド以外の応援スペースは、テント等を設置できる小規模な芝生広場を敷地コーナー部に確保でき、芝部分の合計で1,800人程度の空間となる。メインスタンドと合わせて2,500人程度は収容可能。
- 拡張敷地を確保しないと駐車場は整備できない。
- 北東方向からの恒常的な風の軽減策は、北側境界部への植栽列植を施すことしかできない。

周辺用地買収を含めた  
拡張が可能な場合の想定

- 隣接敷地には住宅が点在することから、大規模な拡張は困難。アプローチ道路が狭く課題となるが、一部拡張しにくい部分がある。
- 駐車場用地として、南側の隣接農地を確保することが想定される。



1/1,000

6.3.2 【3】 筑波東中整備イメージパース



陸上競技場整備に関する学校跡地調査

平成 31 年 2 月

つくば市市民部スポーツ振興課

〒305-8555

茨城県つくば市研究学園一丁目 1 番地 1

TEL 029-883-1111(代表)

# 受講者募集!

つくば

## 障害者スポーツサポーター 養成講座

パラリンピックで大注目の「障害者スポーツ」  
障害者スポーツについて知りたい、学びたい、携わってみたい方  
一緒に障害者スポーツの世界を体験してみませんか?  
初めての人でも大丈夫!経験豊富な講師がサポートします!

受講料

無料

### 実施内容

- 障害者スポーツを知る!…障害者スポーツについて知りましょう
- 障害者スポーツをする!…障スポ版「卓球」にチャレンジ!
- 障害者スポーツを支える!…イベントに参加してみましょう

### [ 日時・場所 ]

全2回 9:00~12:00

第1回: 11月9日(土)…つくば市役所

第2回: 以下の日程から1つ選択

①11月30日(土)…筑波技術大学

②12月1日(日)…県立医療大学

③12月8日(日)…筑波大学

### [ 主催 ]

つくば市スポーツ振興課

### [ 対象 ]

中学生以上

(未成年の方は、保護者の方の了解を得てお申し込みください)

**中高生大歓迎!**

### [ 申込締切 ]

10月25日(金)必着

詳しくは裏面をご覧ください





# つくば障害者スポーツサポーター養成講座実施要項

## 1 日時・場所・内容

日程 (全2回)	科目	内容	場所	講師(予定)	
第1回	11月9日(土) 9:00-12:00	障害者スポーツを知る!	つくば市役所 2階 会議室202 (つくば市研究学園1-1-1)	筑波大学 松原豊教授、 齊藤まゆみ准教授	
	障害者スポーツをする!	「アダプテッド卓球」にチャレンジ!			
第2回 ※次の日程のうち1日を選択	11月30日(土) 9:00-12:00	実際に障害者スポーツイベントに参加し障害のある方と一緒にスポーツを楽しみましょう! (内容は変更になる場合があります)	ボッチャ、ビームライフル、ボルダリング、自由遊び	筑波技術大学 (つくば市天久保4-3-15)	筑波技術大学 香田泰子教授、 中島幸則准教授
	12月1日(日) 9:00-12:00		車いすバスケットボール体験	茨城県立医療大学 (阿見町阿見4669-2)	茨城県立医療大学 橘香織准教授
	12月8日(日) 9:00-12:00		つくりんピック2019(遊びの広場、ボッチャ、Gボールなど)	筑波大学 (つくば市天王台1-1-1)	筑波大学 松原豊教授、齊藤まゆみ准教授、 杉山文乃助教

※第2回の詳細は後日連絡

2 対象 中学生以上の方

未成年の方は、保護者の方の了解を得てお申し込みください。

3 定員 20名程度(市民優先、応募多数の場合は抽選)

4 受講料 無料

ただし、メールマガジン「つくば障害者スポーツサポーターニュース」(月1回配信)へのご登録をご案内します。

5 服装持ち物 第1回:筆記用具、動きやすい服装、運動できる室内ばき 第2回:後日連絡

6 申込締切 10月25日(金)必着

7 申込方法 (1) 申込フォーム(ウェブ)

[https://s-kantan.jp/city-tsukuba-ibaraki-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=10890](https://s-kantan.jp/city-tsukuba-ibaraki-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=10890)

(または「つくば障害者スポーツサポーター養成講座」で検索)からお申し込みください。

(2) 往復はがきを郵送

以下の必要事項を往復はがきに記載し、スポーツ振興課へ郵送してください。

抽選結果等は返信はがきでお知らせします。



申込フォーム  
QRコード

### 【必要事項】

返信はがき: 申込者の住所・氏名

往信はがき: 氏名、フリガナ、生年月日、〒住所、電話番号、メールアドレス、第2回の受講希望日程(11月30日(土)、12月1日(日)、12月8日(日)のいずれか)

### 【送付先】

〒305-8555 つくば市研究学園一丁目1番地1 つくば市スポーツ振興課  
つくば障害者スポーツサポーター養成講座担当